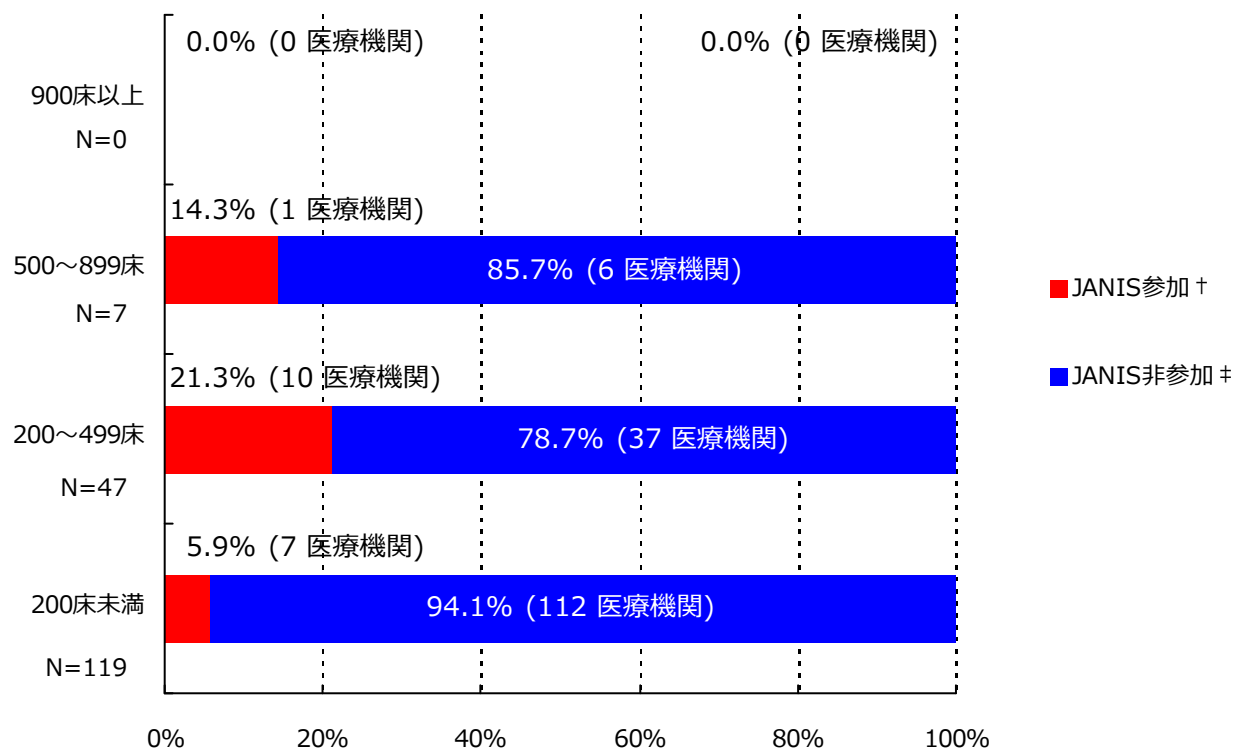


1. データ提出医療機関*数(18医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	7	1 (14.3%)
200～499床	47	10 (21.3%)
200床未満	119	7 (5.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	173	18 (10.4%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(茨城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

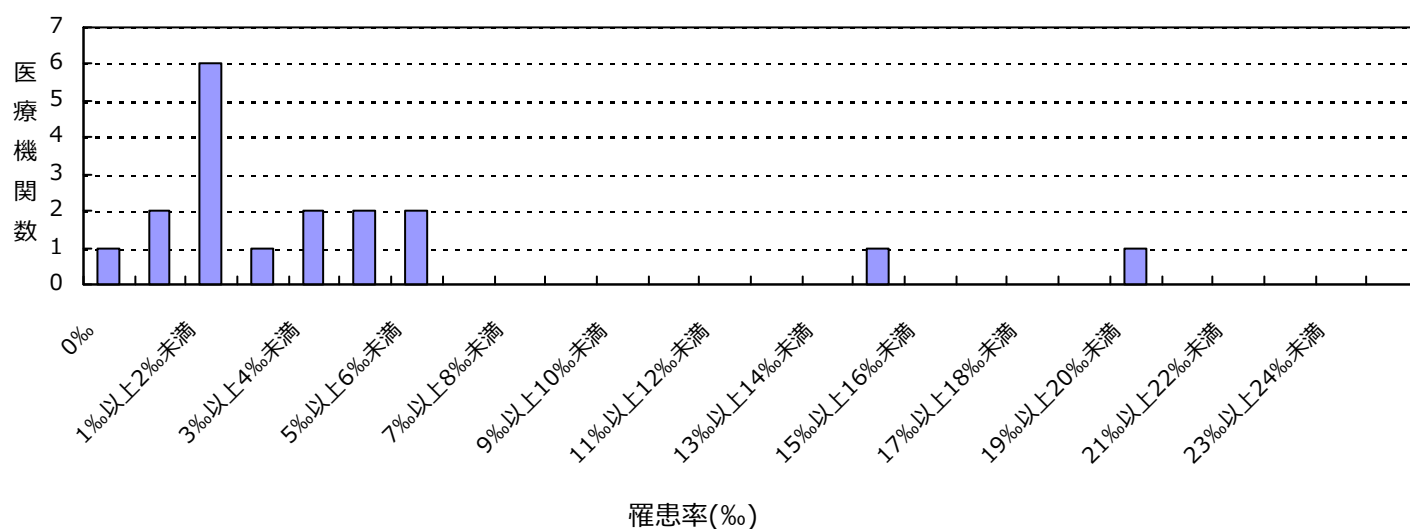


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	82,386	5	264	3.20%	0.00 2.12 19.11 -----

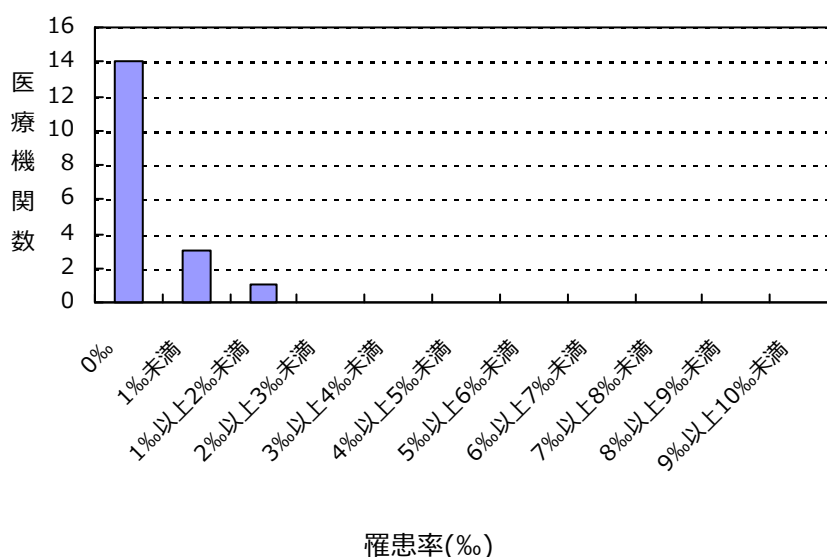
集計対象医療機関の罹患率(N=18)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	82,386	0	14	0.17%	0.00 0.00 1.93 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=18)



(茨城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

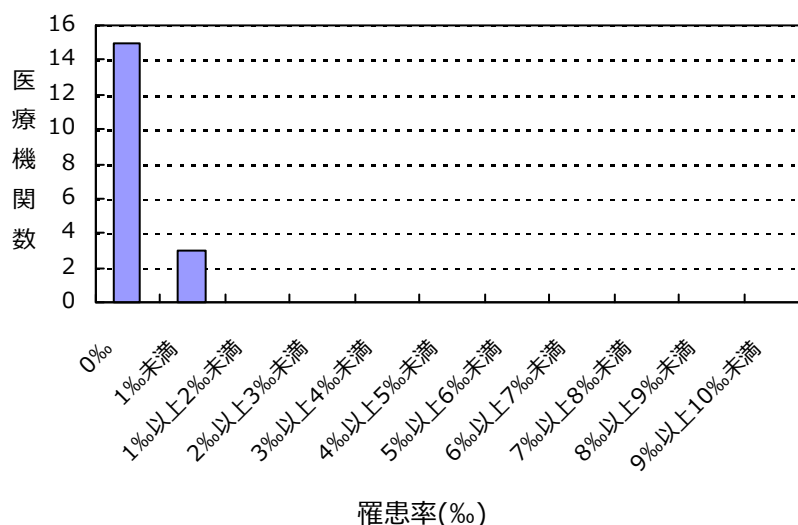


2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	82,386	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.42

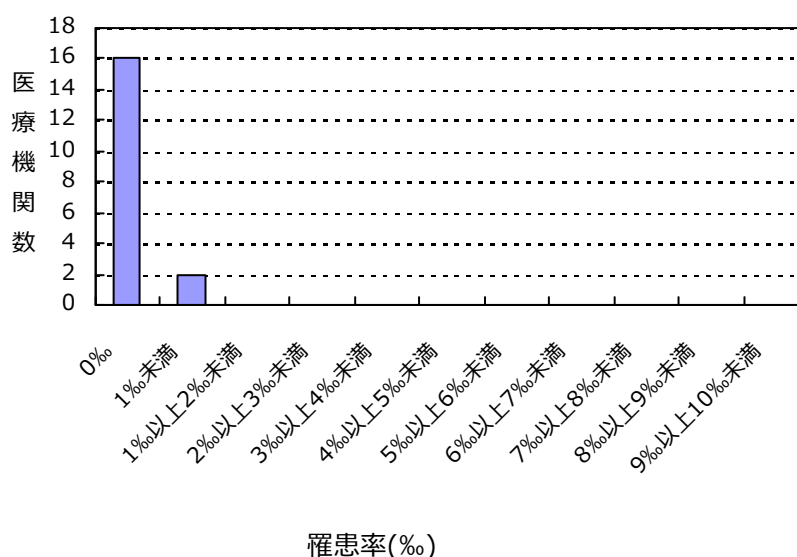
集計対象医療機関の罹患率(N=18)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	82,386	0	6	0.07%	0.00 0.00 0.37

集計対象医療機関の罹患率(N=18)



(茨城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

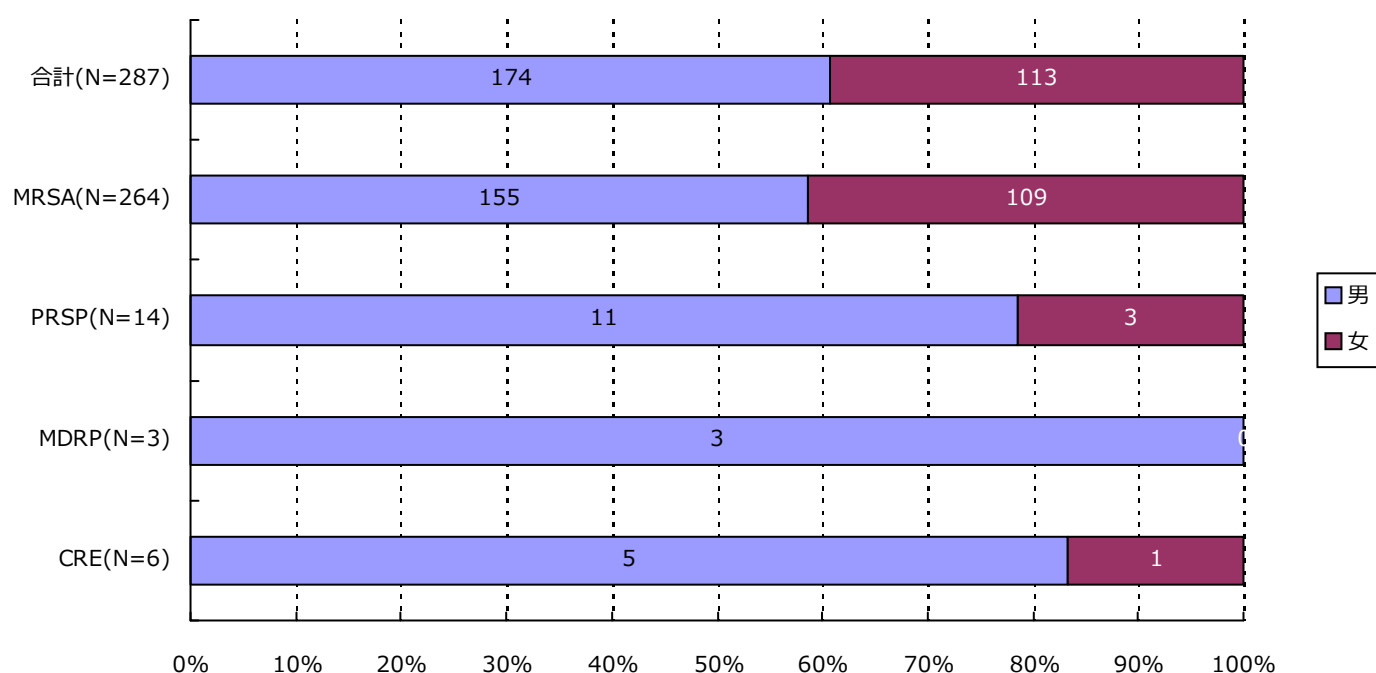
(茨城県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

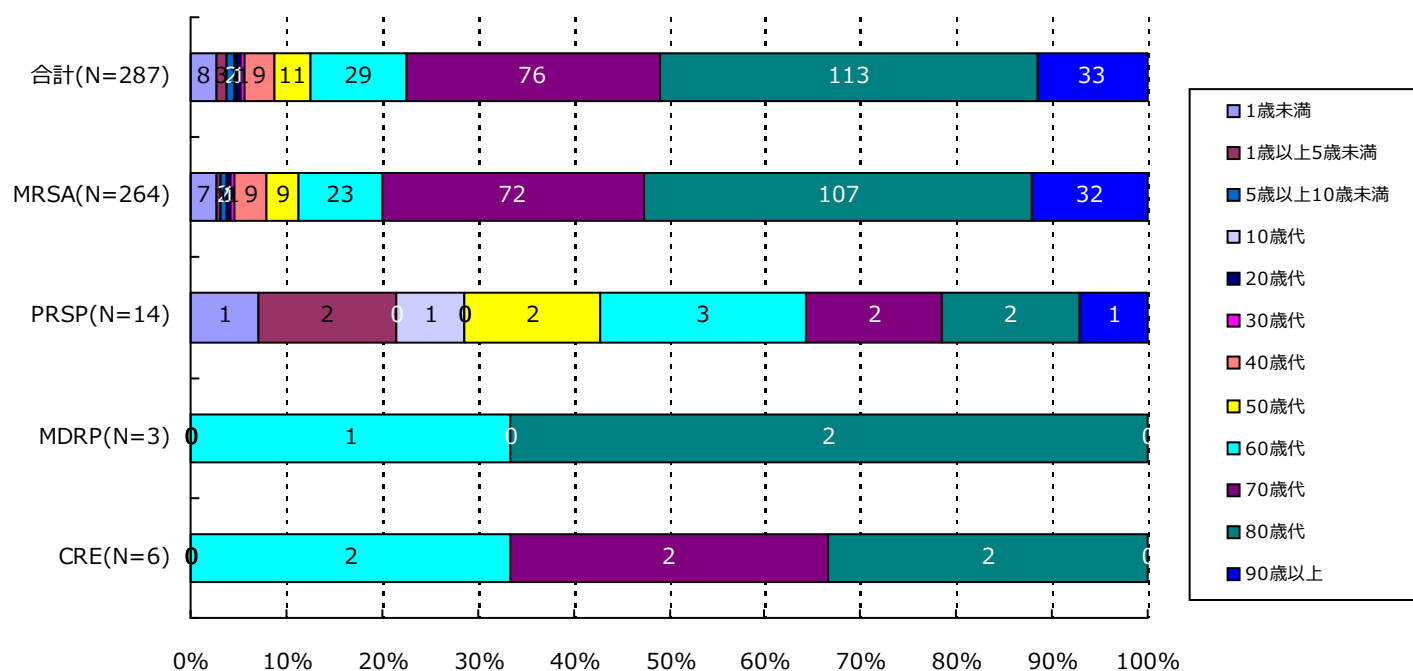


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



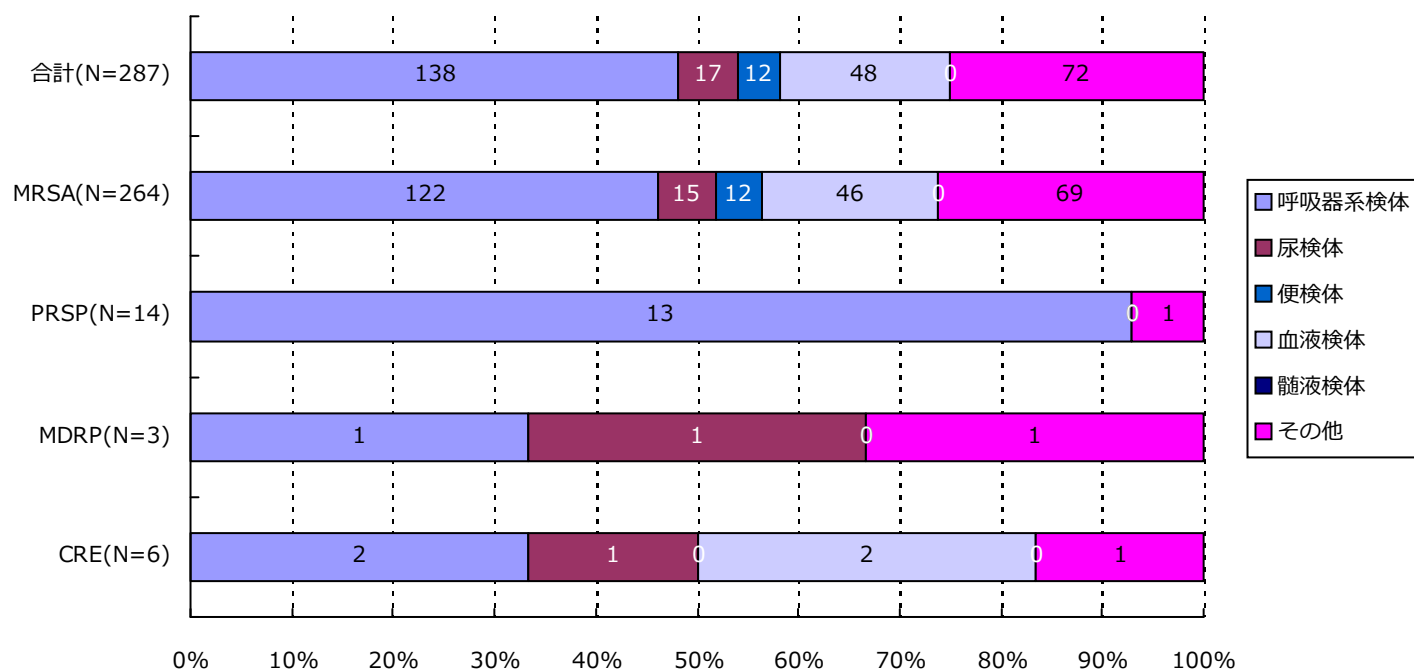
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	174 (60.6%)	155 (58.7%)	0 (-)	0 (-)	11 (78.6%)	3 (100.0%)	0 (-)	5 (83.3%)
女	113 (39.4%)	109 (41.3%)	0 (-)	0 (-)	3 (21.4%)	0 (-)	0 (-)	1 (16.7%)
合計	287	264	0	0	14	3	0	6

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8(2.8%)	7(2.7%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.0%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.7%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.3%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(3.1%)	9(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	11(3.8%)	9(3.4%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	29(10.1%)	23(8.7%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	1(33.3%)	0(-)	2(33.3%)
70歳代	76(26.5%)	72(27.3%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
80歳代	113(39.4%)	107(40.5%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	2(66.7%)	0(-)	2(33.3%)
90歳以上	33(11.5%)	32(12.1%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	287	264	0	0	14	3	0	6

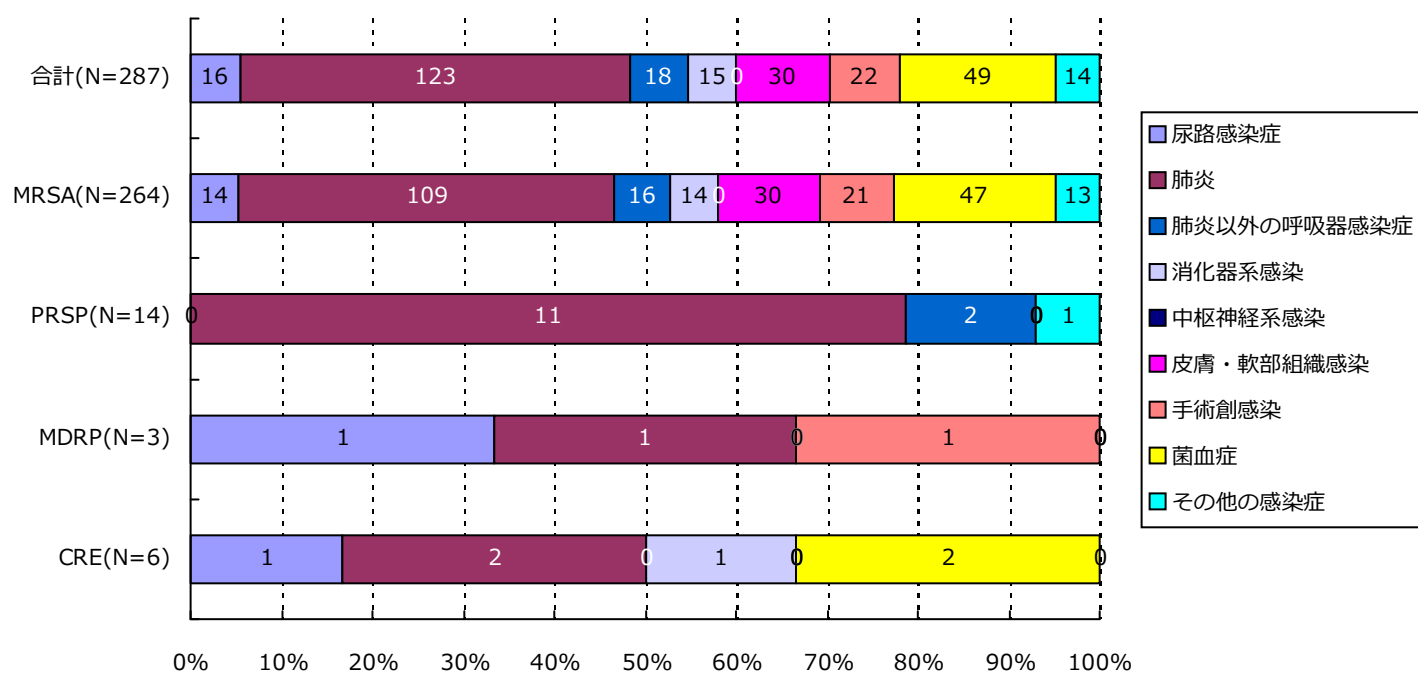
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	138(48.1%)	122(46.2%)	0(-)	0(-)	13(92.9%)	1(33.3%)	0(-)	2(33.3%)
尿検体	17(5.9%)	15(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
便検体	12(4.2%)	12(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	48(16.7%)	46(17.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	72(25.1%)	69(26.1%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
合計	287	264	0	0	14	3	0	6

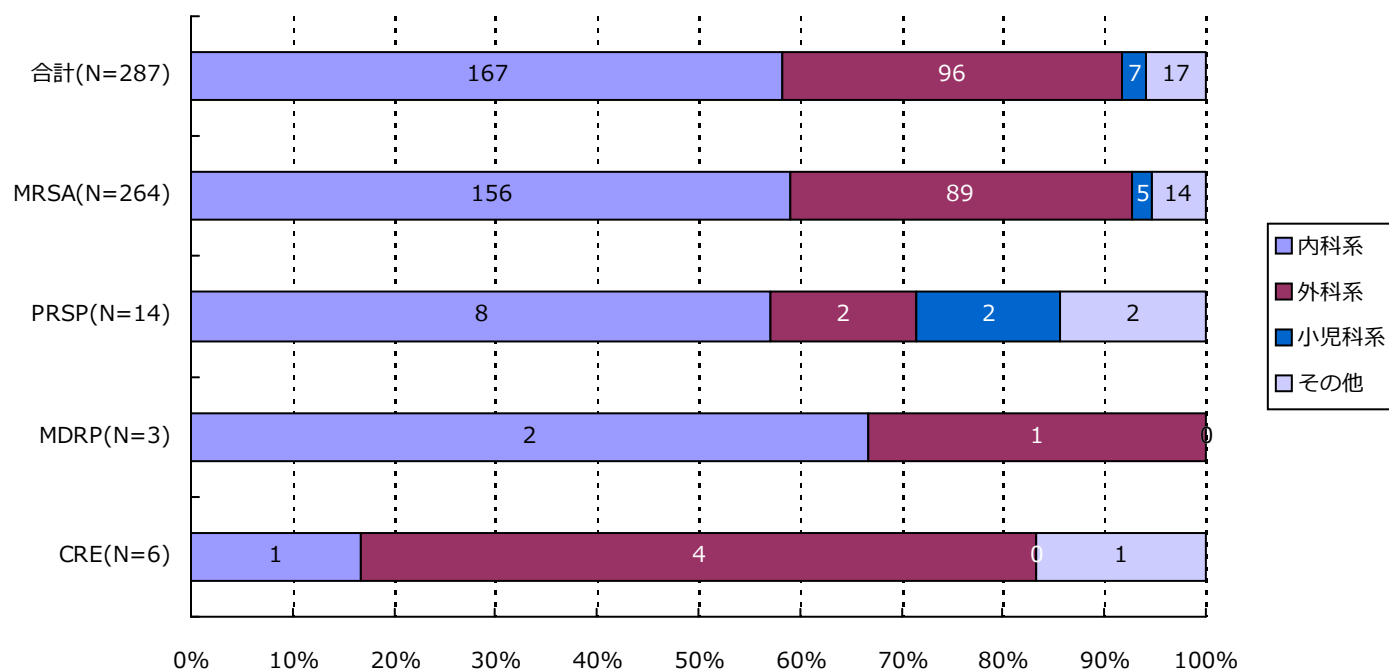
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	16(5.6%)	14(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(16.7%)
肺炎	123(42.9%)	109(41.3%)	0(-)	0(-)	11(78.6%)	1(33.3%)	0(-)	2(33.3%)
肺炎以外	18(6.3%)	16(6.1%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	15(5.2%)	14(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	30(10.5%)	30(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	22(7.7%)	21(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
菌血症	49(17.1%)	47(17.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
その他	14(4.9%)	13(4.9%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	287	264	0	0	14	3	0	6

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	167(58.2%)	156(59.1%)	0(-)	0(-)	8(57.1%)	2(66.7%)	0(-)	1(16.7%)
外科系	96(33.4%)	89(33.7%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	1(33.3%)	0(-)	4(66.7%)
小児科系	7(2.4%)	5(1.9%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	17(5.9%)	14(5.3%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
合計	287	264	0	0	14	3	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

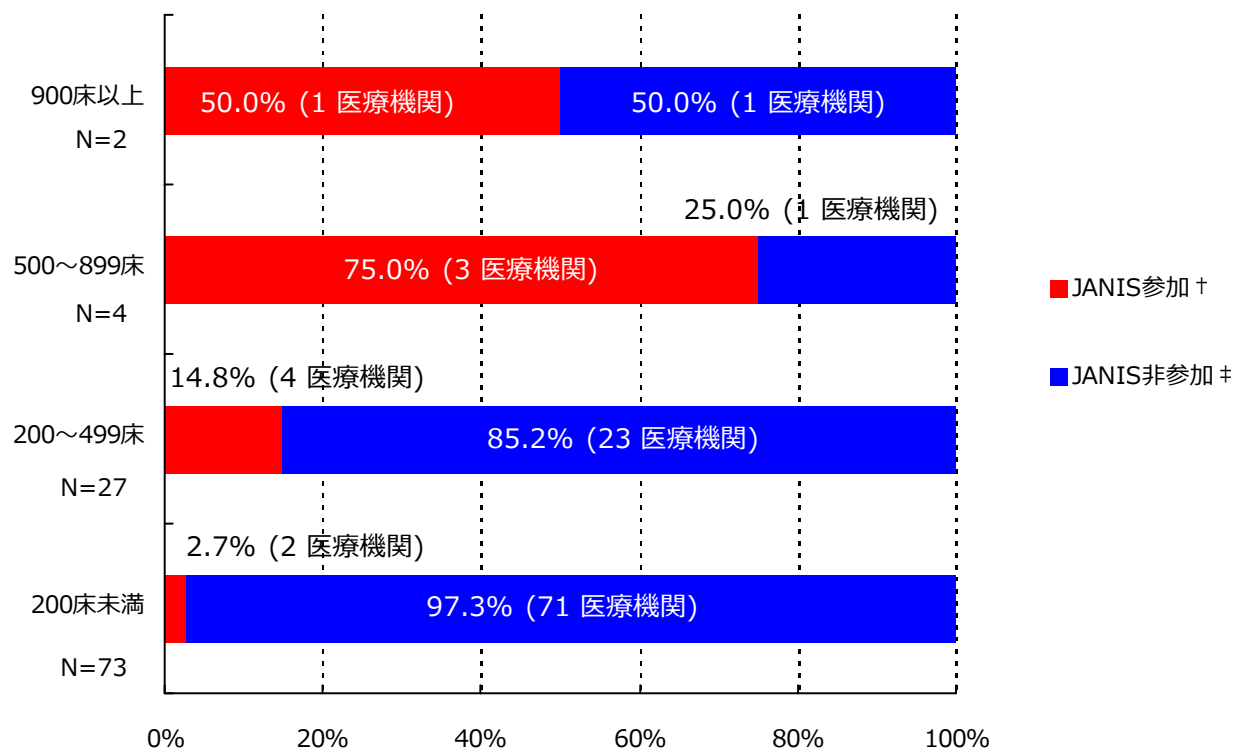
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	27	4 (14.8%)
200床未満	73	2 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	106	10 (9.4%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(栃木県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

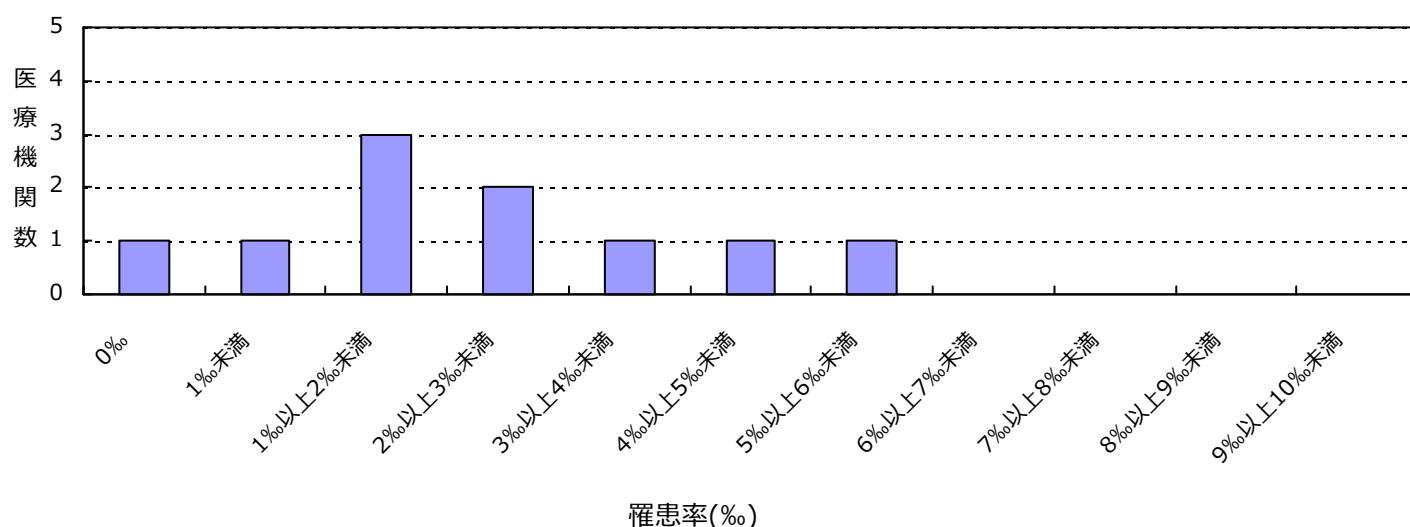


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	110,985	7	220	1.98%	0.00 2.14 5.68

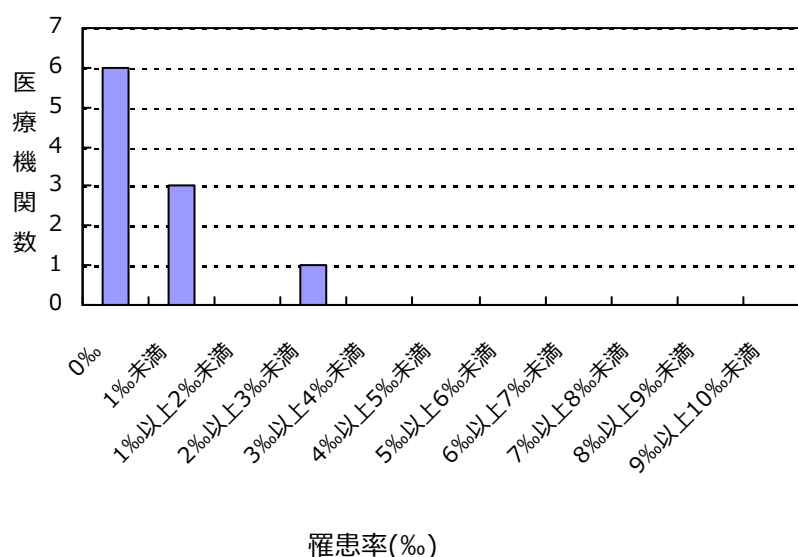
集計対象医療機関の罹患率(N=10)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	110,985	0	19	0.17%	0.00 0.00 2.32

集計対象医療機関の罹患率(N=10)



(栃木県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

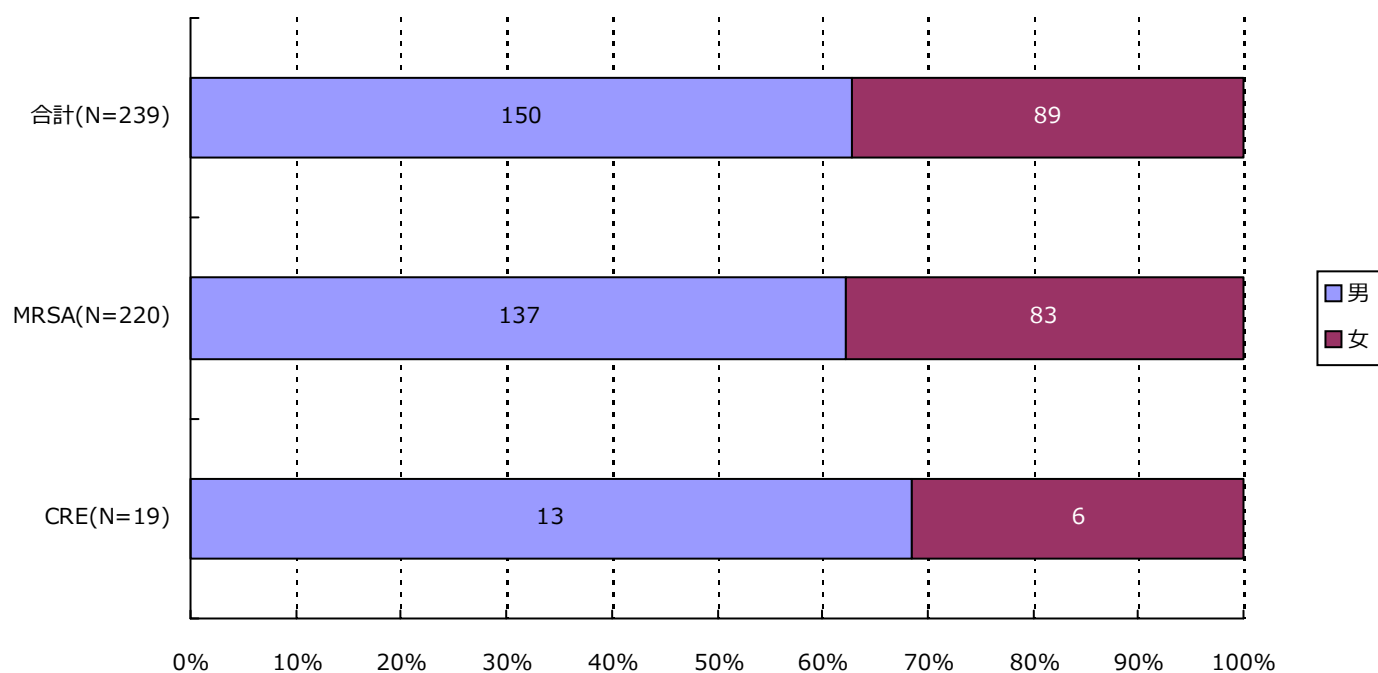
(栃木県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	150 (62.8%)	137 (62.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	13 (68.4%)
女	89 (37.2%)	83 (37.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	6 (31.6%)
合計	239	220	0	0	0	0	0	19

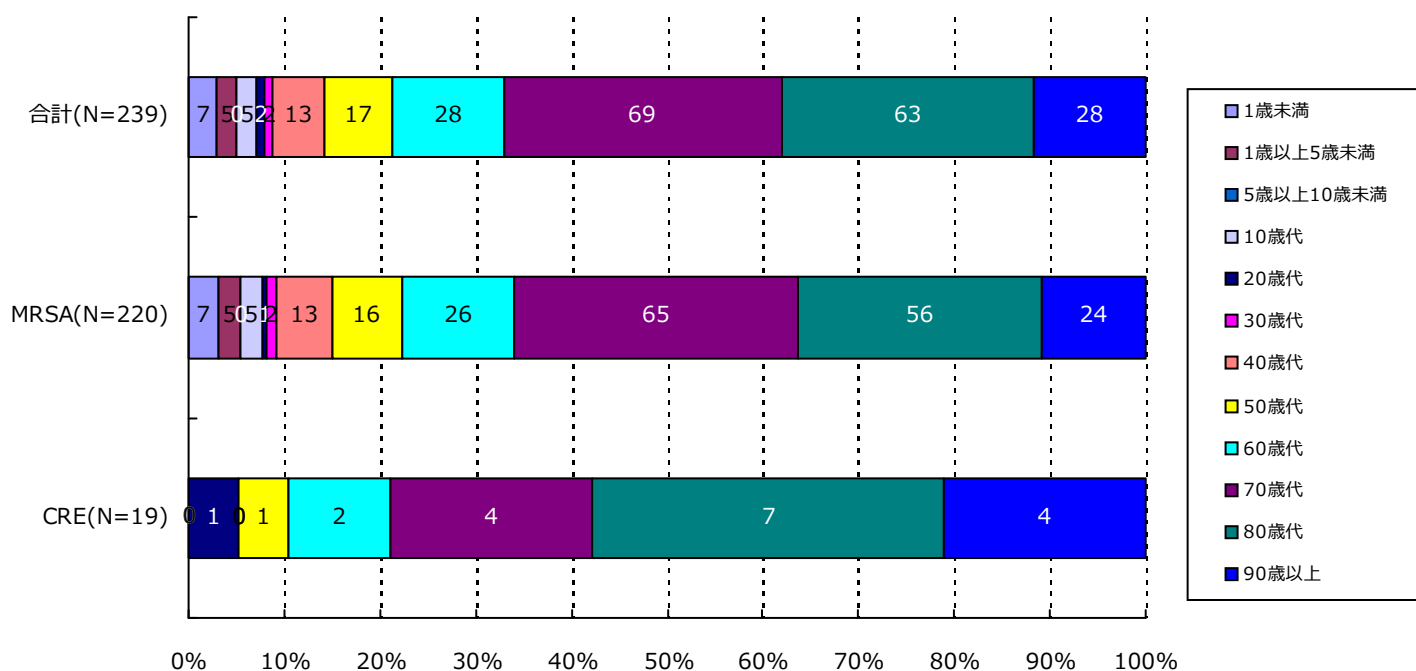
(栃木県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

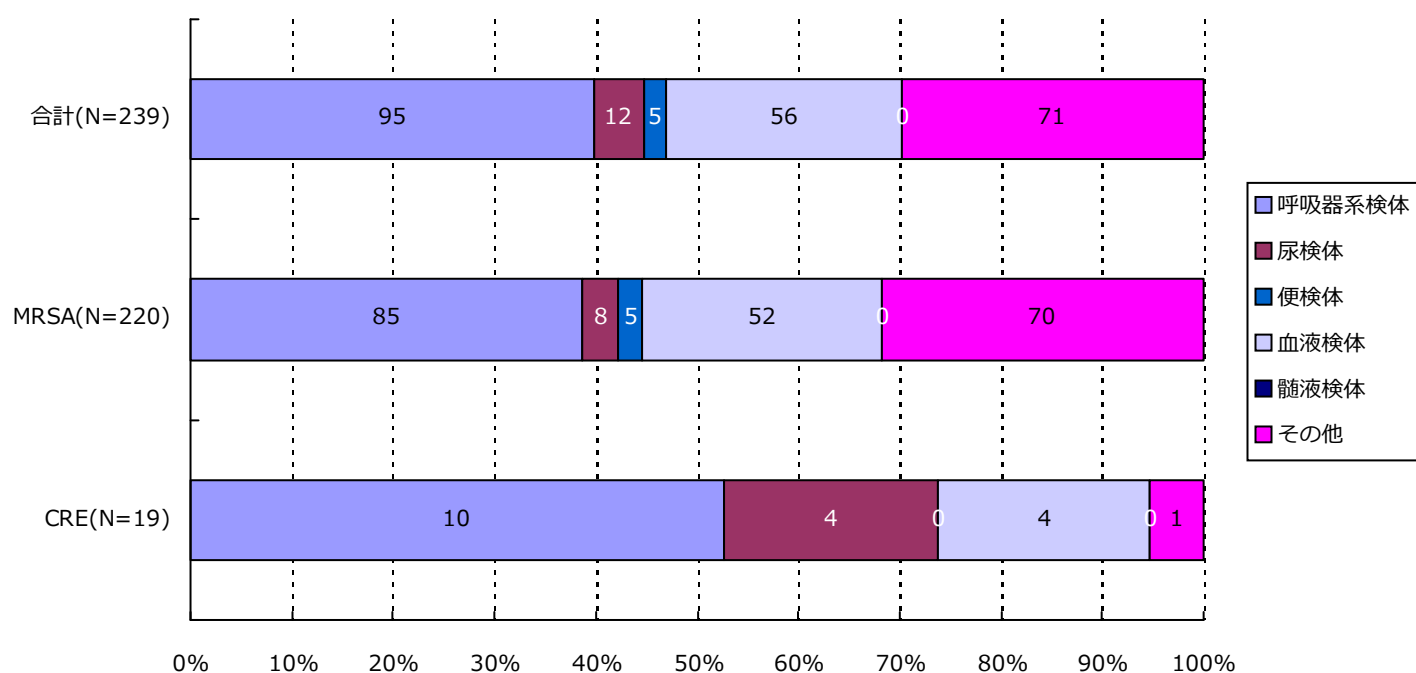


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	7(2.9%)	7(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	5(2.1%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	5(2.1%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.8%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)
30歳代	2(0.8%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	13(5.4%)	13(5.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	17(7.1%)	16(7.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)
60歳代	28(11.7%)	26(11.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(10.5%)
70歳代	69(28.9%)	65(29.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(21.1%)
80歳代	63(26.4%)	56(25.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(36.8%)
90歳以上	28(11.7%)	24(10.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(21.1%)
合計	239	220	0	0	0	0	0	19

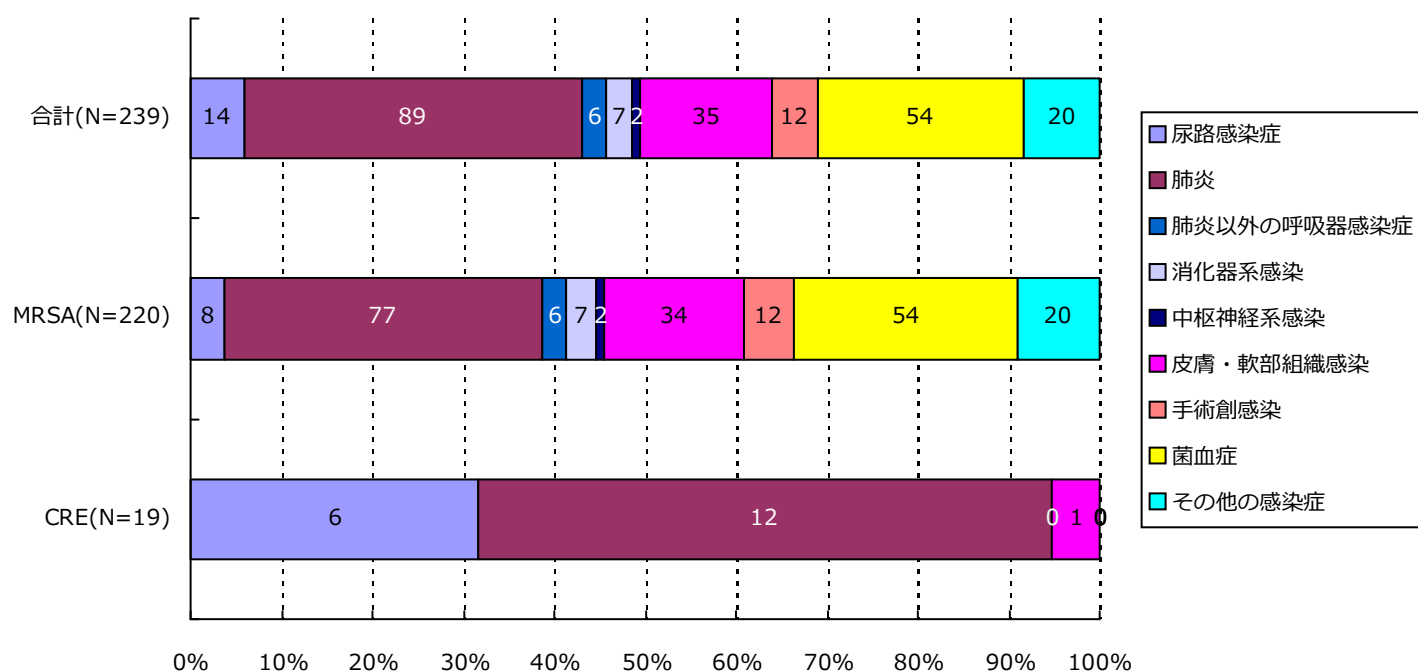
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	95(39.7%)	85(38.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	10(52.6%)
尿検体	12(5.0%)	8(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(21.1%)
便検体	5(2.1%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	56(23.4%)	52(23.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(21.1%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	71(29.7%)	70(31.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)
合計	239	220	0	0	0	0	0	19

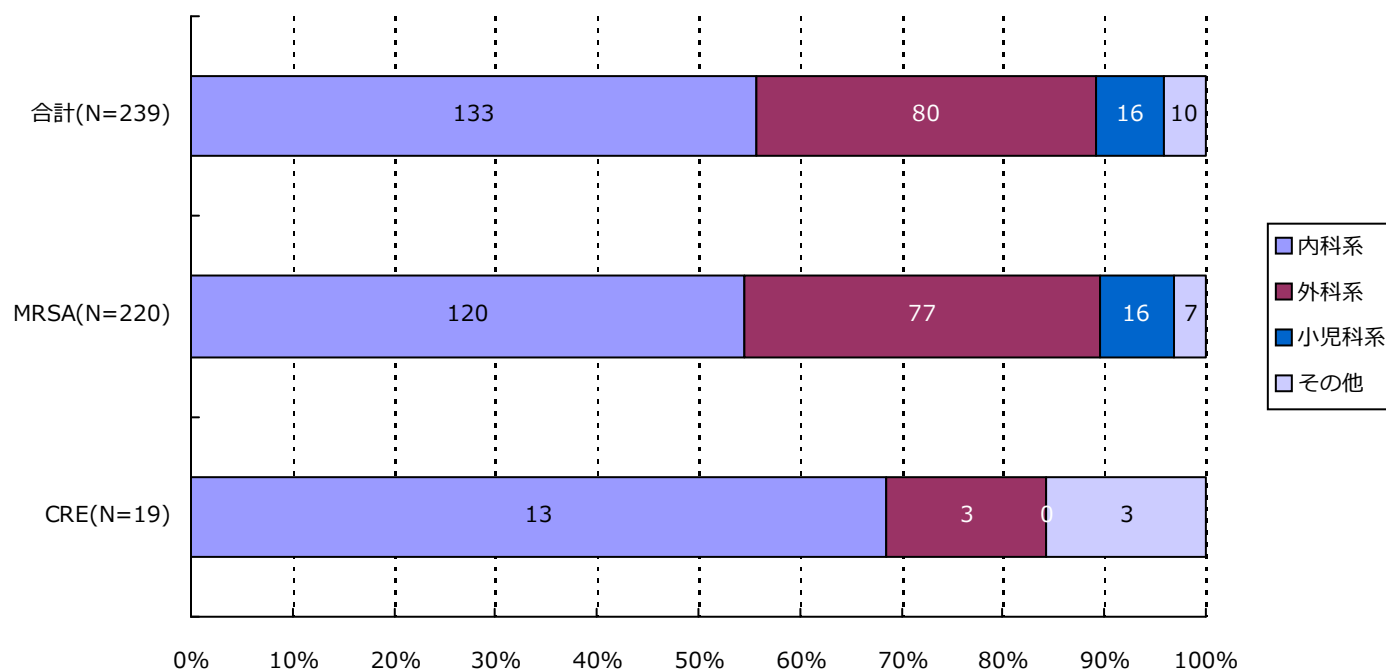
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	14(5.9%)	8(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(31.6%)
肺炎	89(37.2%)	77(35.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	12(63.2%)
肺炎以外	6(2.5%)	6(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	7(2.9%)	7(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	2(0.8%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	35(14.6%)	34(15.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.3%)
手術創	12(5.0%)	12(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	54(22.6%)	54(24.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	20(8.4%)	20(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	239	220	0	0	0	0	0	19

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	133(55.6%)	120(54.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	13(68.4%)
外科系	80(33.5%)	77(35.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
小児科系	16(6.7%)	16(7.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	10(4.2%)	7(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(15.8%)
合計	239	220	0	0	0	0	0	19

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	小児科系
泌尿器科	
皮膚・泌尿器科	
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

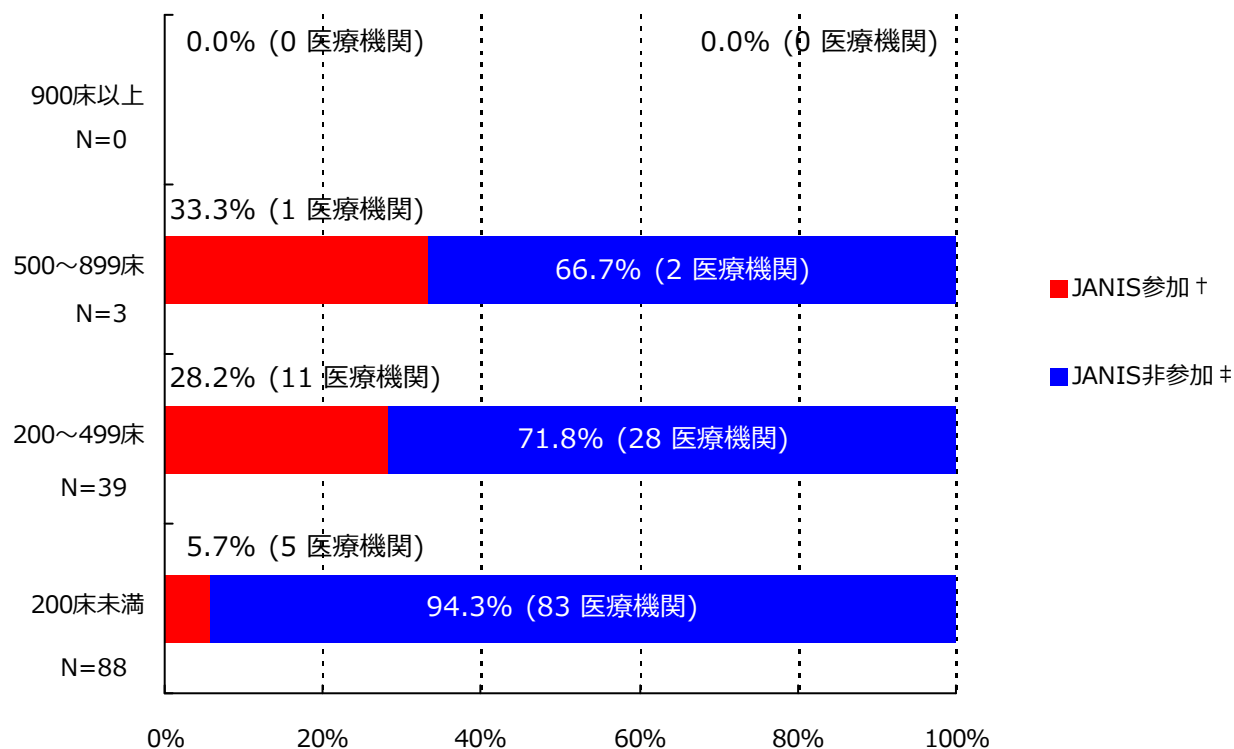
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(17医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	1 (33.3%)
200～499床	39	11 (28.2%)
200床未満	88	5 (5.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	130	17 (13.1%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(群馬県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

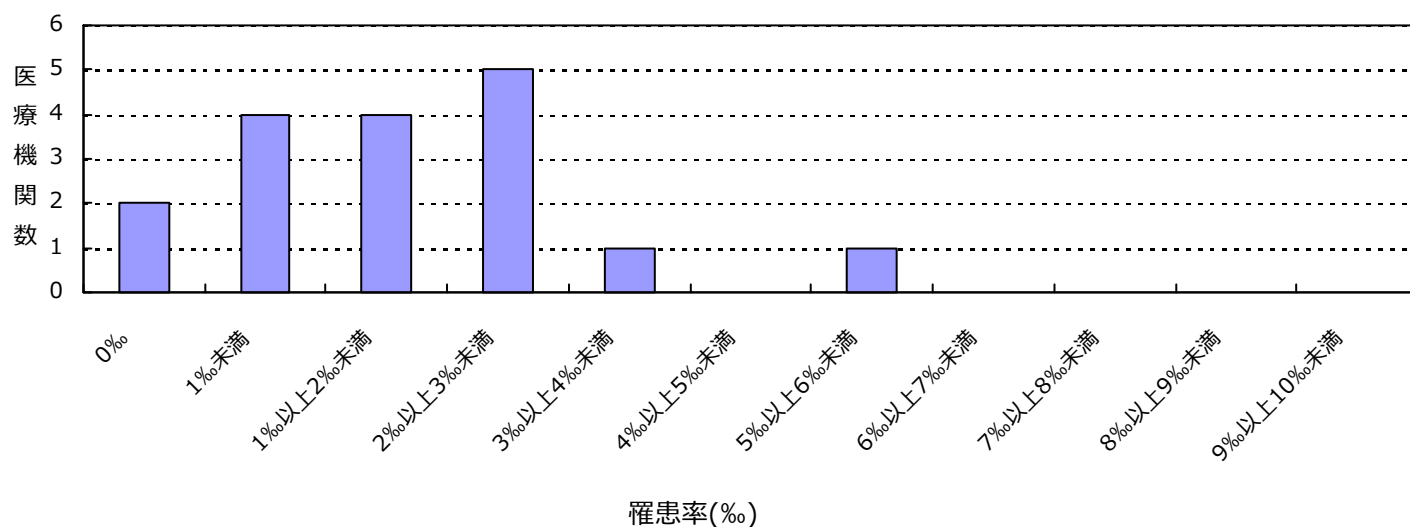


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MRSA	114,115	3	202	1.77‰	0.00 1.53 5.01

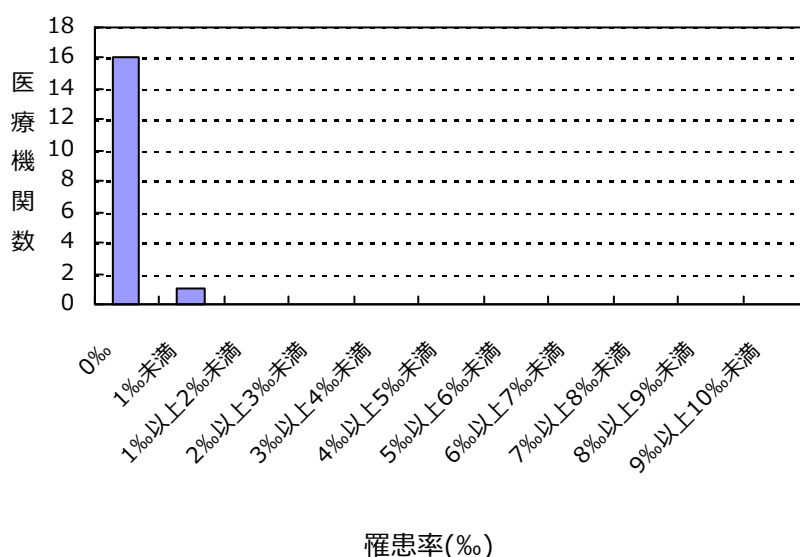
集計対象医療機関の罹患率(N=17)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
VRE	114,115	0	1	0.01‰	0.00 0.00 0.17

集計対象医療機関の罹患率(N=17)



(群馬県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

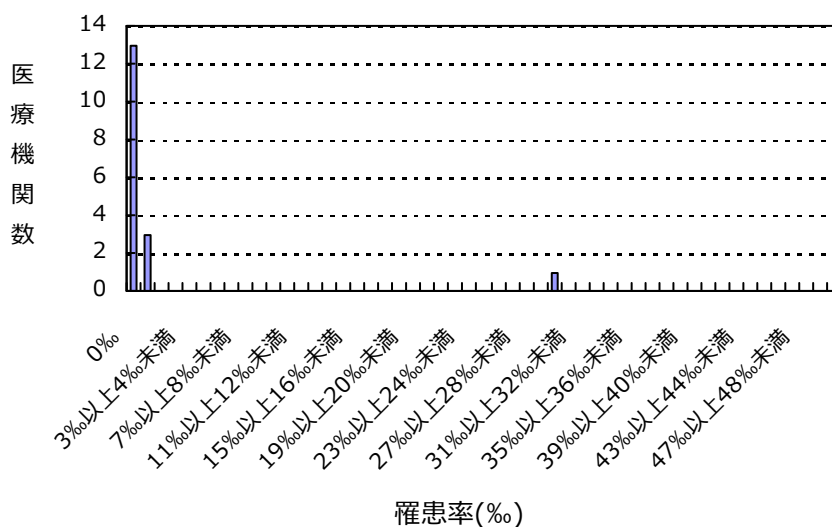


2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	114,115	0	13	0.11%	0.00 0.00 29.63

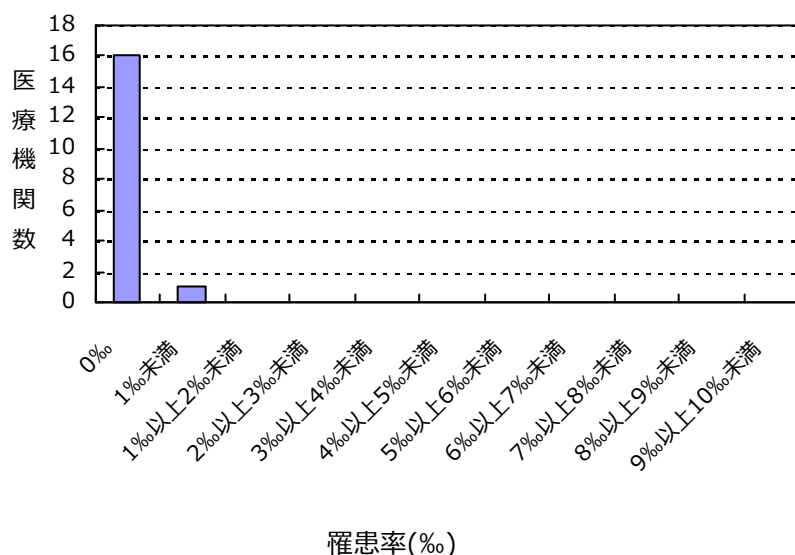
集計対象医療機関の罹患率(N=17)



多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	114,115	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.07

集計対象医療機関の罹患率(N=17)



(群馬県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

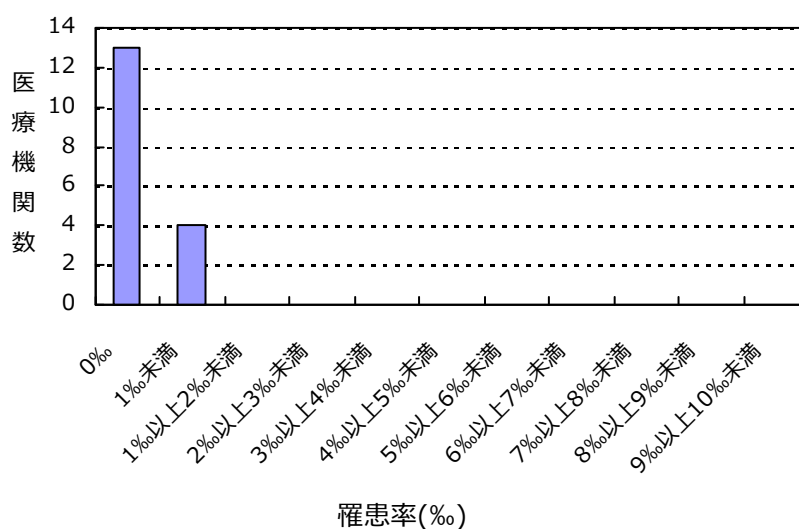


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	114,115	0	6	0.05‰	0.00 0.00 0.40

集計対象医療機関の罹患率(N=17)



(群馬県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

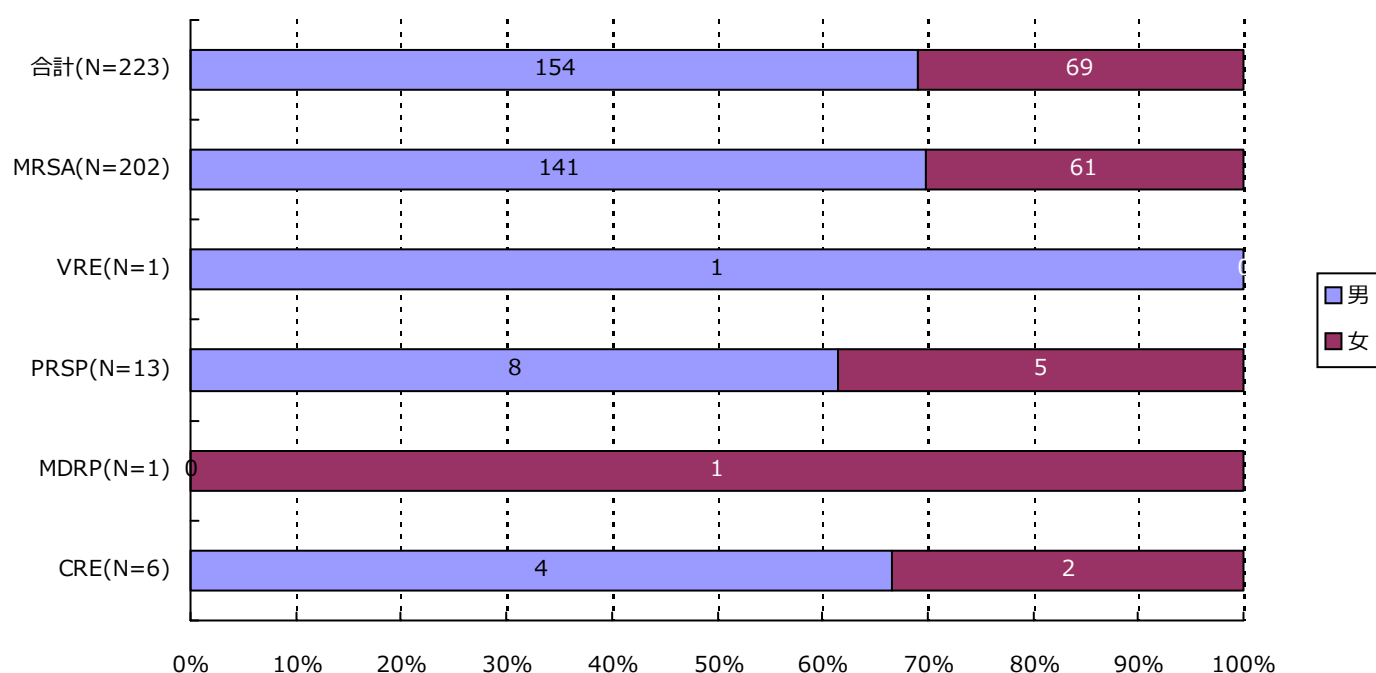
(群馬県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

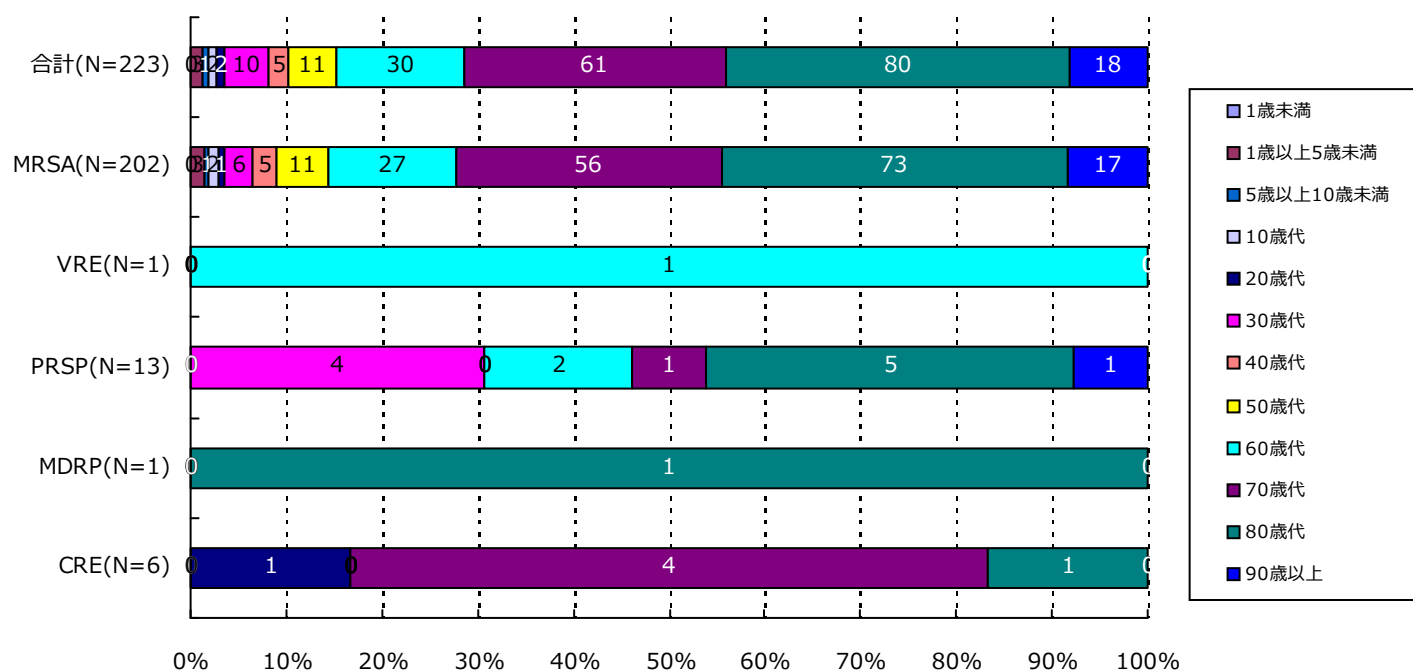


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



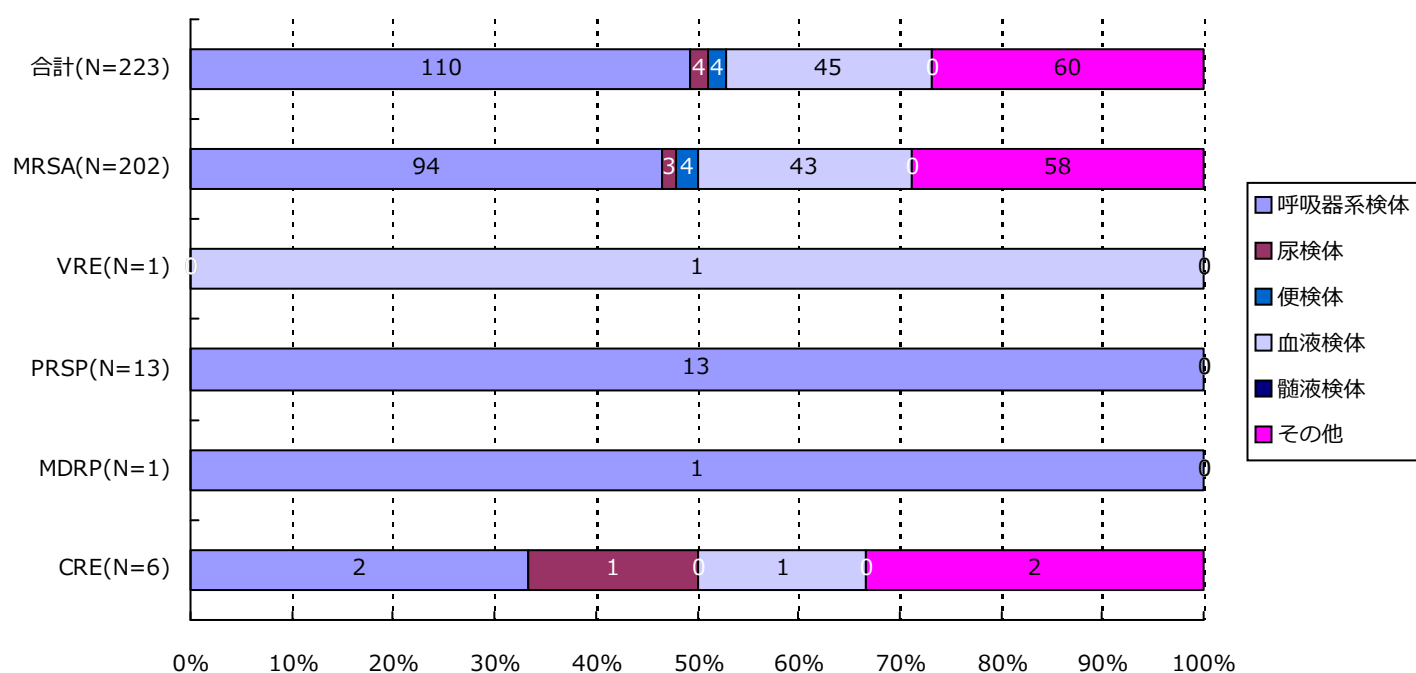
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	154 (69.1%)	141 (69.8%)	0 (-)	1 (100.0%)	8 (61.5%)	0 (-)	0 (-)	4 (66.7%)
女	69 (30.9%)	61 (30.2%)	0 (-)	0 (-)	5 (38.5%)	1 (100.0%)	0 (-)	2 (33.3%)
合計	223	202	0	1	13	1	0	6

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.3%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.4%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.9%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.9%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
30歳代	10(4.5%)	6(3.0%)	0(-)	0(-)	4(30.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(2.2%)	5(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	11(4.9%)	11(5.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	30(13.5%)	27(13.4%)	0(-)	1(100.0%)	2(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	61(27.4%)	56(27.7%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	4(66.7%)
80歳代	80(35.9%)	73(36.1%)	0(-)	0(-)	5(38.5%)	1(100.0%)	0(-)	1(16.7%)
90歳以上	18(8.1%)	17(8.4%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	223	202	0	1	13	1	0	6

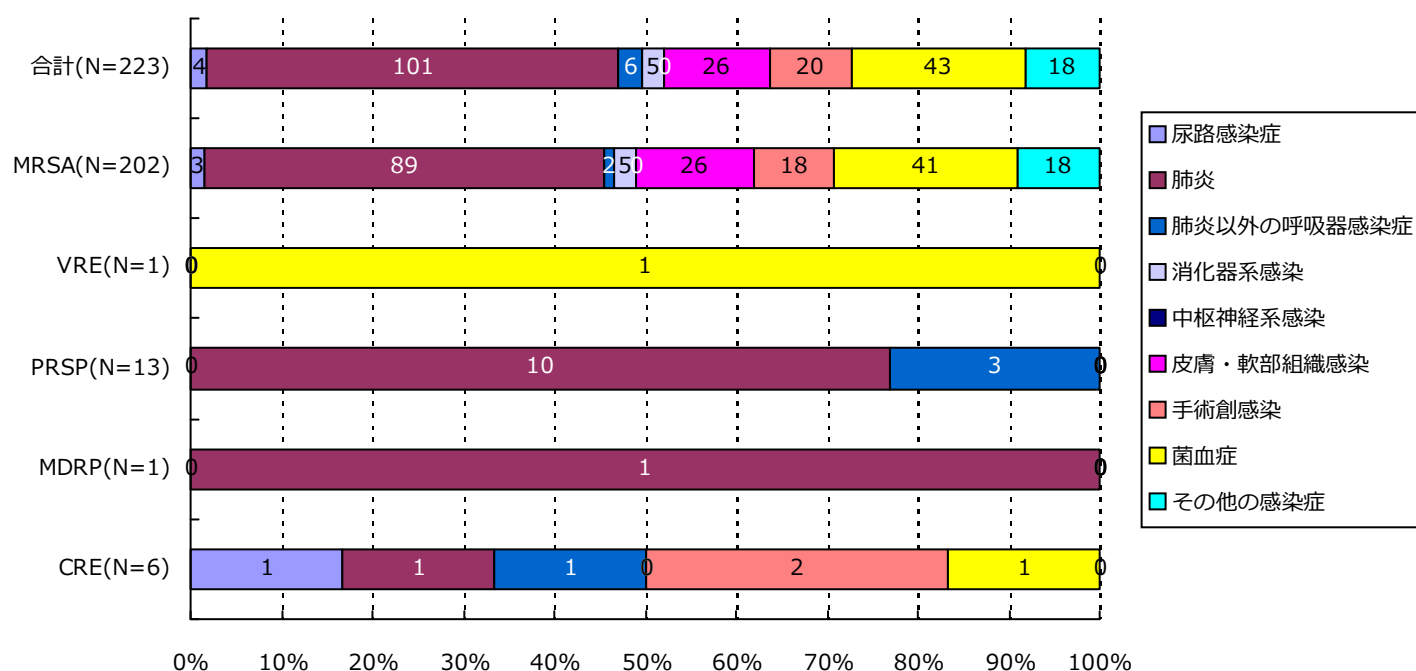
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	110(49.3%)	94(46.5%)	0(-)	0(-)	13(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	2(33.3%)
尿検体	4(1.8%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
便検体	4(1.8%)	4(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	45(20.2%)	43(21.3%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	60(26.9%)	58(28.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
合計	223	202	0	1	13	1	0	6

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4(1.8%)	3(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
肺炎	101(45.3%)	89(44.1%)	0(-)	0(-)	10(76.9%)	1(100.0%)	0(-)	1(16.7%)
肺炎以外	6(2.7%)	2(1.0%)	0(-)	0(-)	3(23.1%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
消化器系	5(2.2%)	5(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	26(11.7%)	26(12.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	20(9.0%)	18(8.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
菌血症	43(19.3%)	41(20.3%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
その他	18(8.1%)	18(8.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	223	202	0	1	13	1	0	6

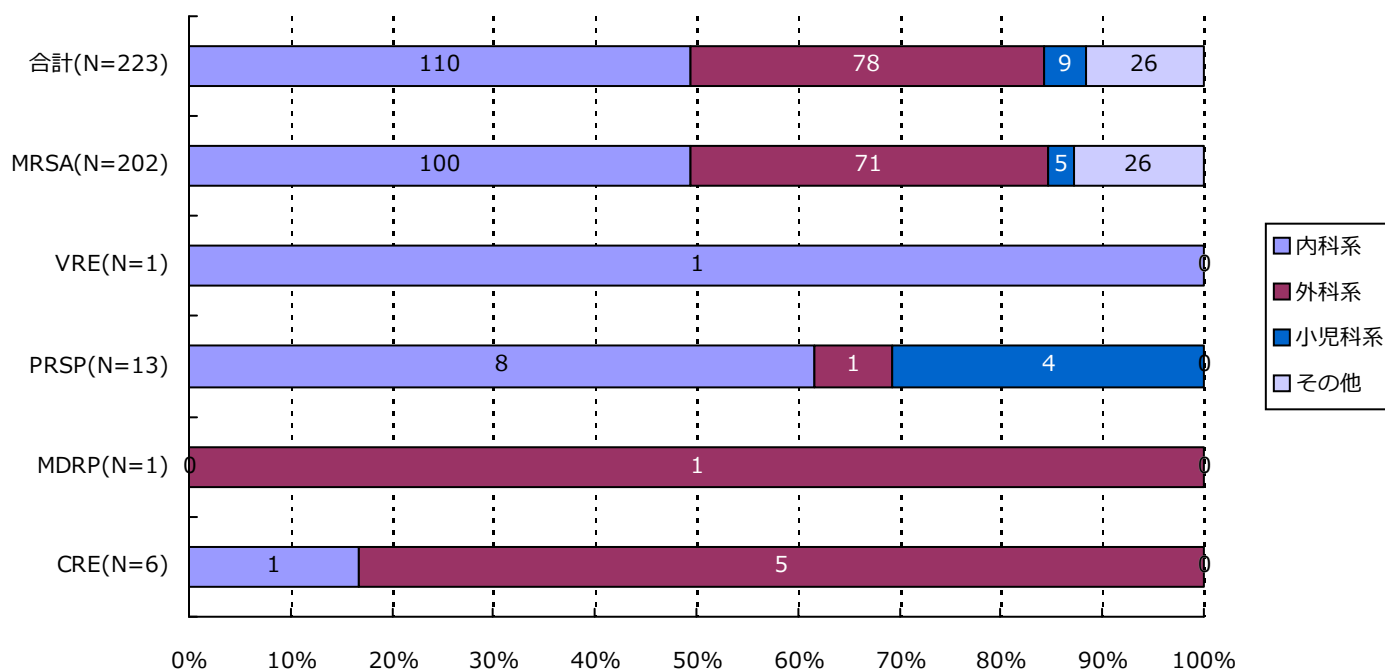
(群馬県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	110(49.3%)	100(49.5%)	0(-)	1(100.0%)	8(61.5%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
外科系	78(35.0%)	71(35.1%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	1(100.0%)	0(-)	5(83.3%)
小児科系	9(4.0%)	5(2.5%)	0(-)	0(-)	4(30.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	26(11.7%)	26(12.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	223	202	0	1	13	1	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

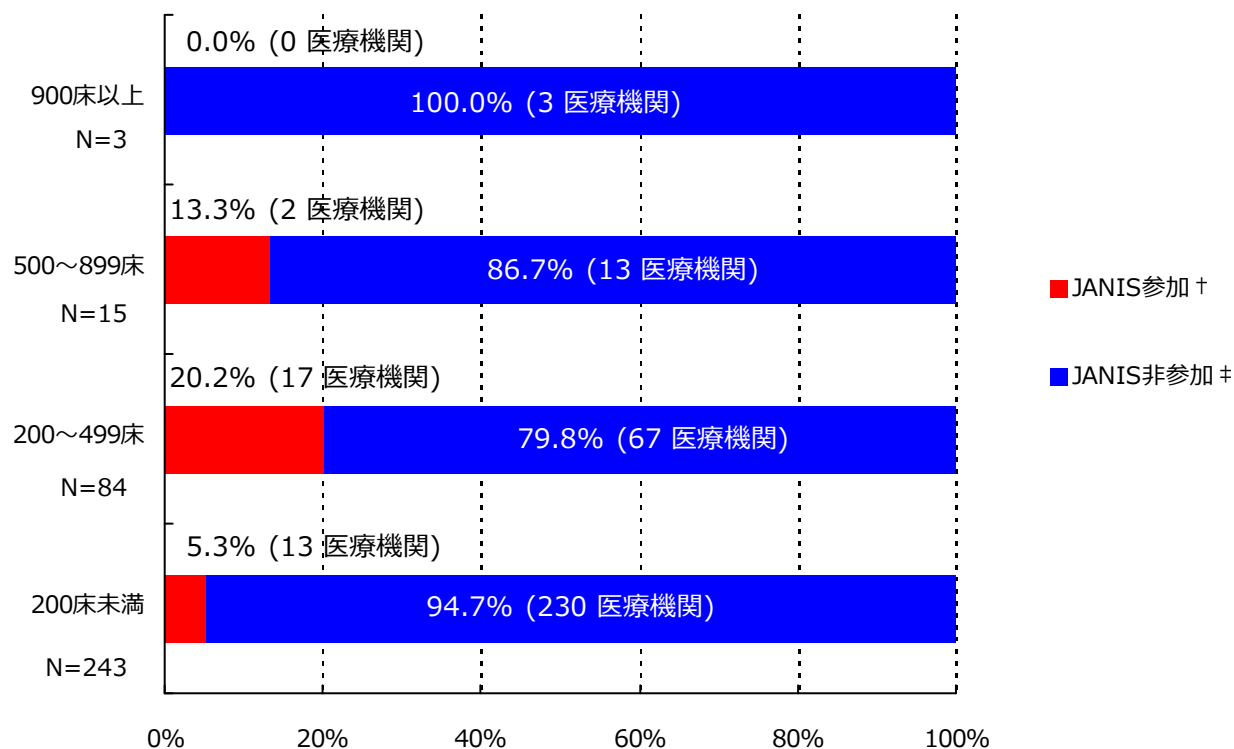
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(32医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 (0%)
500～899床	15	2 (13.3%)
200～499床	84	17 (20.2%)
200床未満	243	13 (5.3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	345	32 (9.3%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(埼玉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

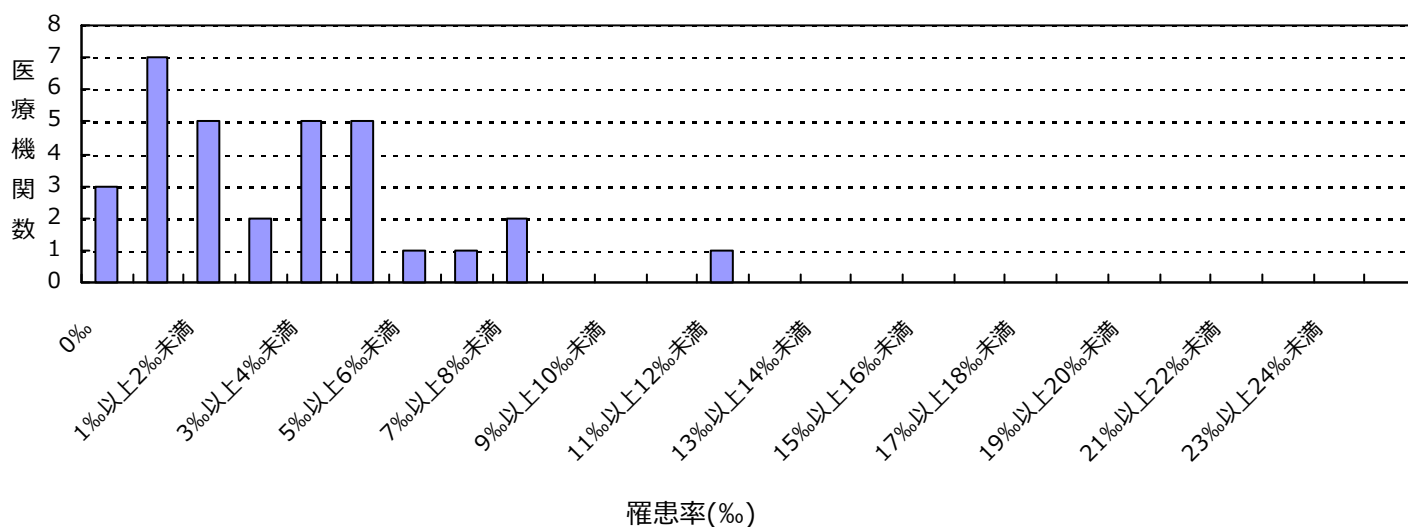


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	202,441	7	490	2.42%	0.00 2.59 11.23 -----

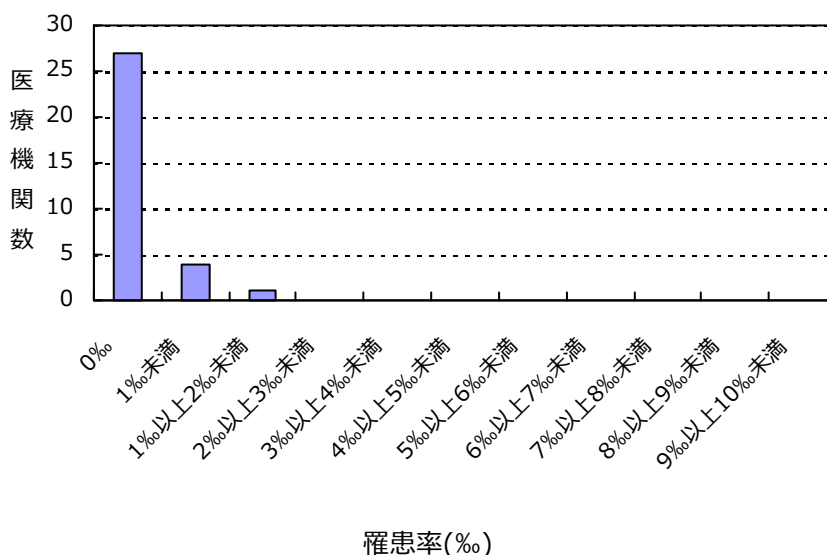
集計対象医療機関の罹患率(N=32)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	202,441	0	22	0.11%	0.00 0.00 1.10 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=32)



(埼玉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

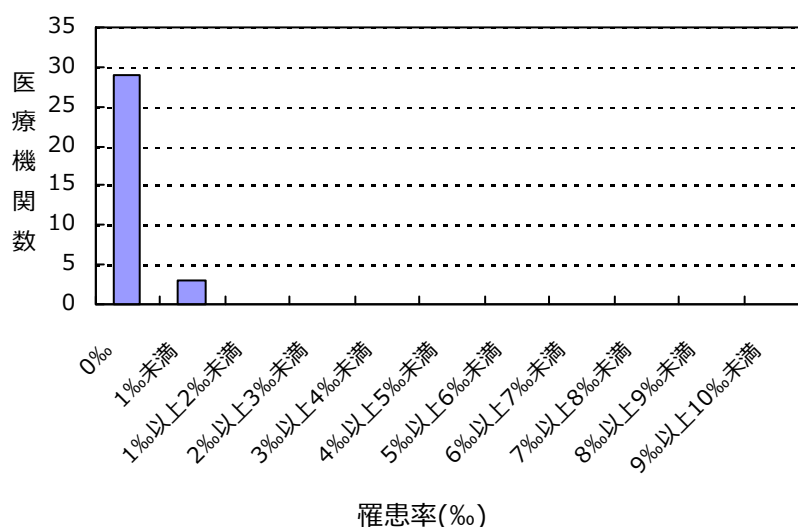


2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	202,441	0	4	0.02%	0.00 0.00 0.47

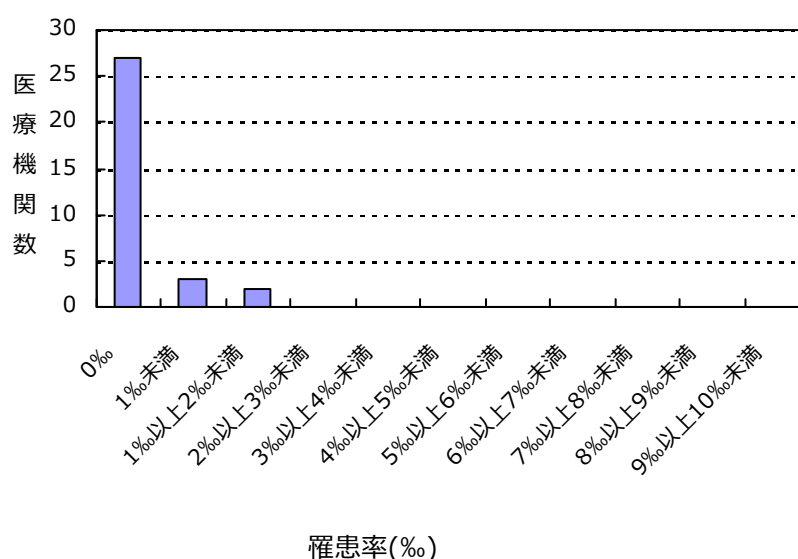
集計対象医療機関の罹患率(N=32)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	202,441	0	13	0.06%	0.00 0.00 1.17

集計対象医療機関の罹患率(N=32)



(埼玉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

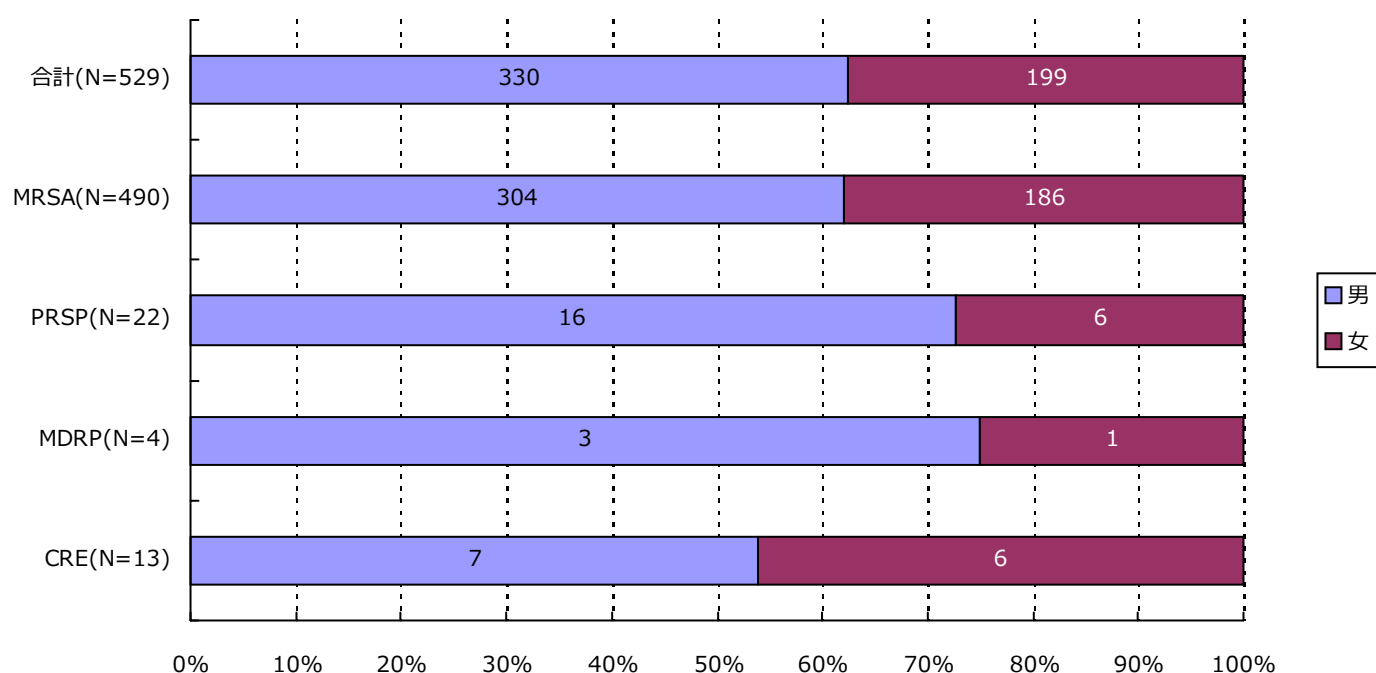
(埼玉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

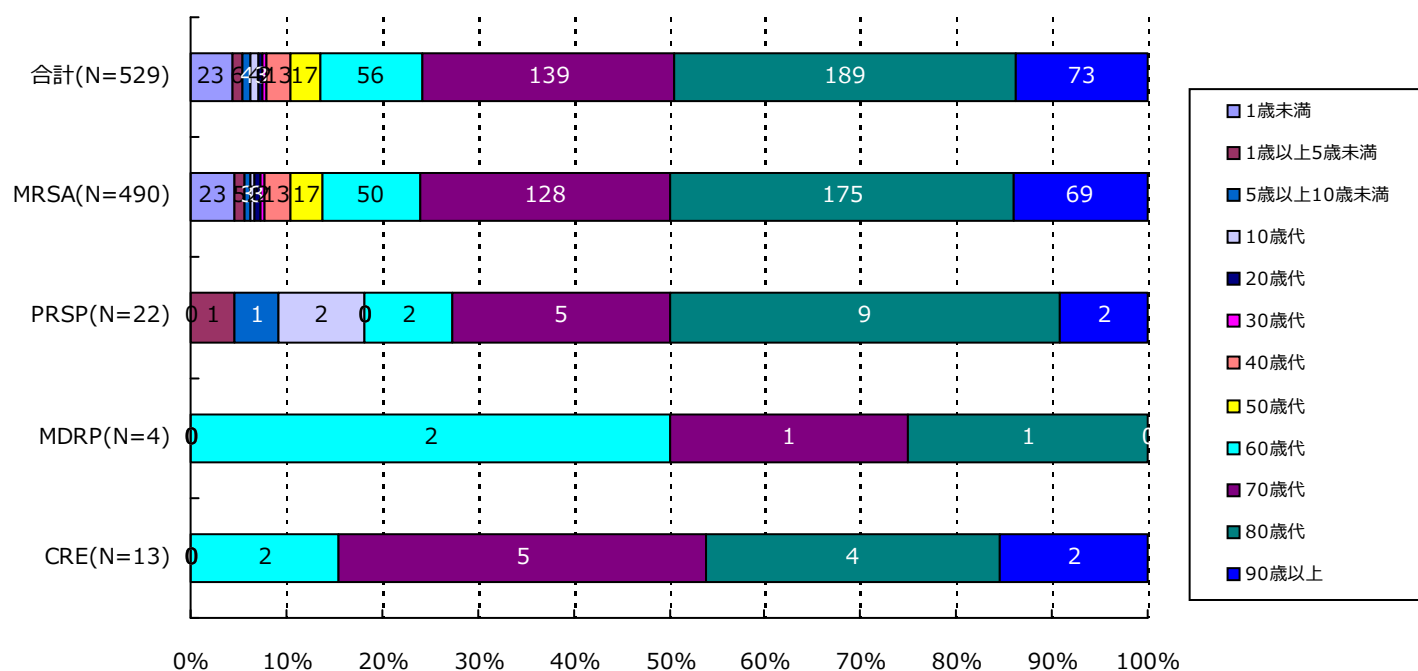


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



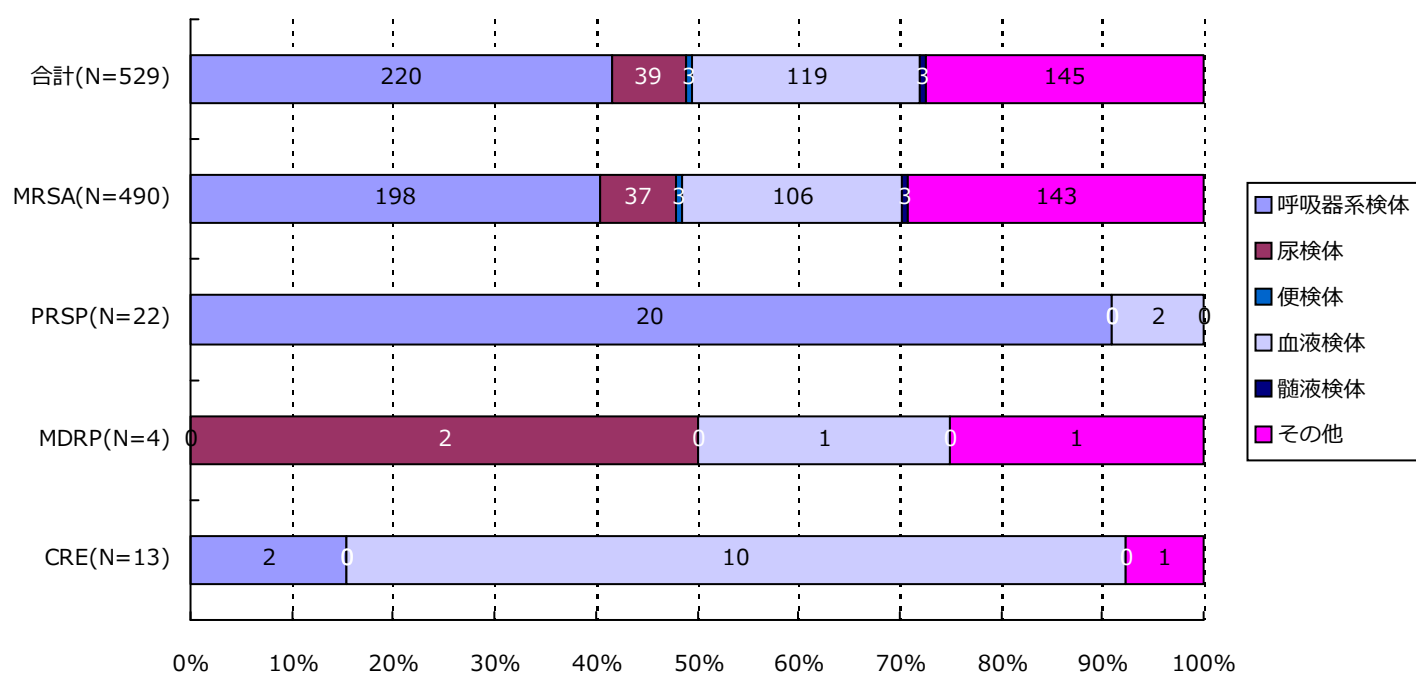
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	330 (62.4%)	304 (62.0%)	0 (-)	0 (-)	16 (72.7%)	3 (75.0%)	0 (-)	7 (53.8%)
女	199 (37.6%)	186 (38.0%)	0 (-)	0 (-)	6 (27.3%)	1 (25.0%)	0 (-)	6 (46.2%)
合計	529	490	0	0	22	4	0	13

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	23(4.3%)	23(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	6(1.1%)	5(1.0%)	0(-)	0(-)	1(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	4(0.8%)	3(0.6%)	0(-)	0(-)	1(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	4(0.8%)	2(0.4%)	0(-)	0(-)	2(9.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(0.6%)	3(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(0.4%)	2(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	13(2.5%)	13(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	17(3.2%)	17(3.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	56(10.6%)	50(10.2%)	0(-)	0(-)	2(9.1%)	2(50.0%)	0(-)	2(15.4%)
70歳代	139(26.3%)	128(26.1%)	0(-)	0(-)	5(22.7%)	1(25.0%)	0(-)	5(38.5%)
80歳代	189(35.7%)	175(35.7%)	0(-)	0(-)	9(40.9%)	1(25.0%)	0(-)	4(30.8%)
90歳以上	73(13.8%)	69(14.1%)	0(-)	0(-)	2(9.1%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)
合計	529	490	0	0	22	4	0	13

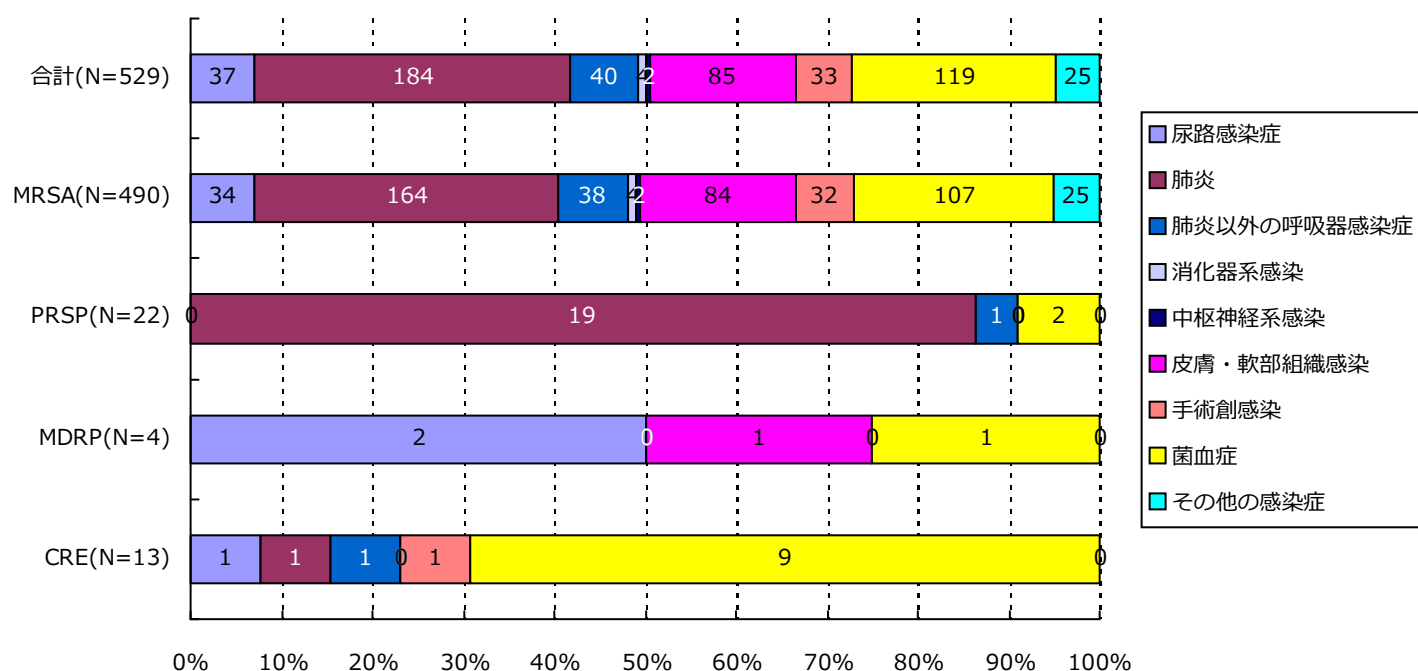
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	220(41.6%)	198(40.4%)	0(-)	0(-)	20(90.9%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)
尿検体	39(7.4%)	37(7.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)
便検体	3(0.6%)	3(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	119(22.5%)	106(21.6%)	0(-)	0(-)	2(9.1%)	1(25.0%)	0(-)	10(76.9%)
髄液検体	3(0.6%)	3(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	145(27.4%)	143(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	1(7.7%)
合計	529	490	0	0	22	4	0	13

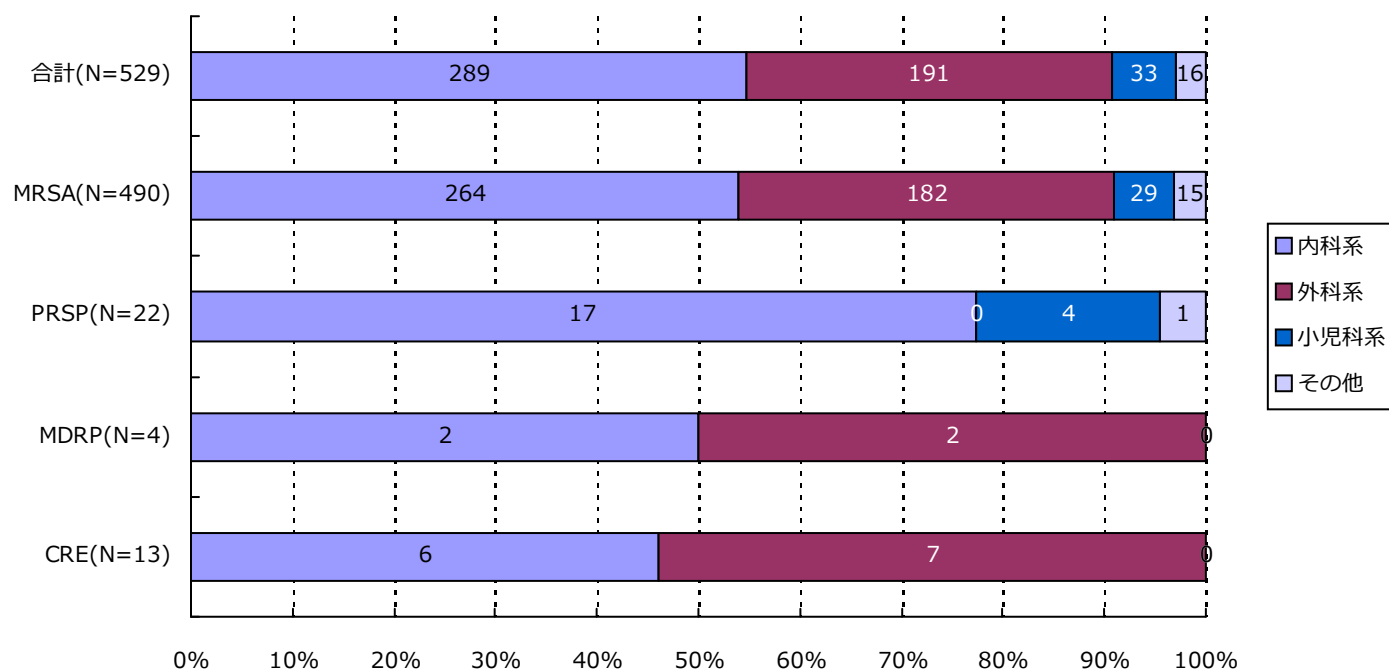
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	37(7.0%)	34(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	1(7.7%)
肺炎	184(34.8%)	164(33.5%)	0(-)	0(-)	19(86.4%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)
肺炎以外	40(7.6%)	38(7.8%)	0(-)	0(-)	1(4.5%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)
消化器系	4(0.8%)	4(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	2(0.4%)	2(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	85(16.1%)	84(17.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)
手術創	33(6.2%)	32(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.7%)
菌血症	119(22.5%)	107(21.8%)	0(-)	0(-)	2(9.1%)	1(25.0%)	0(-)	9(69.2%)
その他	25(4.7%)	25(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	529	490	0	0	22	4	0	13

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	289(54.6%)	264(53.9%)	0(-)	0(-)	17(77.3%)	2(50.0%)	0(-)	6(46.2%)
外科系	191(36.1%)	182(37.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	7(53.8%)
小児科系	33(6.2%)	29(5.9%)	0(-)	0(-)	4(18.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	16(3.0%)	15(3.1%)	0(-)	0(-)	1(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	529	490	0	0	22	4	0	13

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆脾外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
精神科		皮膚・泌尿器科		
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
			周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

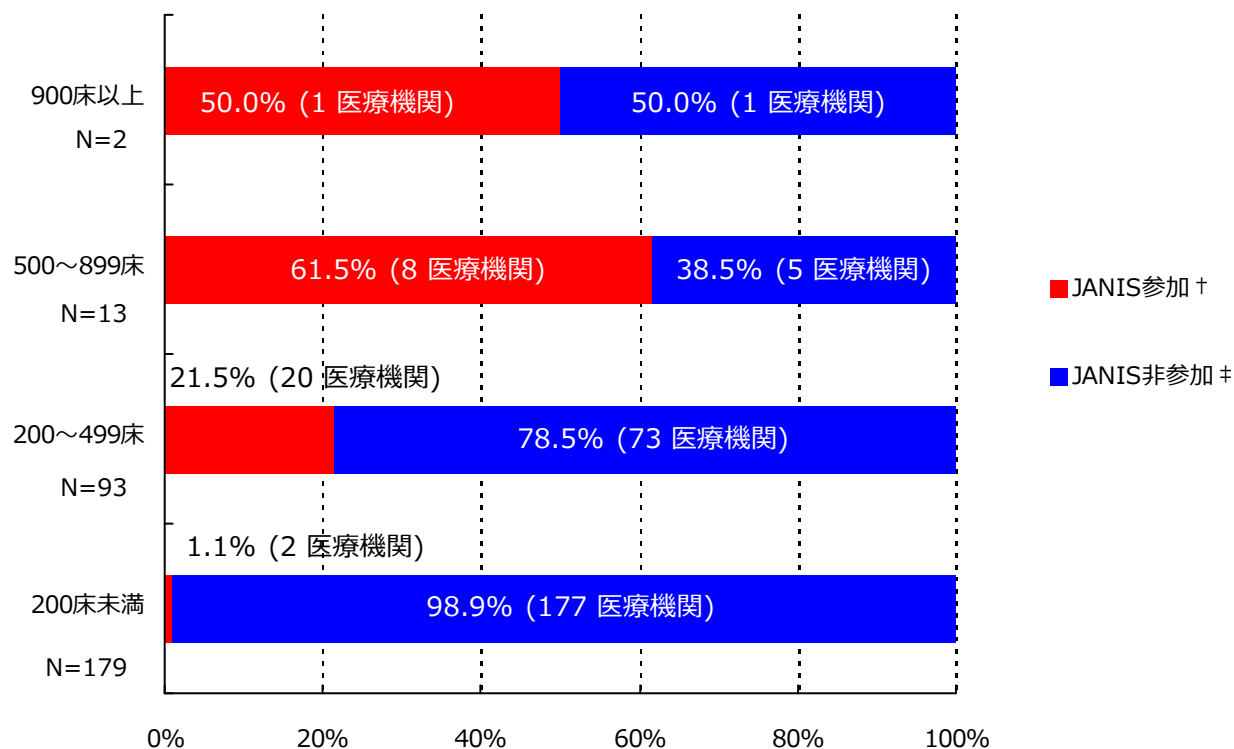
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(千葉県)
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(31医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	13	8 (61.5%)
200～499床	93	20 (21.5%)
200床未満	179	2 (1.1%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	287	31 (10.8%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

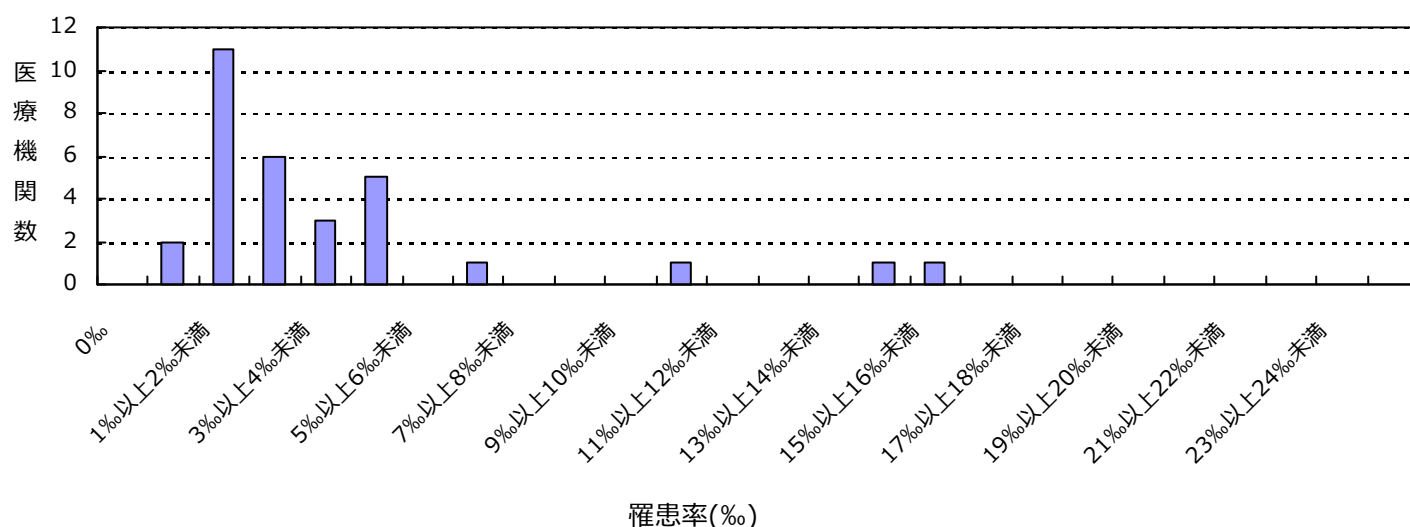


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	247,043	12	786	3.18%	0.44 2.39 15.61 -----

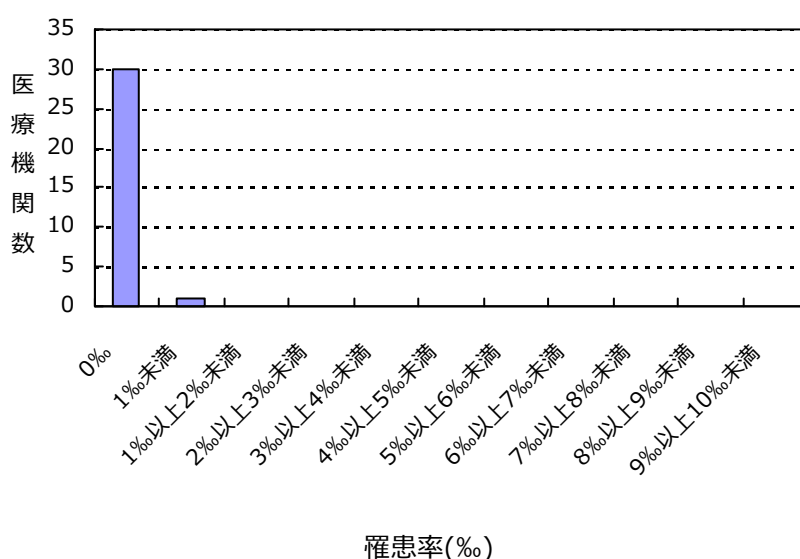
集計対象医療機関の罹患率(N=31)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	247,043	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.38 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=31)



(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

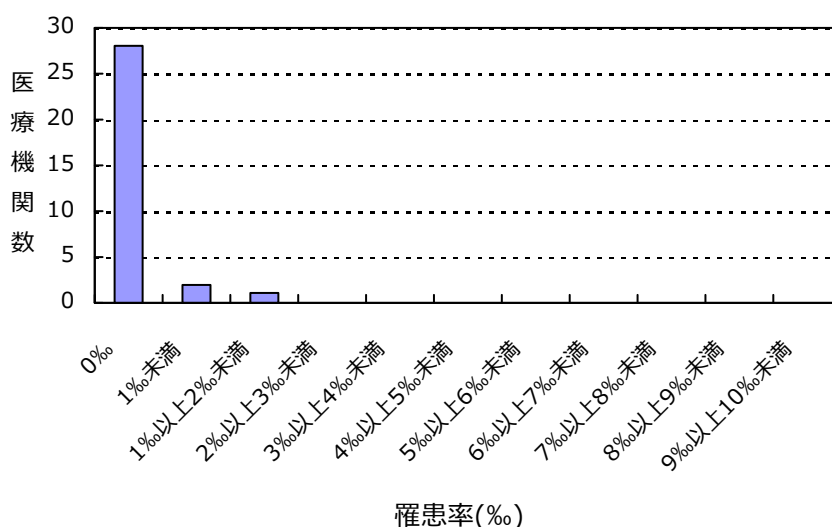


2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	247,043	0	34	0.14‰	0.00 0.00 1.11

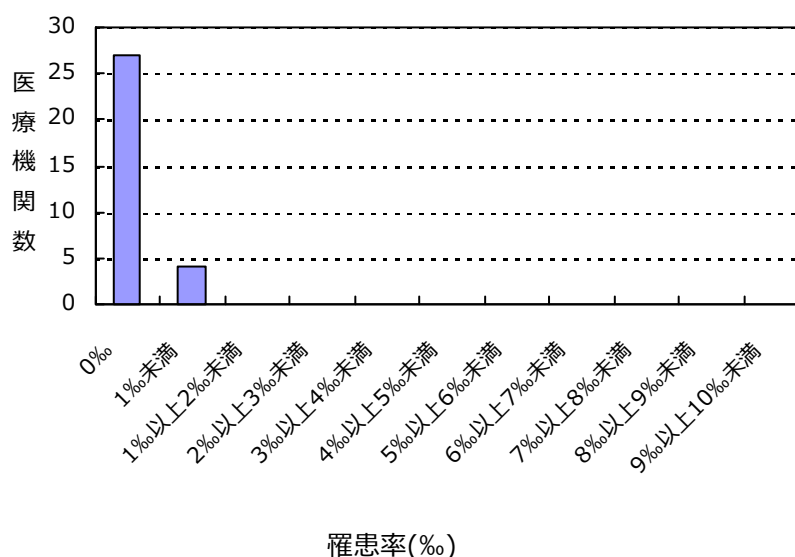
集計対象医療機関の罹患率(N=31)



多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	247,043	0	8	0.03‰	0.00 0.00 0.25

集計対象医療機関の罹患率(N=31)



(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

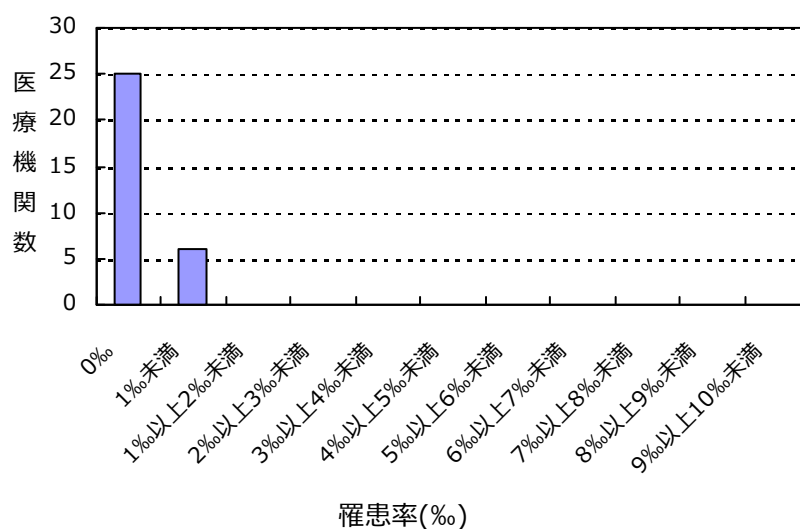


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	247,043	1	25	0.10‰	0.00 0.00 0.69

集計対象医療機関の罹患率(N=31)



(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

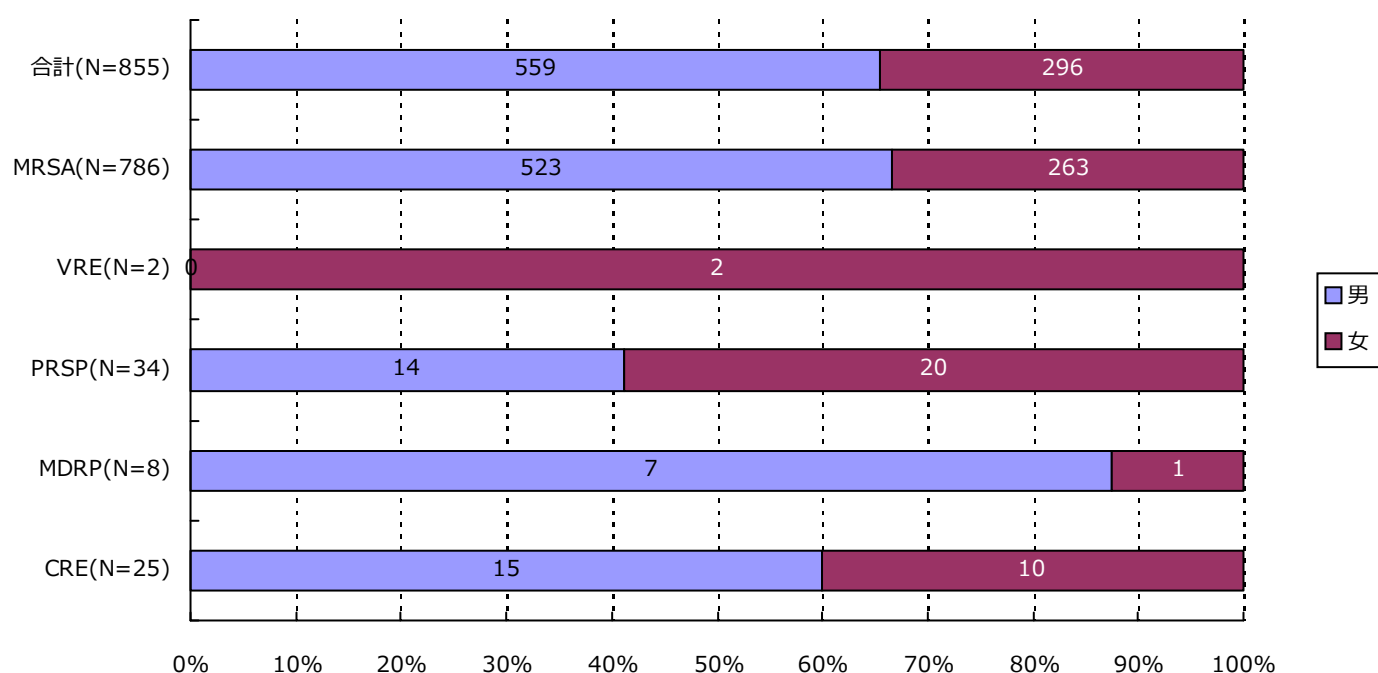
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	559 (65.4%)	523 (66.5%)	0 (-)	0 (-)	14 (41.2%)	7 (87.5%)	0 (-)	15 (60.0%)
女	296 (34.6%)	263 (33.5%)	0 (-)	2 (100.0%)	20 (58.8%)	1 (12.5%)	0 (-)	10 (40.0%)
合計	855	786	0	2	34	8	0	25

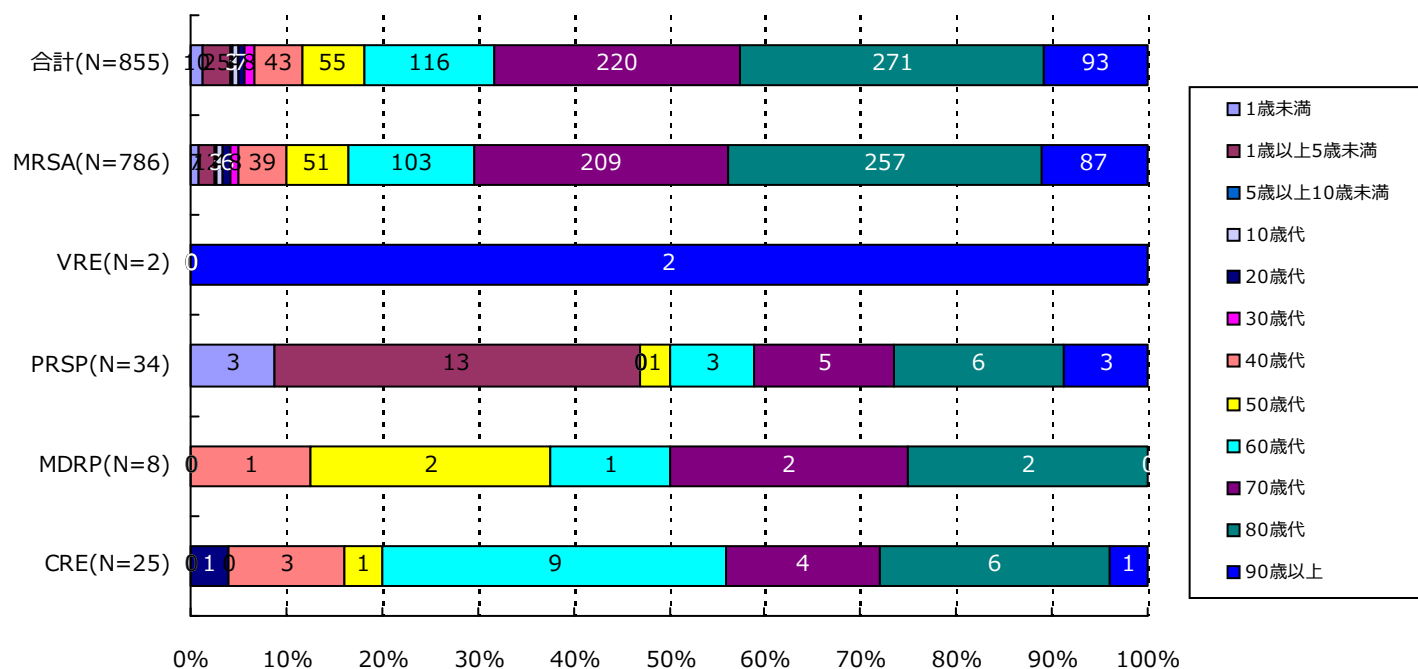
(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	10(1.2%)	7(0.9%)	0(-)	0(-)	3(8.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	25(2.9%)	12(1.5%)	0(-)	0(-)	13(38.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(0.4%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	4(0.5%)	4(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	7(0.8%)	6(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
30歳代	8(0.9%)	8(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	43(5.0%)	39(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)	0(-)	3(12.0%)
50歳代	55(6.4%)	51(6.5%)	0(-)	0(-)	1(2.9%)	2(25.0%)	0(-)	1(4.0%)
60歳代	116(13.6%)	103(13.1%)	0(-)	0(-)	3(8.8%)	1(12.5%)	0(-)	9(36.0%)
70歳代	220(25.7%)	209(26.6%)	0(-)	0(-)	5(14.7%)	2(25.0%)	0(-)	4(16.0%)
80歳代	271(31.7%)	257(32.7%)	0(-)	0(-)	6(17.6%)	2(25.0%)	0(-)	6(24.0%)
90歳以上	93(10.9%)	87(11.1%)	0(-)	2(100.0%)	3(8.8%)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
合計	855	786	0	2	34	8	0	25

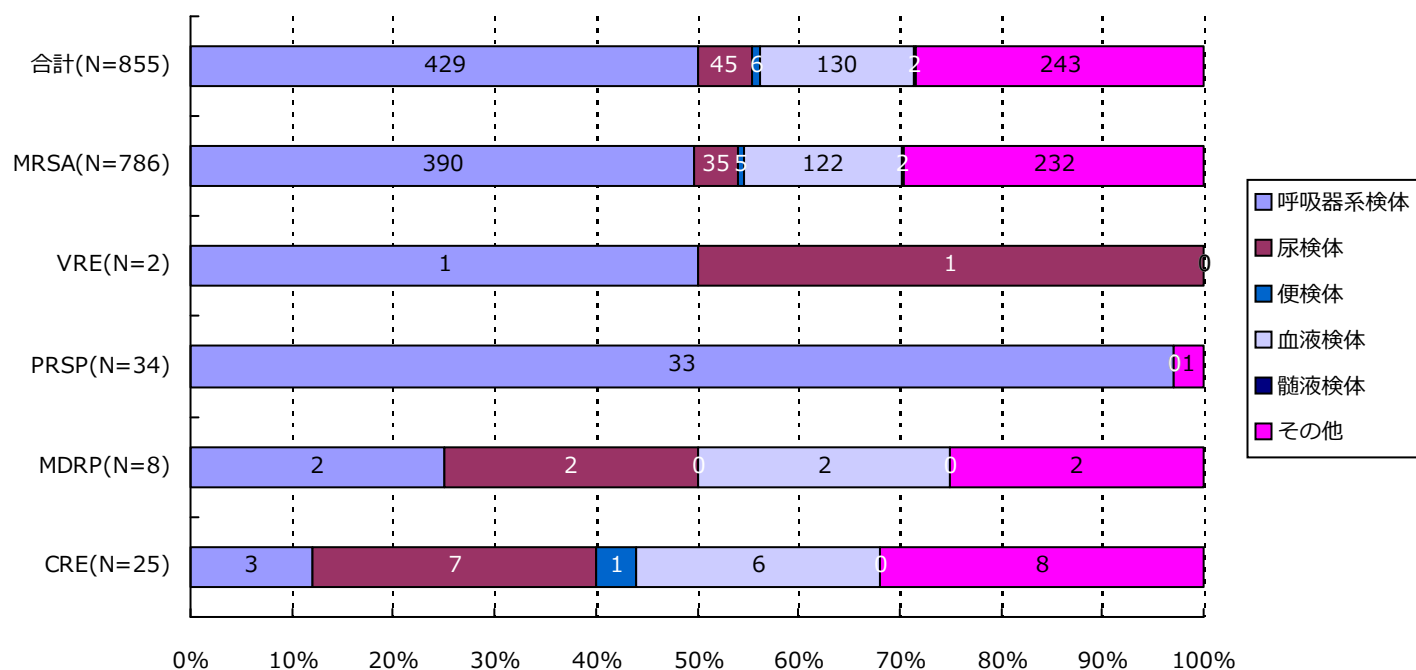
(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	429(50.2%)	390(49.6%)	0(-)	1(50.0%)	33(97.1%)	2(25.0%)	0(-)	3(12.0%)
尿検体	45(5.3%)	35(4.5%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	2(25.0%)	0(-)	7(28.0%)
便検体	6(0.7%)	5(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
血液検体	130(15.2%)	122(15.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)	0(-)	6(24.0%)
髄液検体	2(0.2%)	2(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	243(28.4%)	232(29.5%)	0(-)	0(-)	1(2.9%)	2(25.0%)	0(-)	8(32.0%)
合計	855	786	0	2	34	8	0	25

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

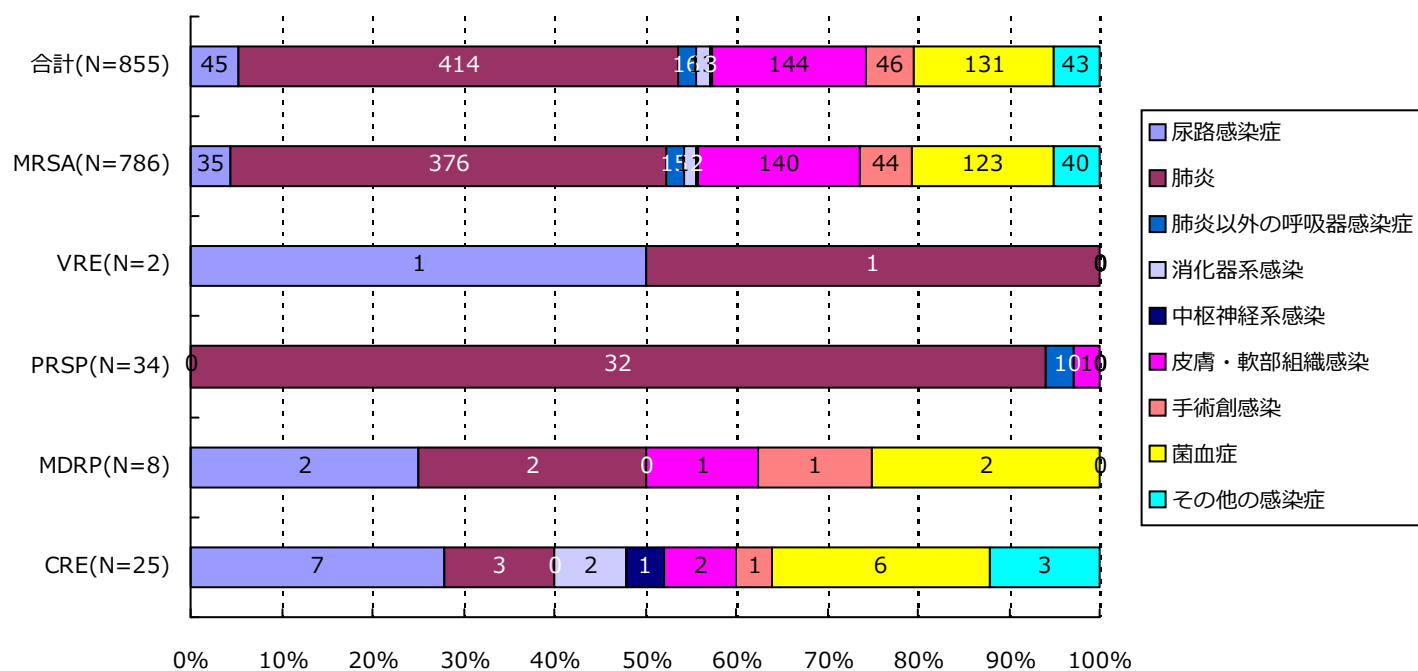
(千葉県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

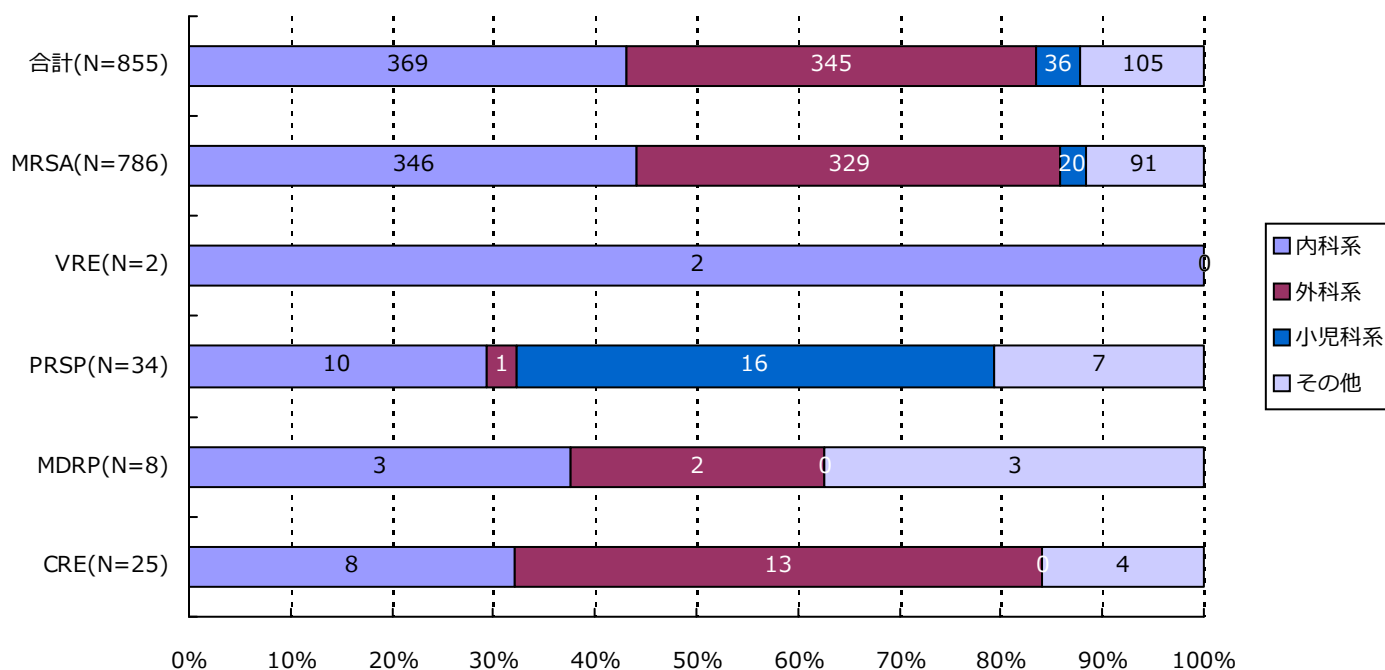


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	45(5.3%)	35(4.5%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	2(25.0%)	0(-)	7(28.0%)
肺炎	414(48.4%)	376(47.8%)	0(-)	1(50.0%)	32(94.1%)	2(25.0%)	0(-)	3(12.0%)
肺炎以外	16(1.9%)	15(1.9%)	0(-)	0(-)	1(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	13(1.5%)	11(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(8.0%)
中枢神経系	3(0.4%)	2(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(4.0%)
皮膚・軟部	144(16.8%)	140(17.8%)	0(-)	0(-)	1(2.9%)	1(12.5%)	0(-)	2(8.0%)
手術創	46(5.4%)	44(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(12.5%)	0(-)	1(4.0%)
菌血症	131(15.3%)	123(15.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(25.0%)	0(-)	6(24.0%)
その他	43(5.0%)	40(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(12.0%)
合計	855	786	0	2	34	8	0	25

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	369(43.2%)	346(44.0%)	0(-)	2(100.0%)	10(29.4%)	3(37.5%)	0(-)	8(32.0%)
外科系	345(40.4%)	329(41.9%)	0(-)	0(-)	1(2.9%)	2(25.0%)	0(-)	13(52.0%)
小児科系	36(4.2%)	20(2.5%)	0(-)	0(-)	16(47.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	105(12.3%)	91(11.6%)	0(-)	0(-)	7(20.6%)	3(37.5%)	0(-)	4(16.0%)
合計	855	786	0	2	34	8	0	25

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆脾外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
精神科		皮膚・泌尿器科		
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
			周産期センター	

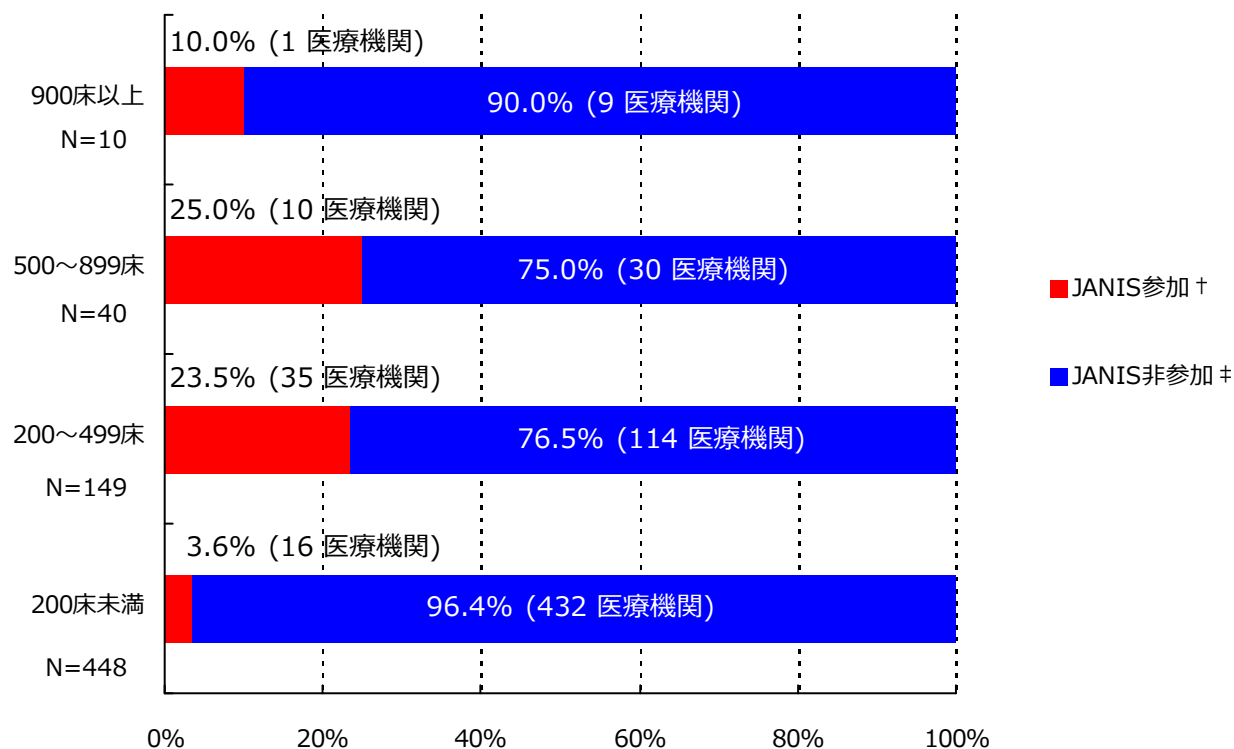
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL†かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(62医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	10	1 (10%)
500～899床	40	10 (25%)
200～499床	149	35 (23.5%)
200床未満	448	16 (3.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	647	62 (9.6%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(東京都)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

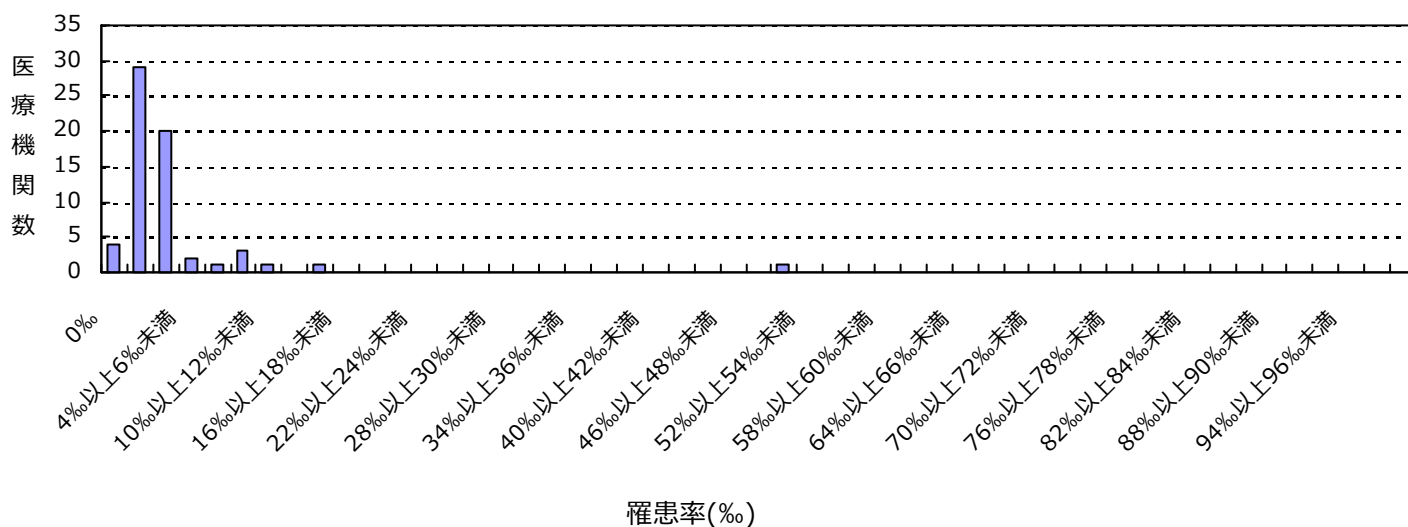


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	475,374	21	1,118	2.35%	0.00 1.87 50.37 -----

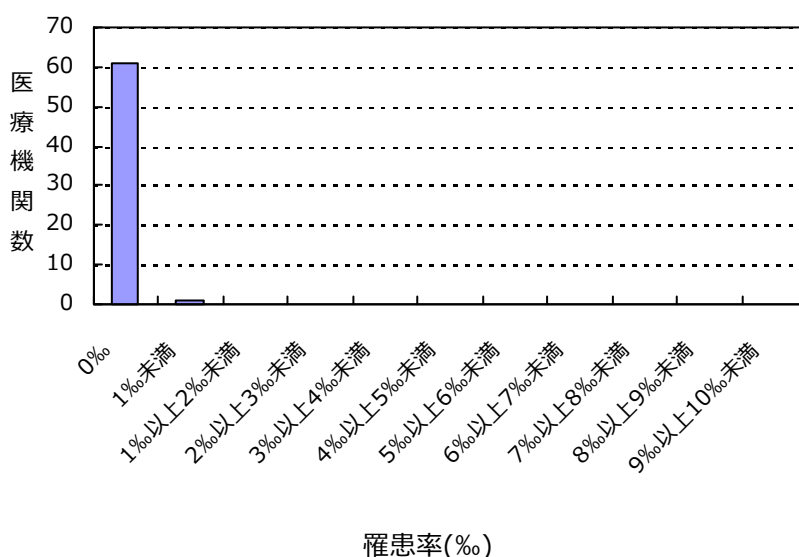
集計対象医療機関の罹患率(N=62)



バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
VRE	475,374	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.17 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=62)



(東京都)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

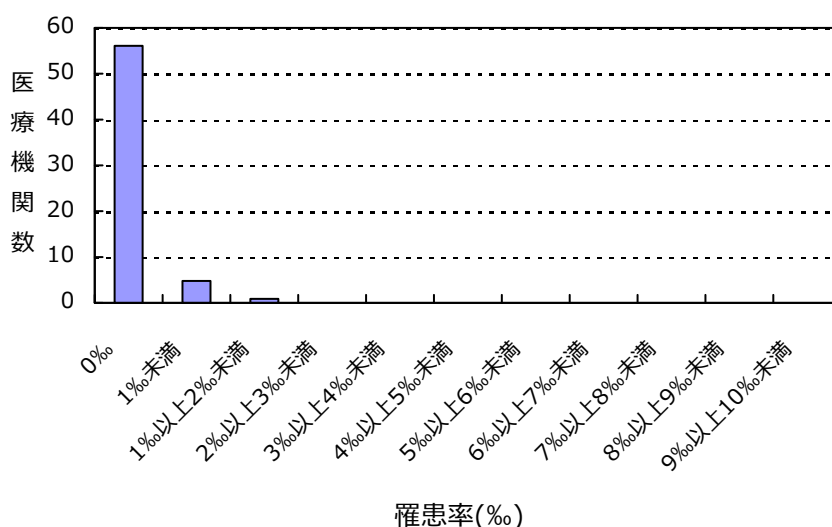


2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
PRSP	475,374	0	14	0.03%	0.00 0.00 1.10

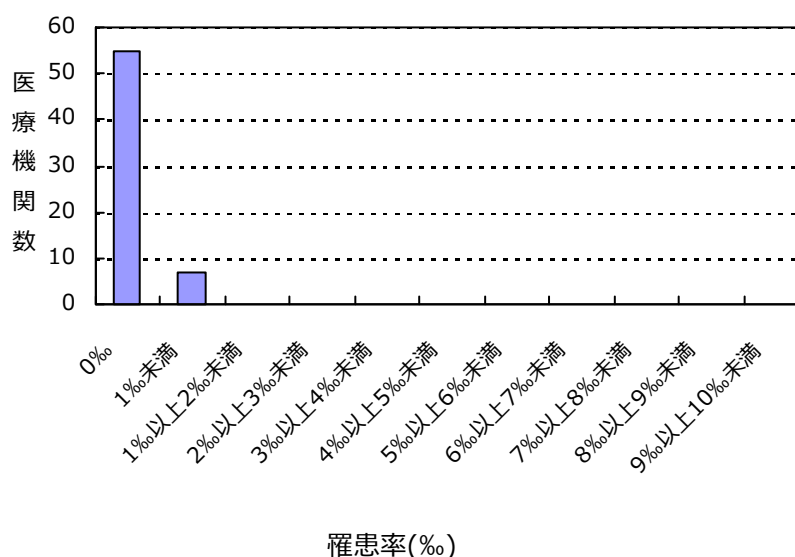
集計対象医療機関の罹患率(N=62)



多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	475,374	0	9	0.02%	0.00 0.00 0.12

集計対象医療機関の罹患率(N=62)



(東京都)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

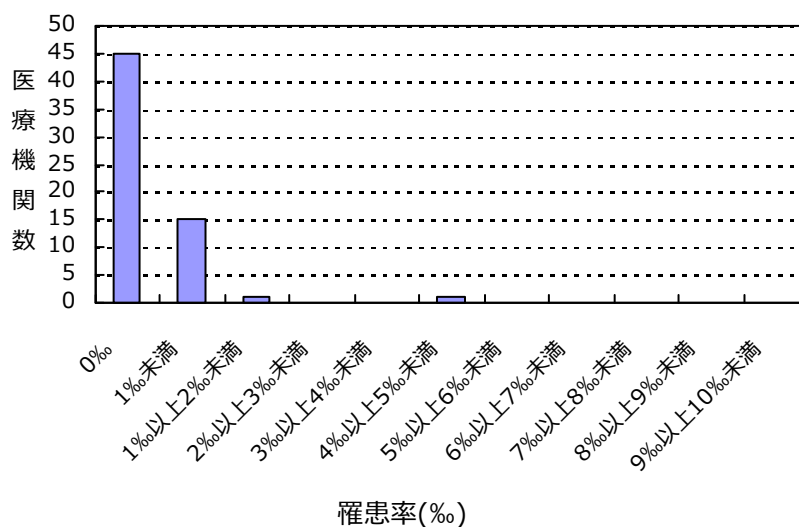


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	475,374	0	39	0.08‰	0.00 0.00 4.01 H

集計対象医療機関の罹患率(N=62)



(東京都)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

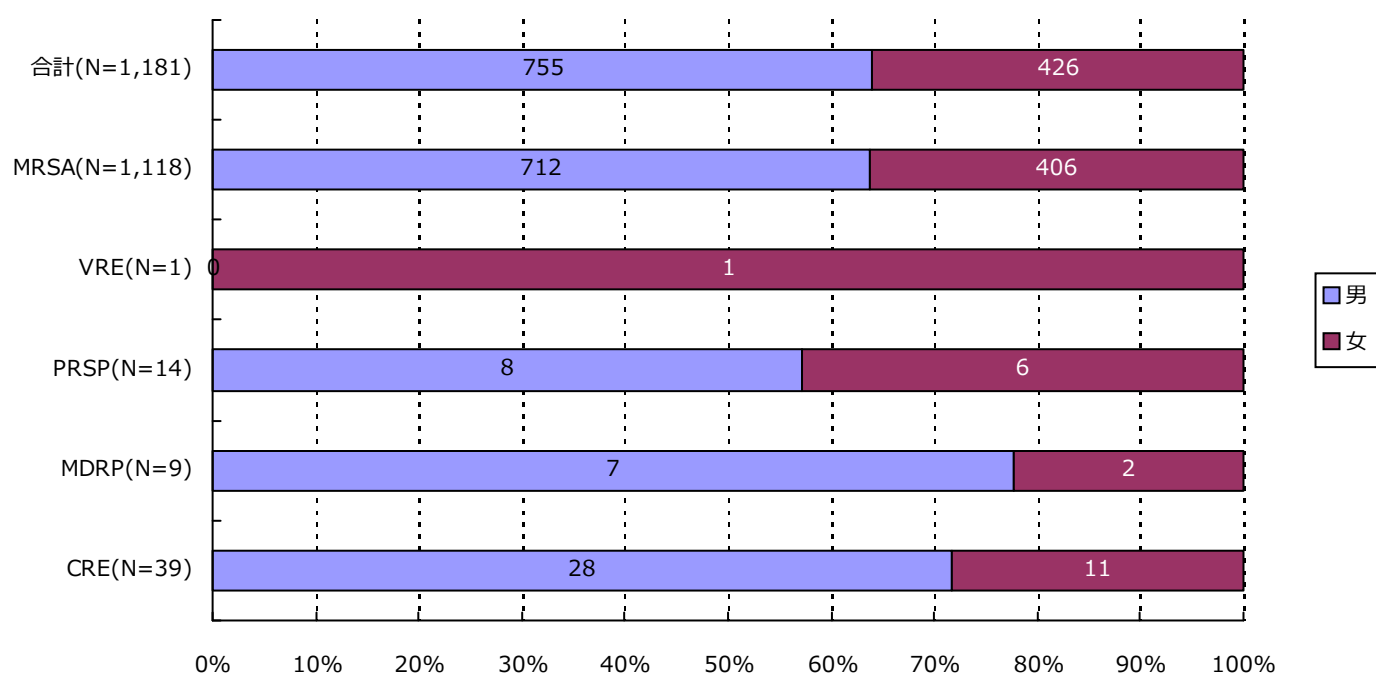
(東京都)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

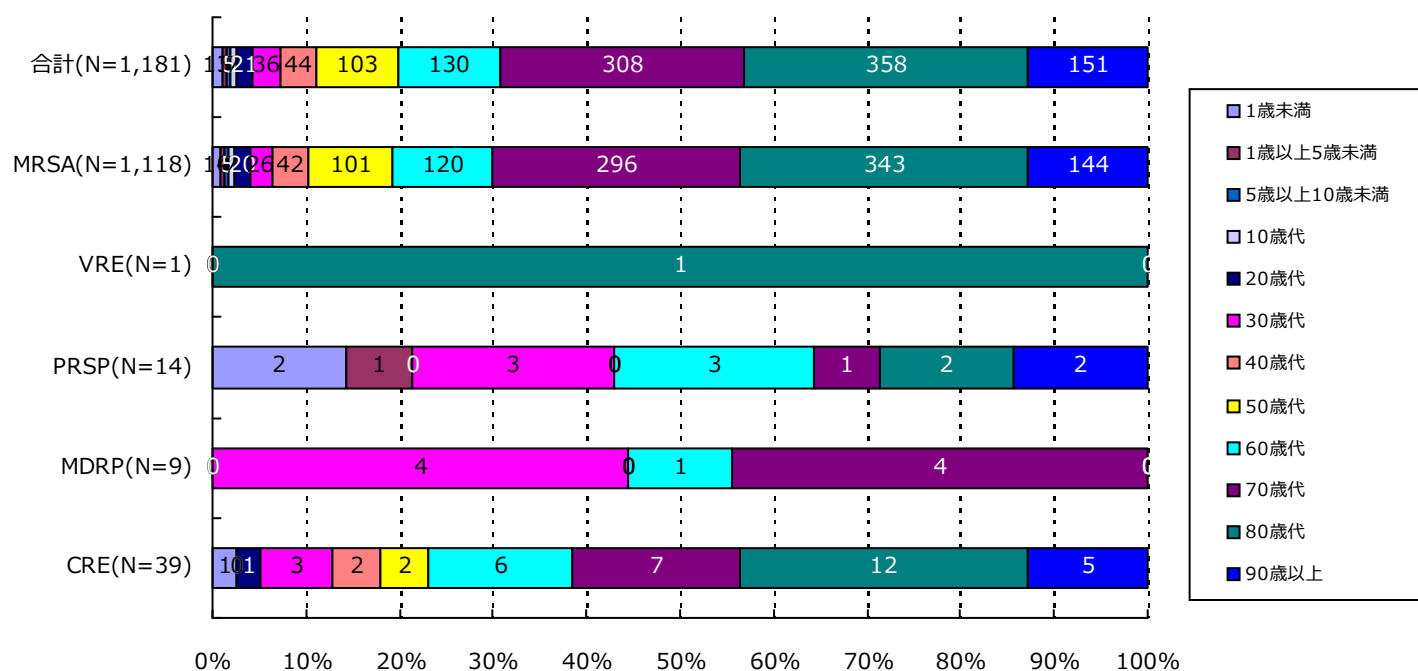


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



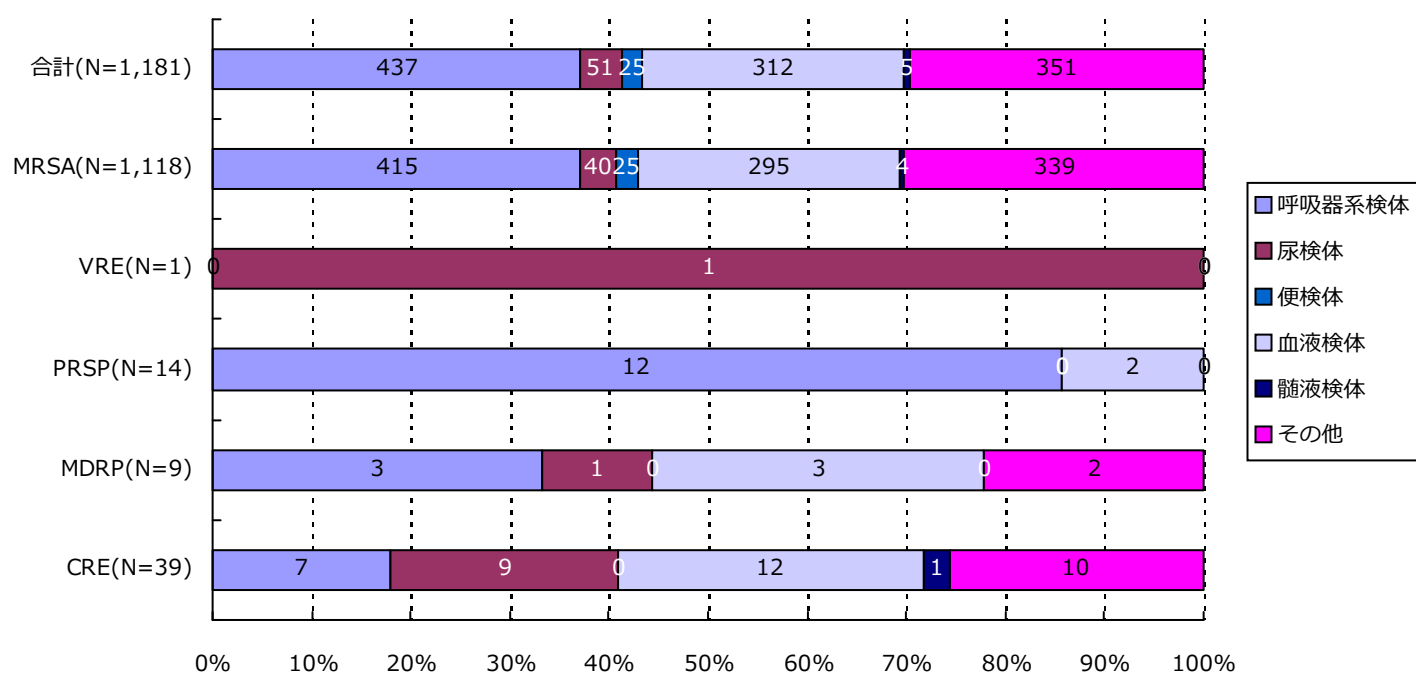
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	755 (63.9%)	712 (63.7%)	0 (-)	0 (-)	8 (57.1%)	7 (77.8%)	0 (-)	28 (71.8%)
女	426 (36.1%)	406 (36.3%)	0 (-)	1 (100.0%)	6 (42.9%)	2 (22.2%)	0 (-)	11 (28.2%)
合計	1,181	1,118	0	1	14	9	0	39

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	13(1.1%)	10(0.9%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	1(2.6%)
1歳以上5歳未満	5(0.4%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	5(0.4%)	5(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	7(0.6%)	7(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	21(1.8%)	20(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.6%)
30歳代	36(3.0%)	26(2.3%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	4(44.4%)	0(-)	3(7.7%)
40歳代	44(3.7%)	42(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(5.1%)
50歳代	103(8.7%)	101(9.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(5.1%)
60歳代	130(11.0%)	120(10.7%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	1(11.1%)	0(-)	6(15.4%)
70歳代	308(26.1%)	296(26.5%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	4(44.4%)	0(-)	7(17.9%)
80歳代	358(30.3%)	343(30.7%)	0(-)	1(100.0%)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	12(30.8%)
90歳以上	151(12.8%)	144(12.9%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	5(12.8%)
合計	1,181	1,118	0	1	14	9	0	39

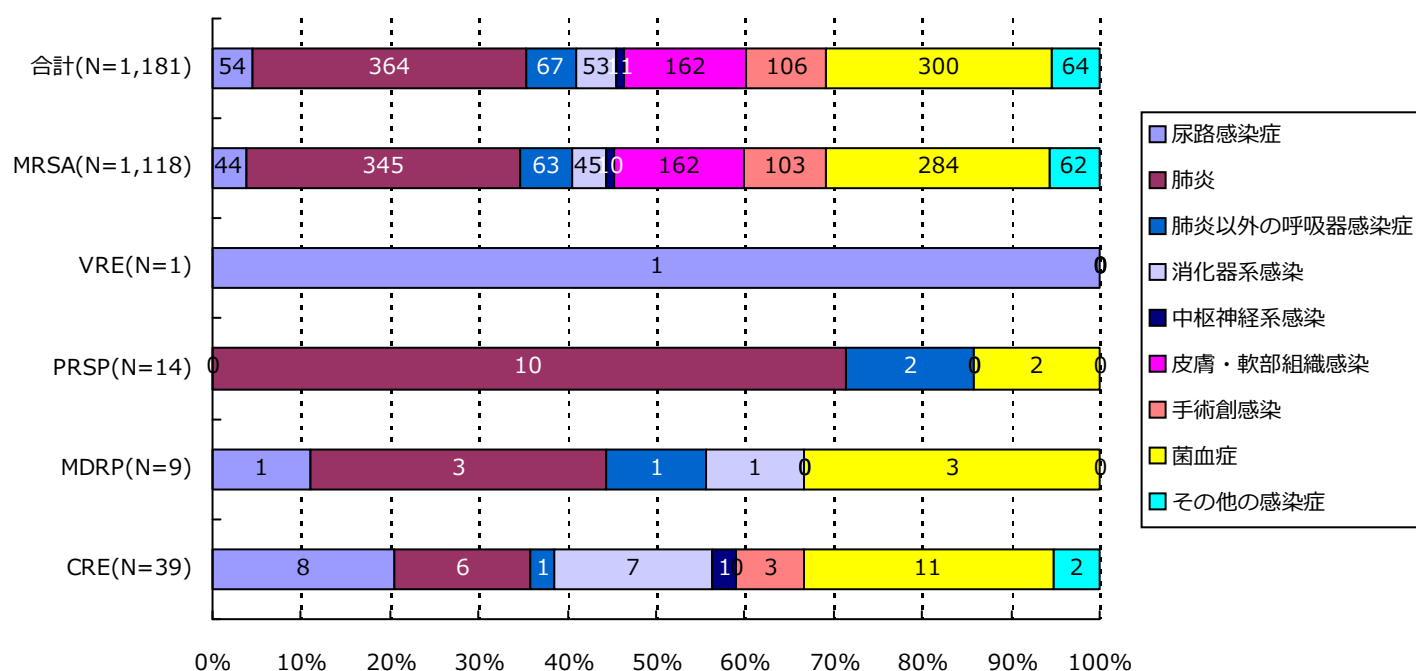
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	437(37.0%)	415(37.1%)	0(-)	0(-)	12(85.7%)	3(33.3%)	0(-)	7(17.9%)
尿検体	51(4.3%)	40(3.6%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	9(23.1%)
便検体	25(2.1%)	25(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	312(26.4%)	295(26.4%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	3(33.3%)	0(-)	12(30.8%)
髄液検体	5(0.4%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.6%)
その他	351(29.7%)	339(30.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	10(25.6%)
合計	1,181	1,118	0	1	14	9	0	39

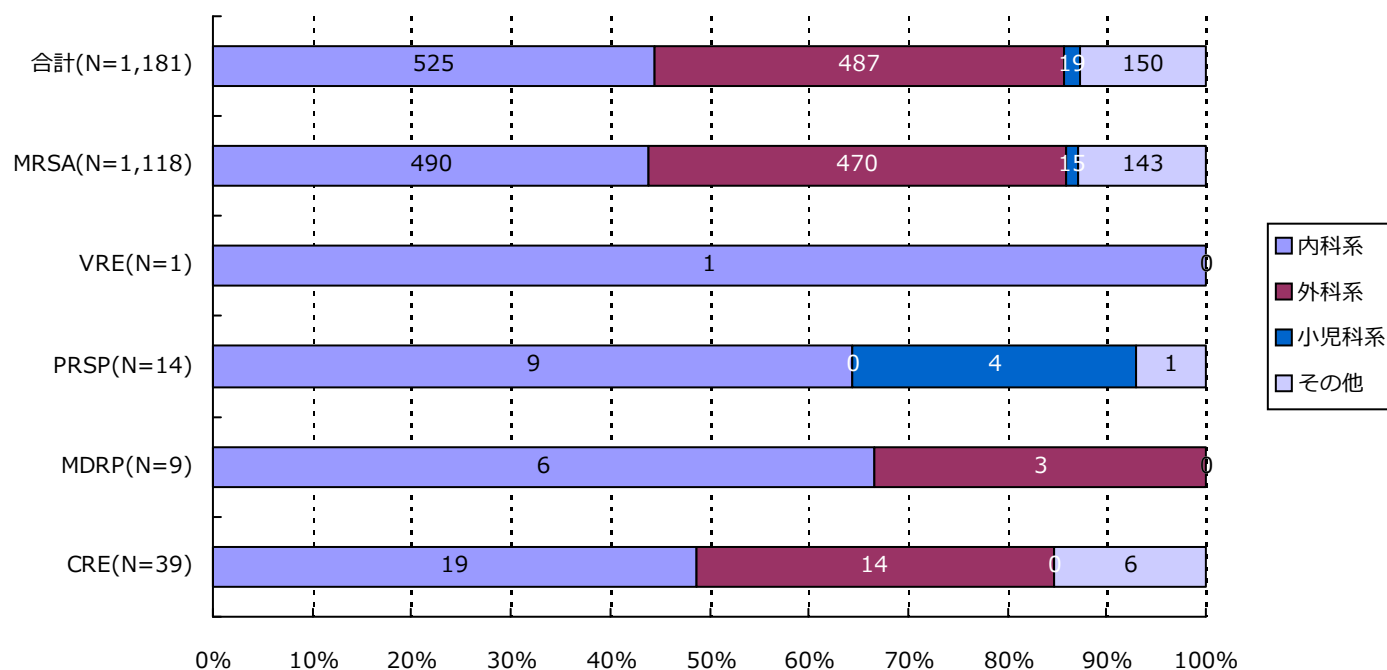
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	54(4.6%)	44(3.9%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	8(20.5%)
肺炎	364(30.8%)	345(30.9%)	0(-)	0(-)	10(71.4%)	3(33.3%)	0(-)	6(15.4%)
肺炎以外	67(5.7%)	63(5.6%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	1(11.1%)	0(-)	1(2.6%)
消化器系	53(4.5%)	45(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	7(17.9%)
中枢神経系	11(0.9%)	10(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.6%)
皮膚・軟部	162(13.7%)	162(14.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	106(9.0%)	103(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(7.7%)
菌血症	300(25.4%)	284(25.4%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	3(33.3%)	0(-)	11(28.2%)
その他	64(5.4%)	62(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(5.1%)
合計	1,181	1,118	0	1	14	9	0	39

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	525(44.5%)	490(43.8%)	0(-)	1(100.0%)	9(64.3%)	6(66.7%)	0(-)	19(48.7%)
外科系	487(41.2%)	470(42.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	14(35.9%)
小児科系	19(1.6%)	15(1.3%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	150(12.7%)	143(12.8%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	6(15.4%)
合計	1,181	1,118	0	1	14	9	0	39

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	
	循環器内科	
	神経内科	
	呼吸器内科	
	消化器内科	
	胃腸科	
	内分泌・代謝内科	
	腎臓内科	
	糖尿病内科	
	アレルギー・膠原病内科	
	膠原病内科	
	アレルギー内科	
	リウマチ内科	
	血液内科	
	感染症内科	
	老人内科	
	心療内科	
	その他	性病科
		神経科
精神科		
放射線科		
総合診療部		
救急部		
救急・集中治療部		
集中治療部(ICU)		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		
内視鏡科		
透析科		
理学療法・リハビリテーション科		
理学療法科		
リハビリテーション科		
麻酔科		
その他		
外科系		外科
		消化器外科
		肛門科
	肝胆脾外科	
	心臓血管外科	
	内分泌外科	
	呼吸器外科	
	小児外科	
	小児循環器外科	
	小児消化器外科	
	産婦人科	
	産科	
	婦人科	
	整形外科	
	美容外科	
	眼科	
	耳鼻咽喉科	
	気管食道科	
	泌尿器科	
小児科系	皮膚・泌尿器科	
	皮膚科	
	脳神経外科	
	形成外科	
	歯科口腔外科	
	歯科	
	小児歯科	
	矯正歯科	
	口腔外科	
	手術部	
	移植・人工臓器科	
	小児科	
	新生児科	
	新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

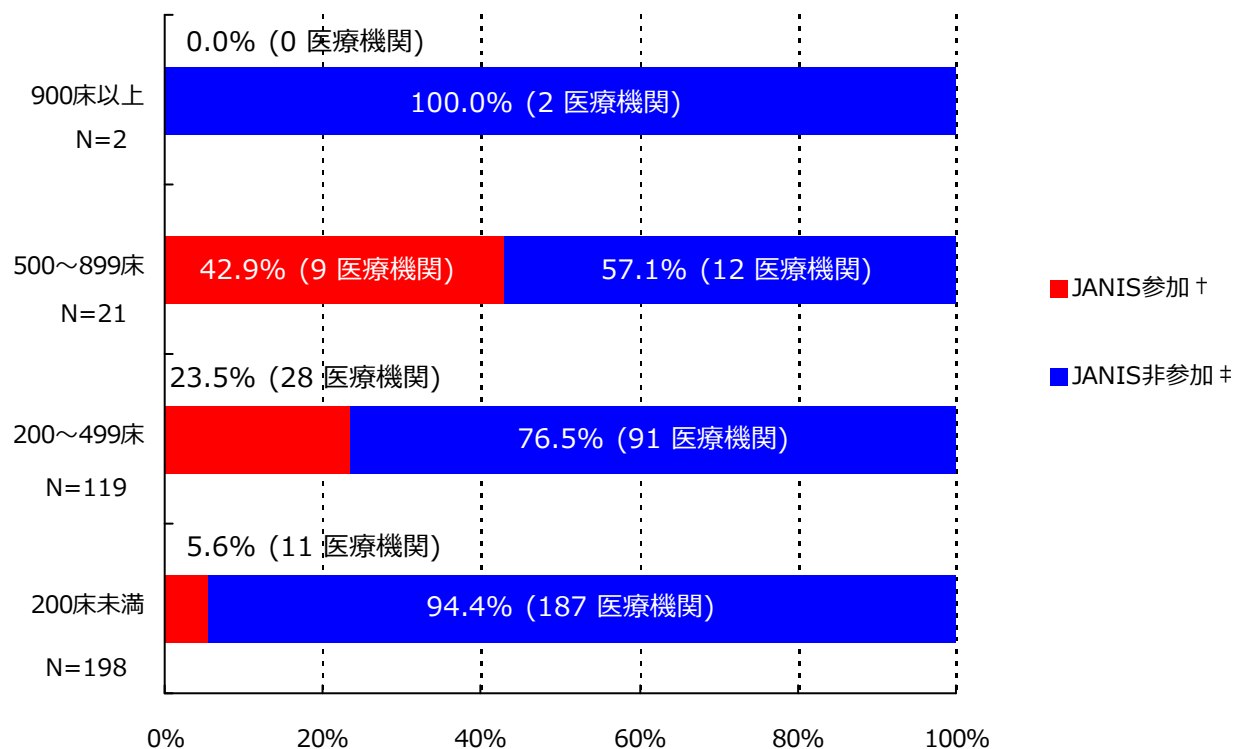
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(神奈川県)
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(48医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 (0%)
500～899床	21	9 (42.9%)
200～499床	119	28 (23.5%)
200床未満	198	11 (5.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	340	48 (14.1%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(神奈川県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

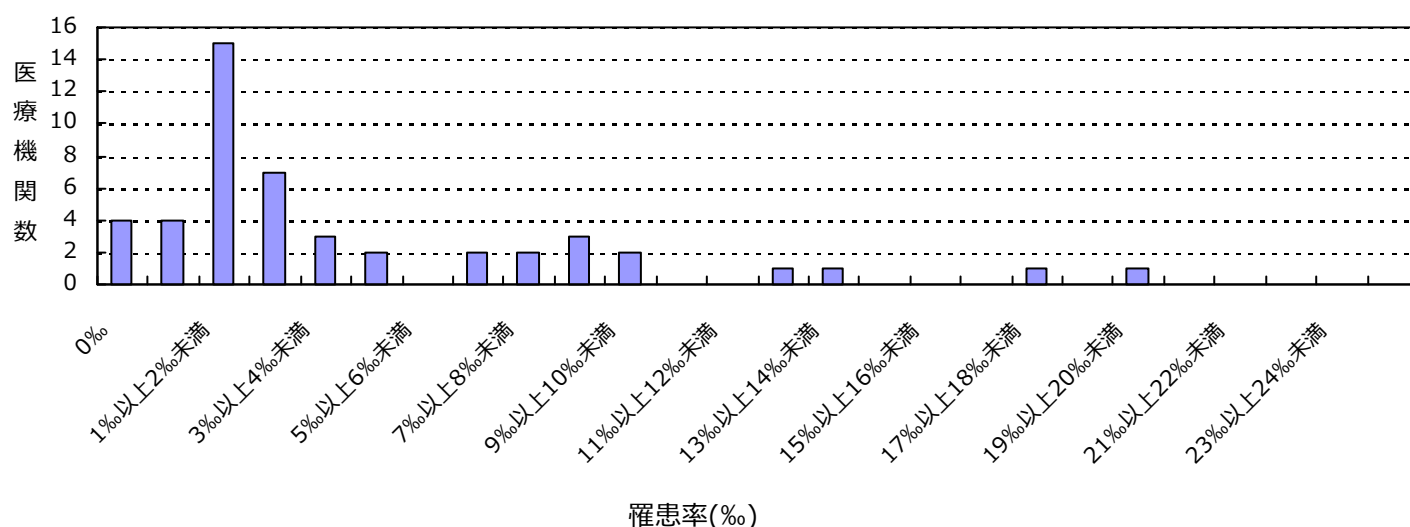


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	340,472	14	1,015	2.98%	0.00 2.12 19.69

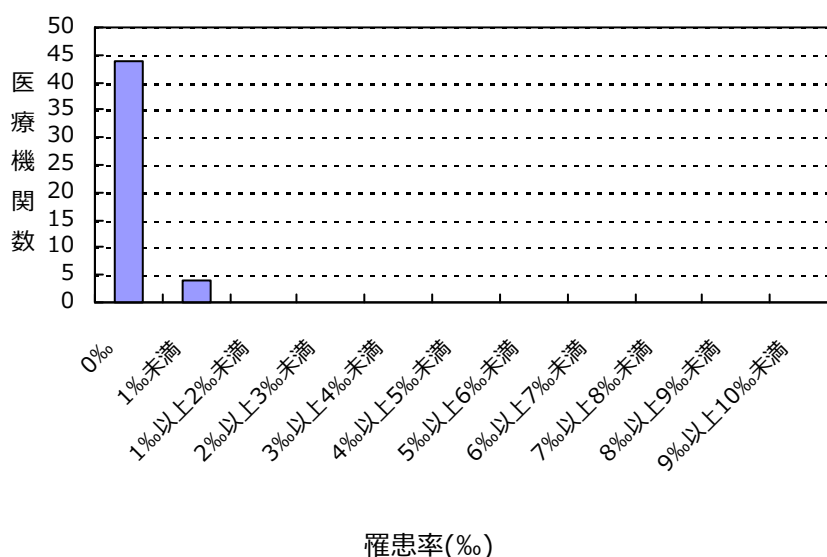
集計対象医療機関の罹患率(N=48)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	340,472	0	9	0.03%	0.00 0.00 0.26

集計対象医療機関の罹患率(N=48)



(神奈川県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

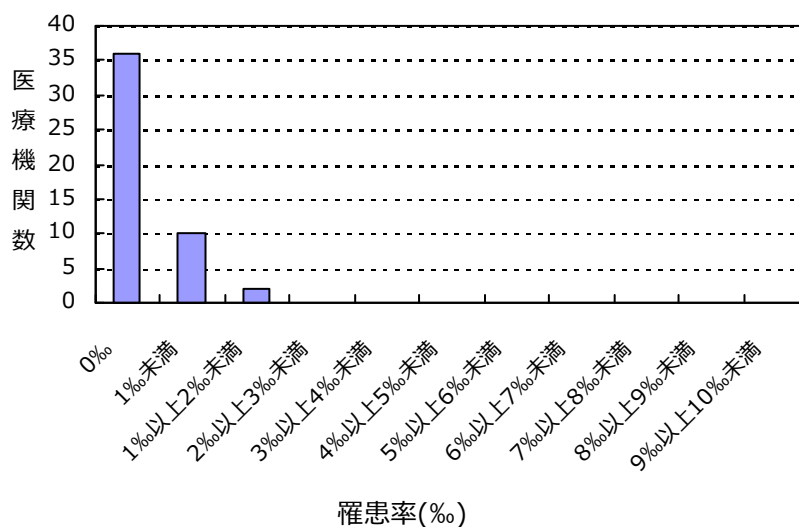


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	340,472	0	30	0.09‰	0.00 0.00 1.29

集計対象医療機関の罹患率(N=48)



(神奈川県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

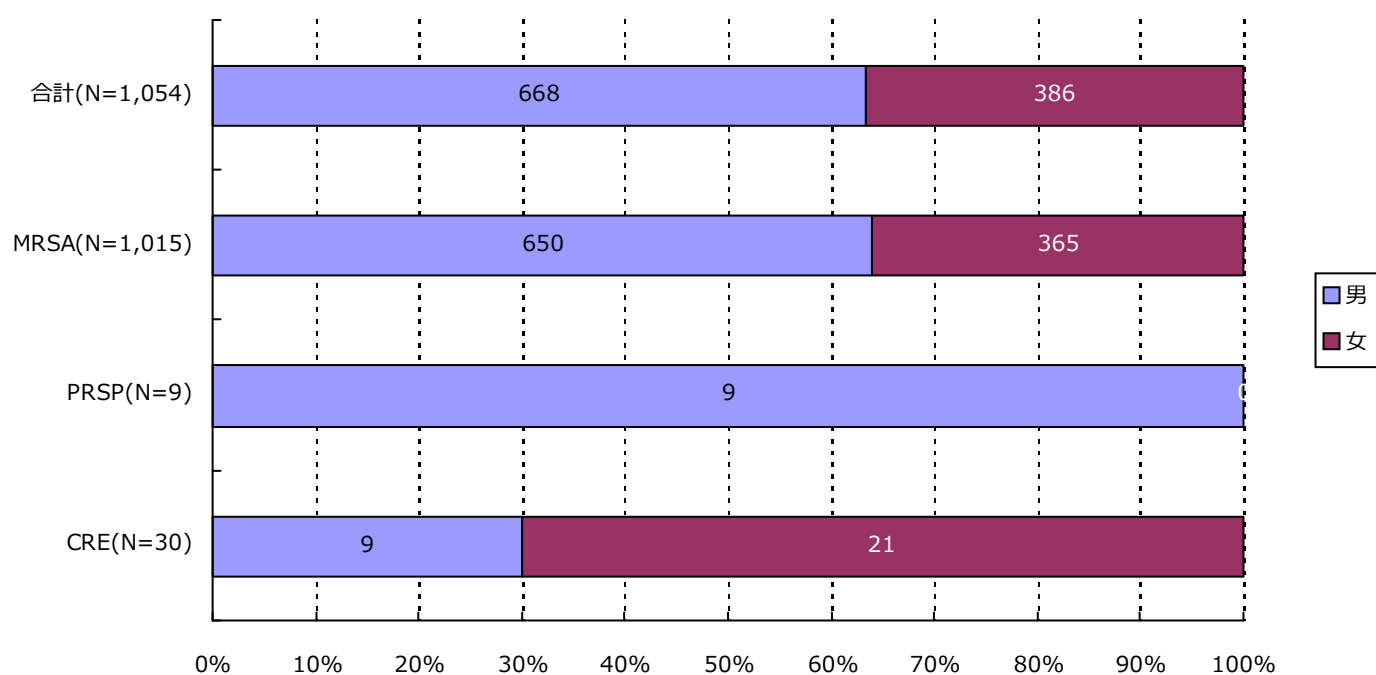
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

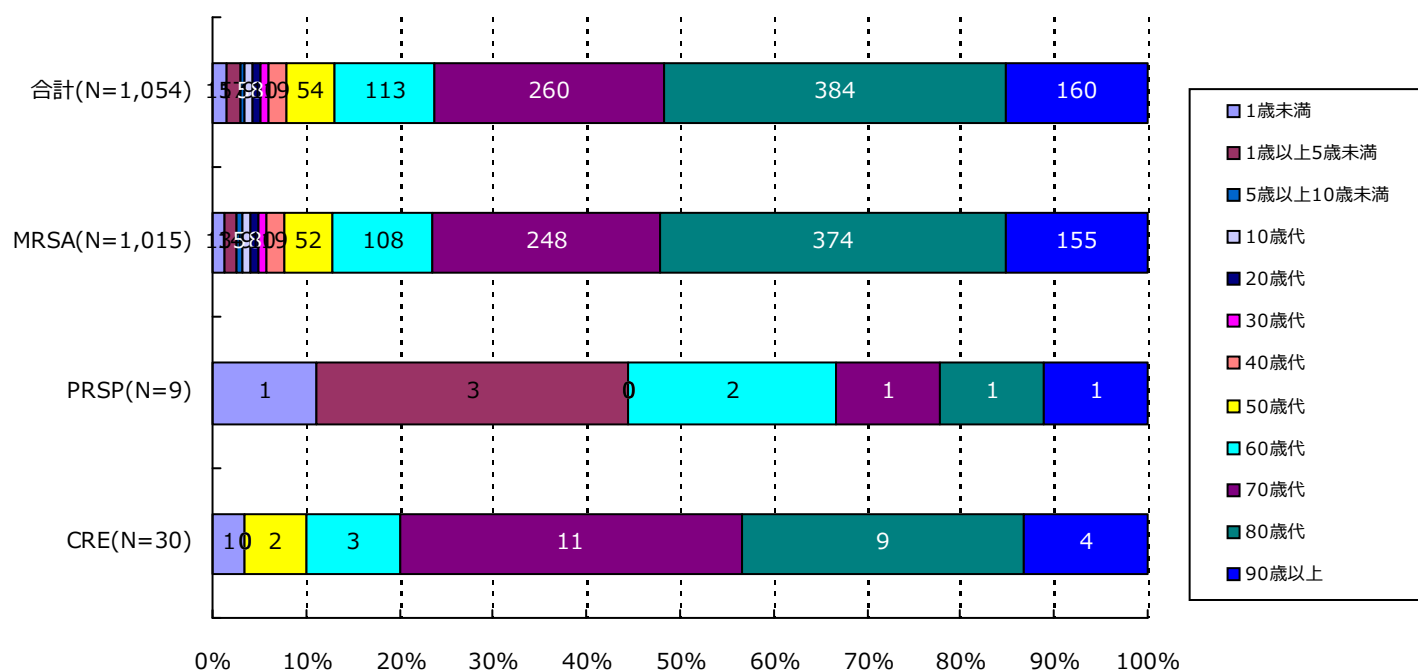
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



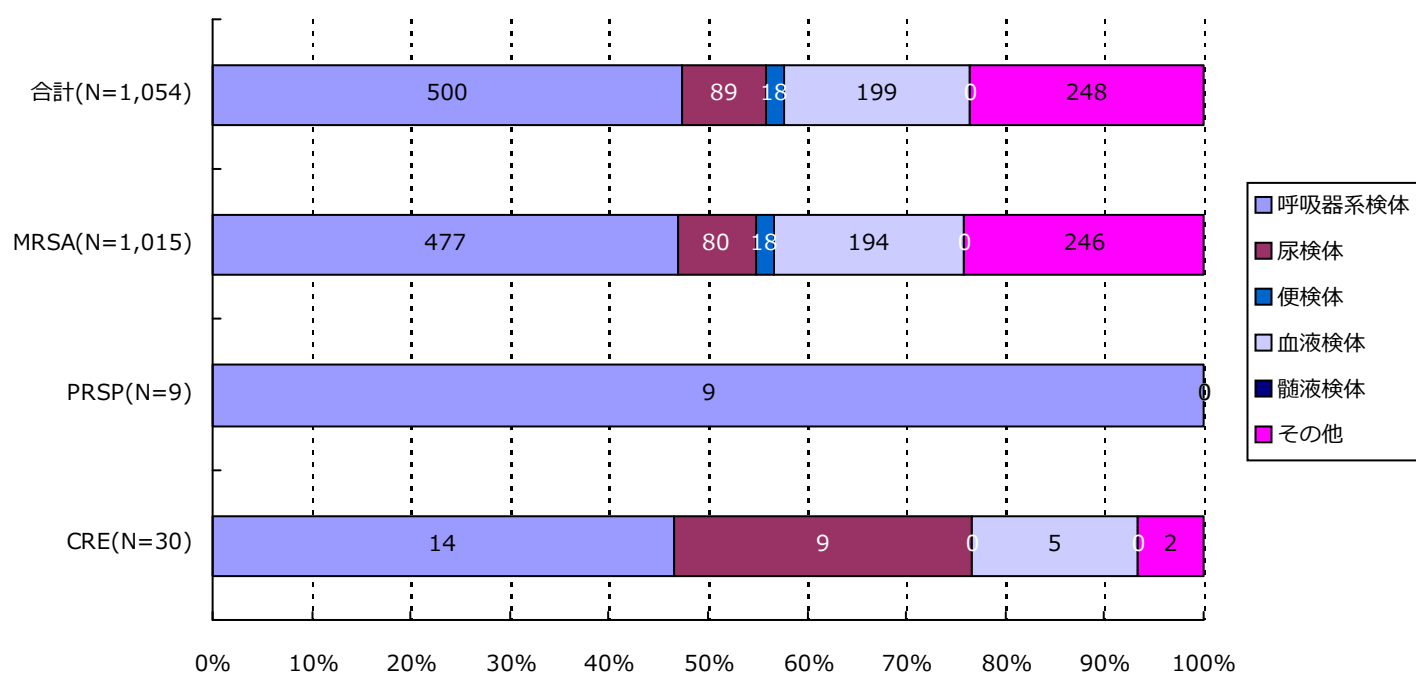
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	668 (63.4%)	650 (64.0%)	0 (-)	0 (-)	9 (100.0%)	0 (-)	0 (-)	9 (30.0%)
女	386 (36.6%)	365 (36.0%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	21 (70.0%)
合計	1,054	1,015	0	0	9	0	0	30

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	15(1.4%)	13(1.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	1(3.3%)
1歳以上5歳未満	17(1.6%)	14(1.4%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	5(0.5%)	5(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	9(0.9%)	9(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	8(0.8%)	8(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	10(0.9%)	10(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	19(1.8%)	19(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	54(5.1%)	52(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(6.7%)
60歳代	113(10.7%)	108(10.6%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	3(10.0%)
70歳代	260(24.7%)	248(24.4%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	11(36.7%)
80歳代	384(36.4%)	374(36.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	9(30.0%)
90歳以上	160(15.2%)	155(15.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	4(13.3%)
合計	1,054	1,015	0	0	9	0	0	30

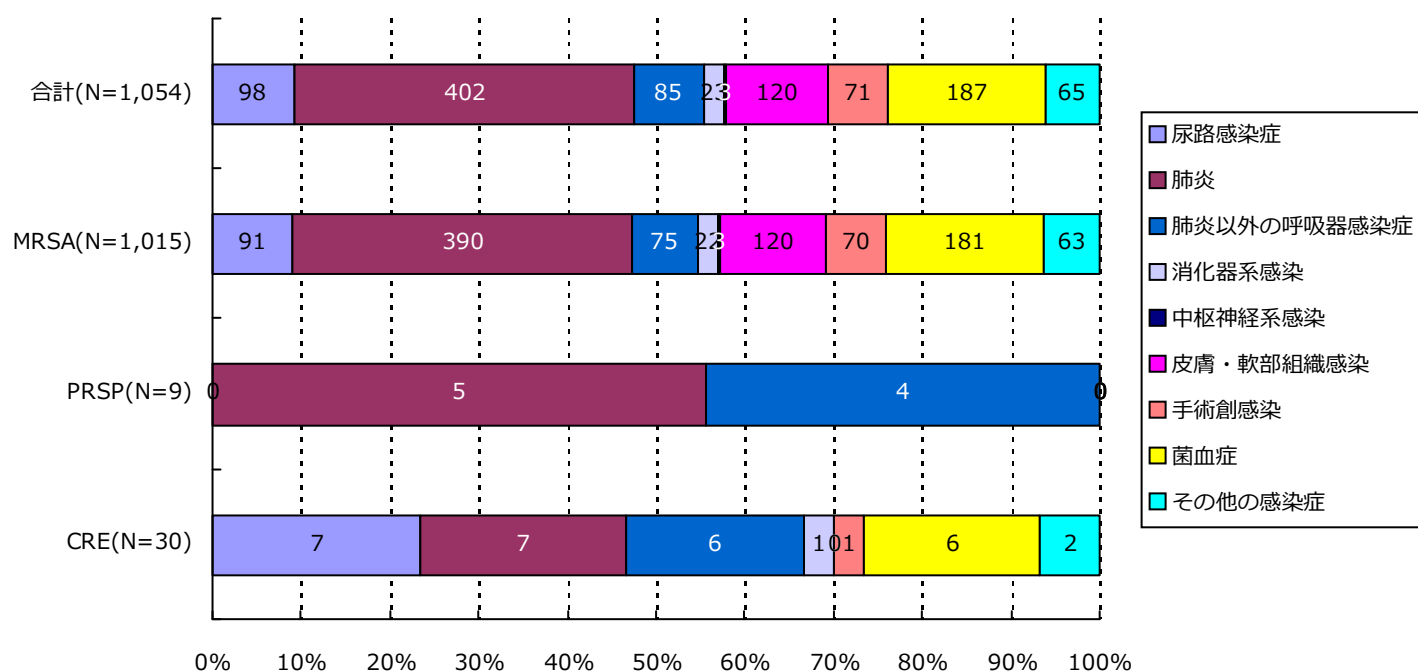
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	500(47.4%)	477(47.0%)	0(-)	0(-)	9(100.0%)	0(-)	0(-)	14(46.7%)
尿検体	89(8.4%)	80(7.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(30.0%)
便検体	18(1.7%)	18(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	199(18.9%)	194(19.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(16.7%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	248(23.5%)	246(24.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(6.7%)
合計	1,054	1,015	0	0	9	0	0	30

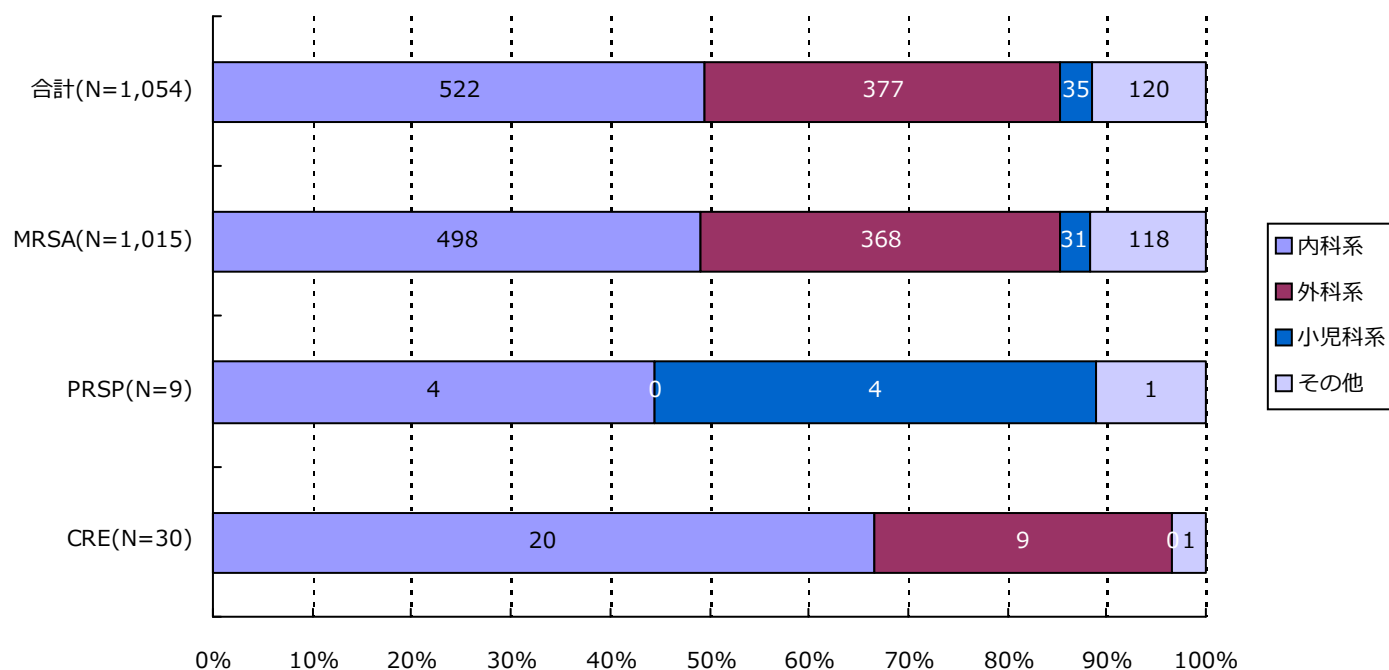
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	98(9.3%)	91(9.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	7(23.3%)
肺炎	402(38.1%)	390(38.4%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	0(-)	0(-)	7(23.3%)
肺炎以外	85(8.1%)	75(7.4%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	6(20.0%)
消化器系	23(2.2%)	22(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.3%)
中枢神経系	3(0.3%)	3(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	120(11.4%)	120(11.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	71(6.7%)	70(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.3%)
菌血症	187(17.7%)	181(17.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(20.0%)
その他	65(6.2%)	63(6.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(6.7%)
合計	1,054	1,015	0	0	9	0	0	30

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	522(49.5%)	498(49.1%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	20(66.7%)
外科系	377(35.8%)	368(36.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(30.0%)
小児科系	35(3.3%)	31(3.1%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	120(11.4%)	118(11.6%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	1(3.3%)
合計	1,054	1,015	0	0	9	0	0	30

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	小児科系
泌尿器科	
皮膚・泌尿器科	
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

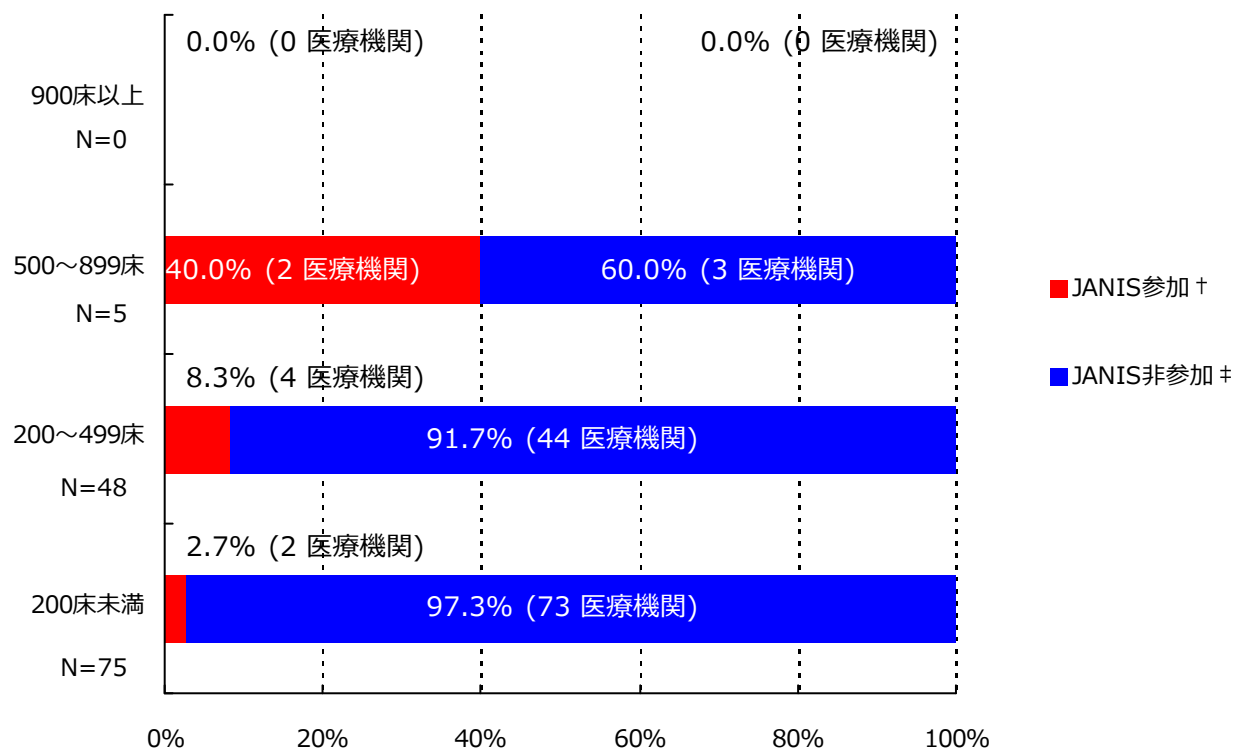
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(新潟県)
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	5	2 (40%)
200～499床	48	4 (8.3%)
200床未満	75	2 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	128	8 (6.2%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(新潟県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

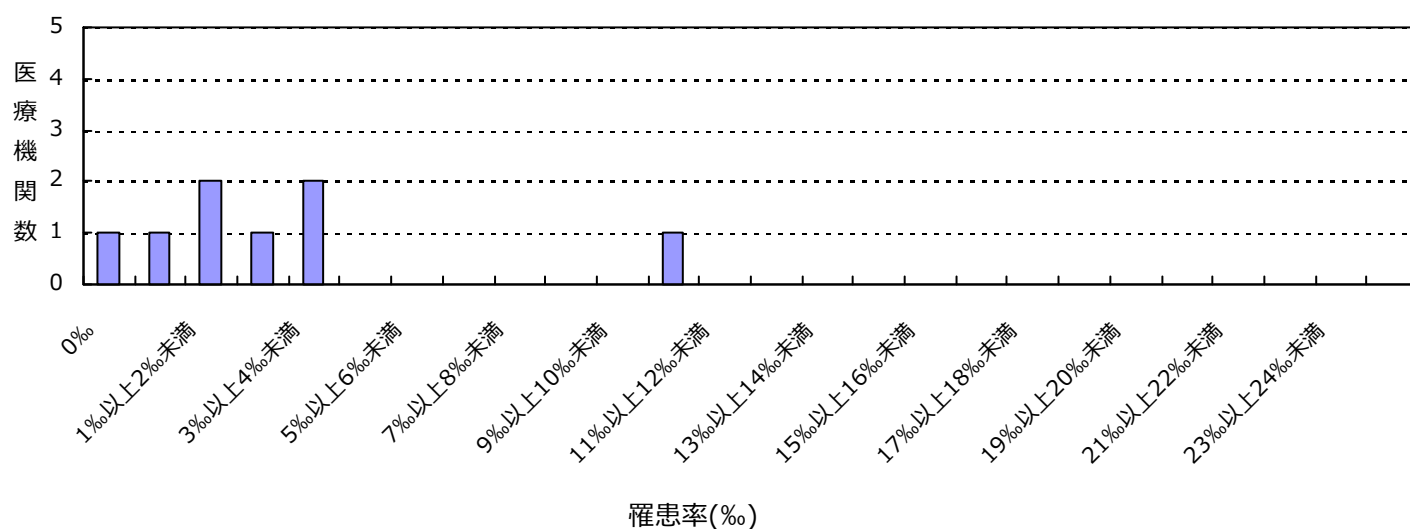


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	61,178	2	128	2.09%	0.00 2.04 10.22 -----

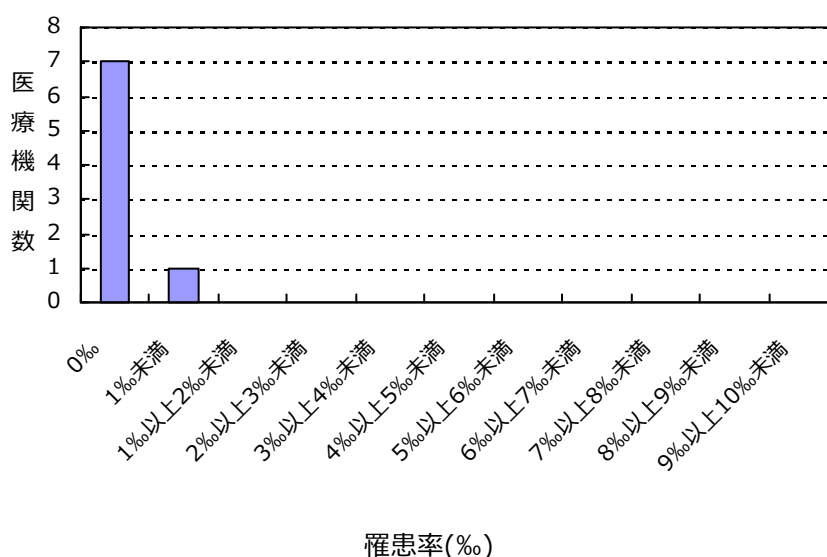
集計対象医療機関の罹患率(N=8)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	61,178	0	3	0.05%	0.00 0.00 0.18 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=8)



(新潟県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

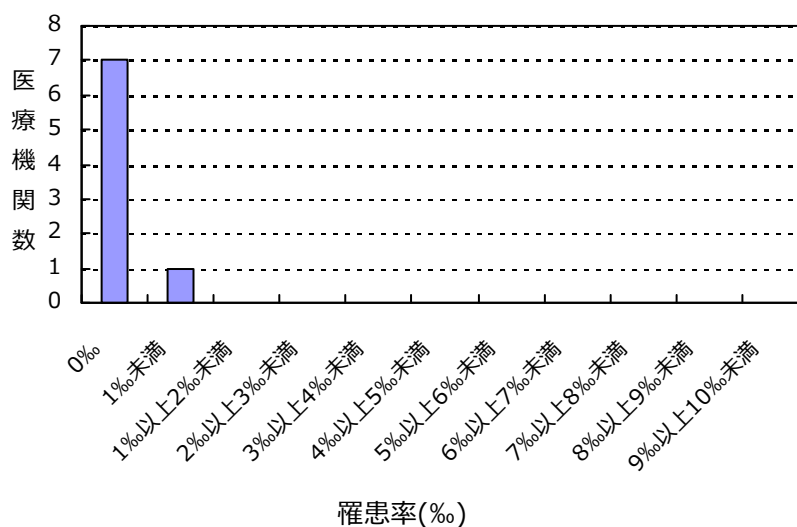


2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	61,178	0	1	0.02‰	0.00 0.00 0.07

集計対象医療機関の罹患率(N=8)



(新潟県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

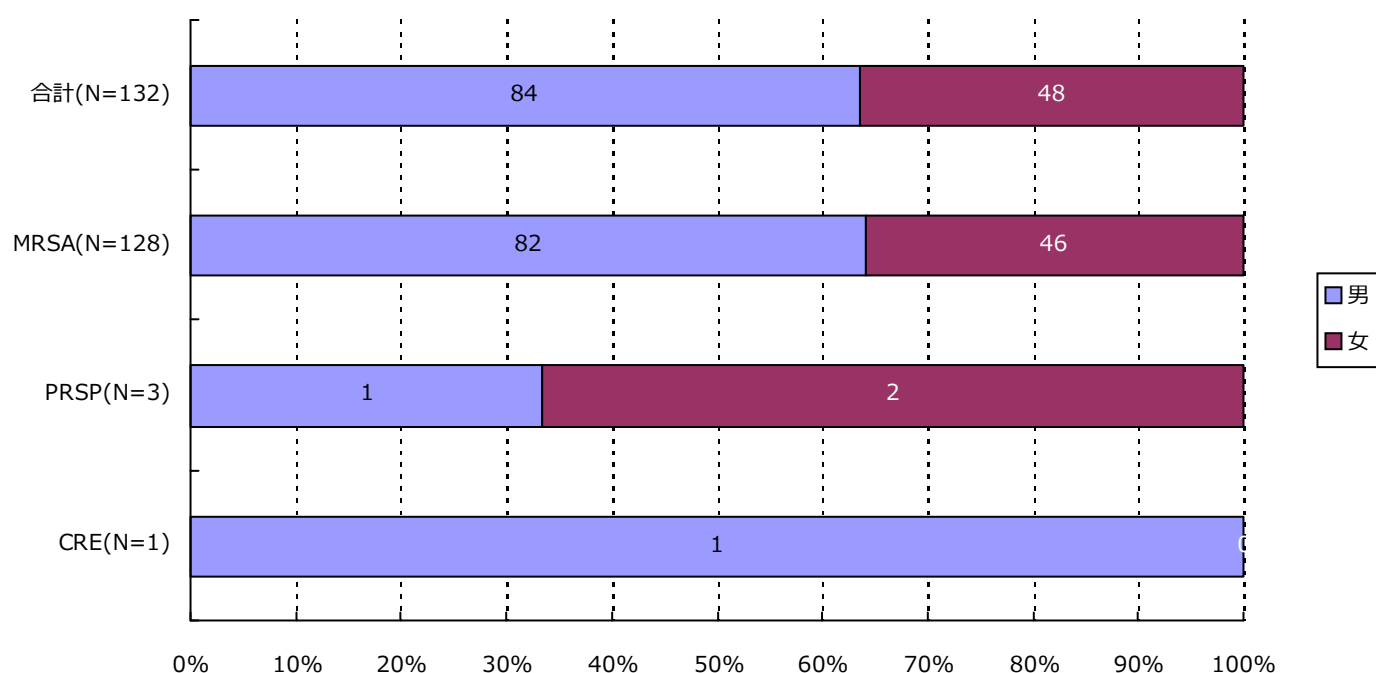
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	84 (63.6%)	82 (64.1%)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)
女	48 (36.4%)	46 (35.9%)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	132	128	0	0	3	0	0	1

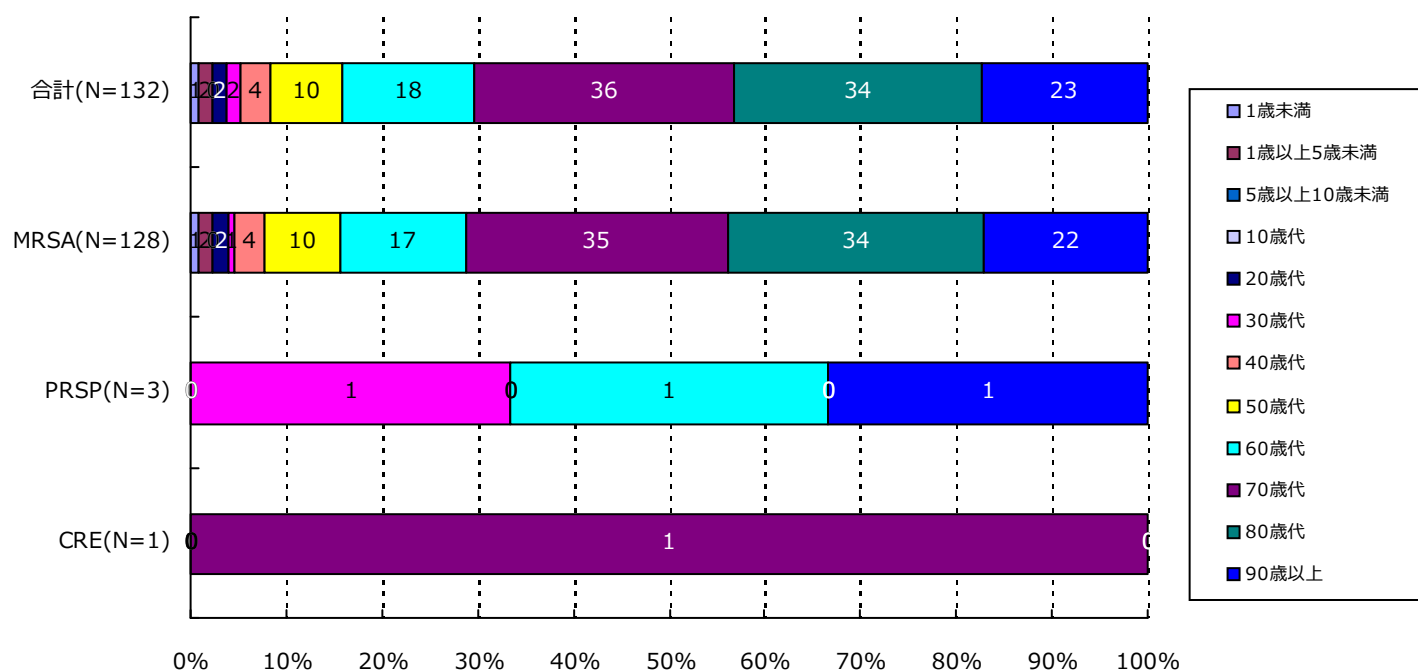
(新潟県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

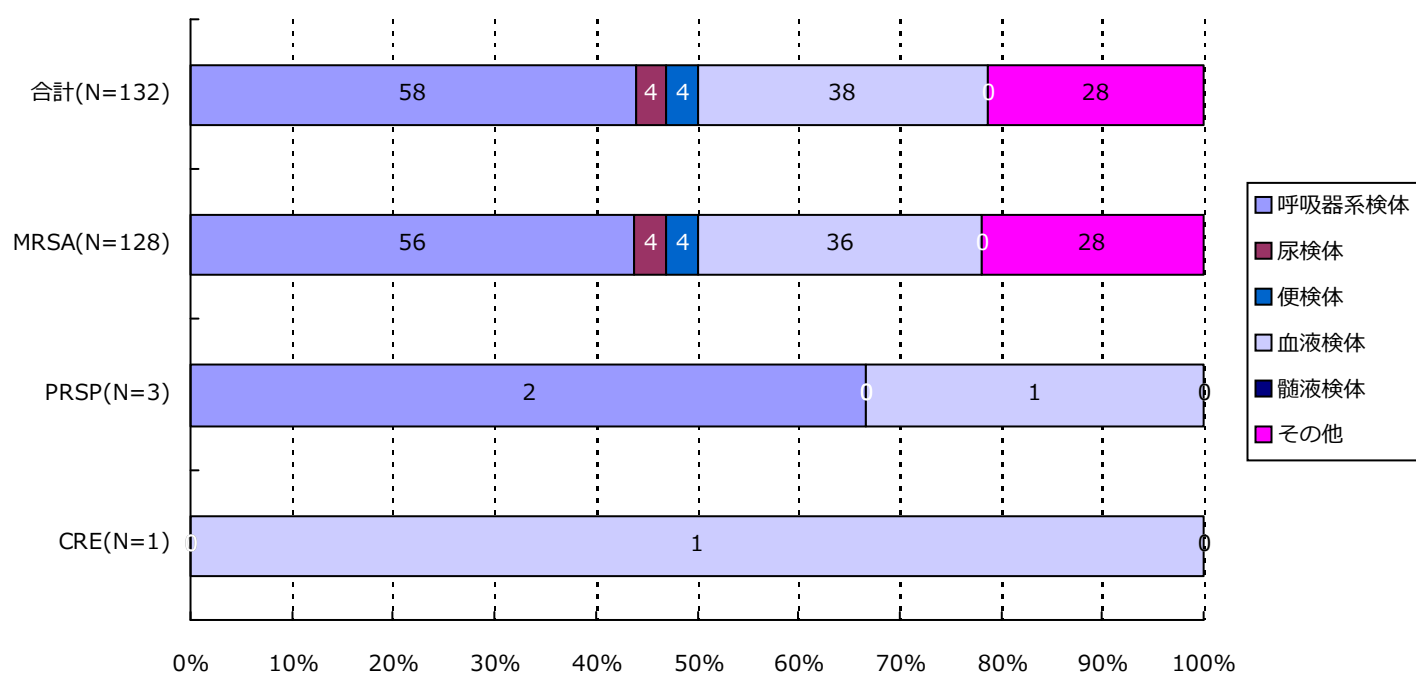


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.5%)	2(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.5%)	2(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.5%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	4(3.0%)	4(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	10(7.6%)	10(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	18(13.6%)	17(13.3%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	36(27.3%)	35(27.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
80歳代	34(25.8%)	34(26.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	23(17.4%)	22(17.2%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	132	128	0	0	3	0	0	1

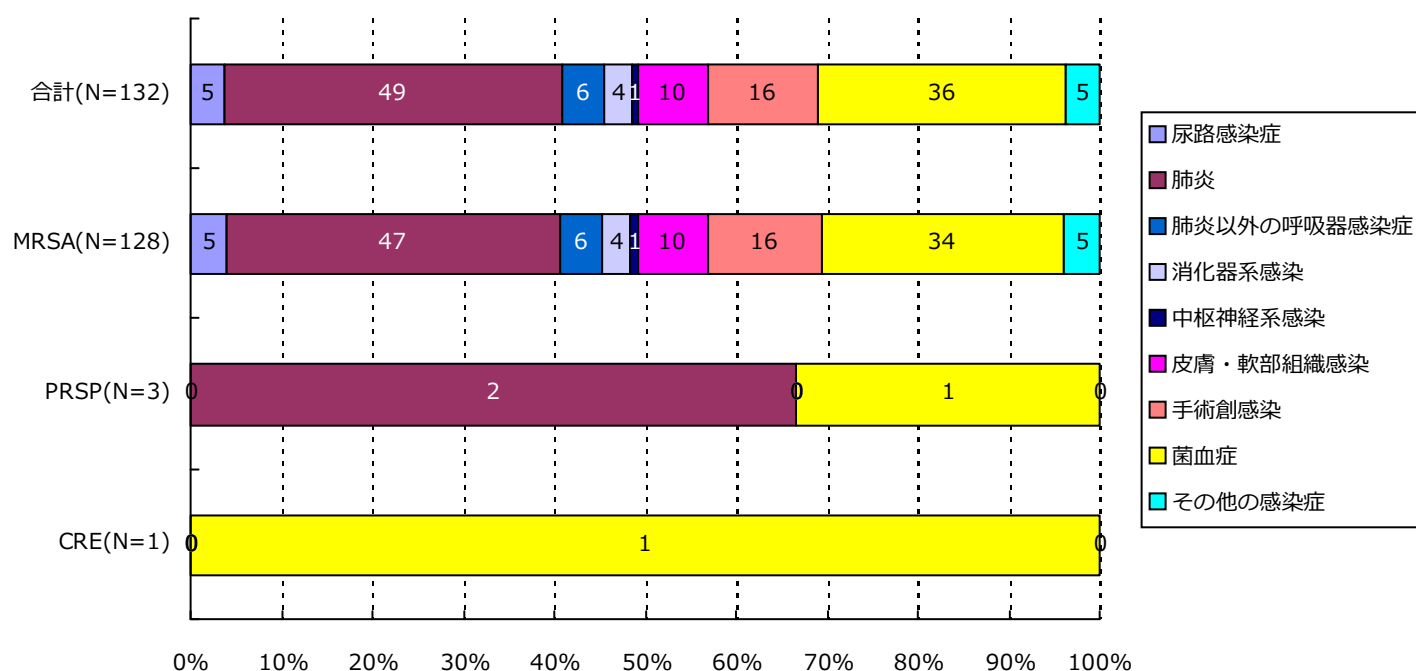
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	58(43.9%)	56(43.8%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(3.0%)	4(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	4(3.0%)	4(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	38(28.8%)	36(28.1%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	28(21.2%)	28(21.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	132	128	0	0	3	0	0	1

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	5(3.8%)	5(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	49(37.1%)	47(36.7%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	6(4.5%)	6(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	4(3.0%)	4(3.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	10(7.6%)	10(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	16(12.1%)	16(12.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	36(27.3%)	34(26.6%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
その他	5(3.8%)	5(3.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	132	128	0	0	3	0	0	1

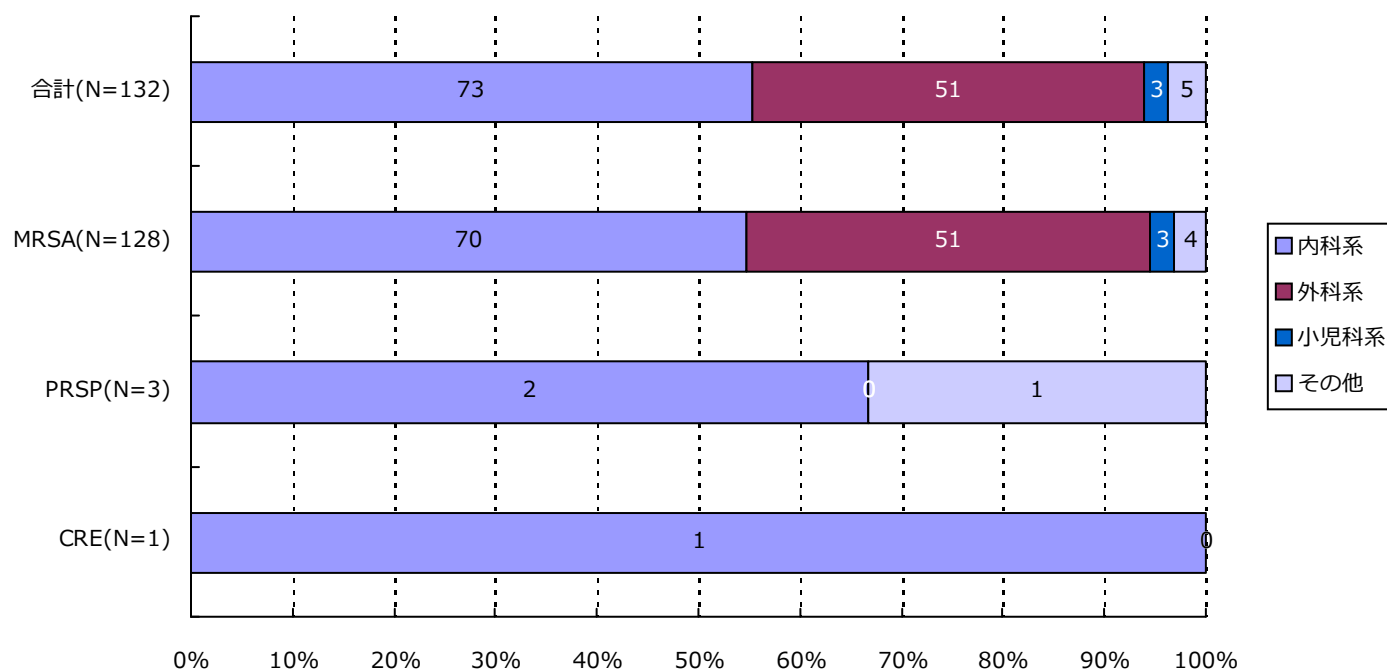
(新潟県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	73(55.3%)	70(54.7%)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
外科系	51(38.6%)	51(39.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	3(2.3%)	3(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(3.8%)	4(3.1%)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	132	128	0	0	3	0	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心臓血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
その他	性病科		気管食道科
	神経科		泌尿器科
	精神科		皮膚・泌尿器科
	放射線科		皮膚科
	総合診療部		脳神経外科
	救急部		形成外科
	救急・集中治療部		歯科口腔外科
	集中治療部(ICU)		歯科
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科
	内視鏡科		矯正歯科
	透析科		口腔外科
	理学療法・リハビリテーション科		手術部
	理学療法科		移植・人工臓器科
	リハビリテーション科	小児科系	小児科
	麻酔科		新生児科
	その他		新生児集中治療部(NICU)
			周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

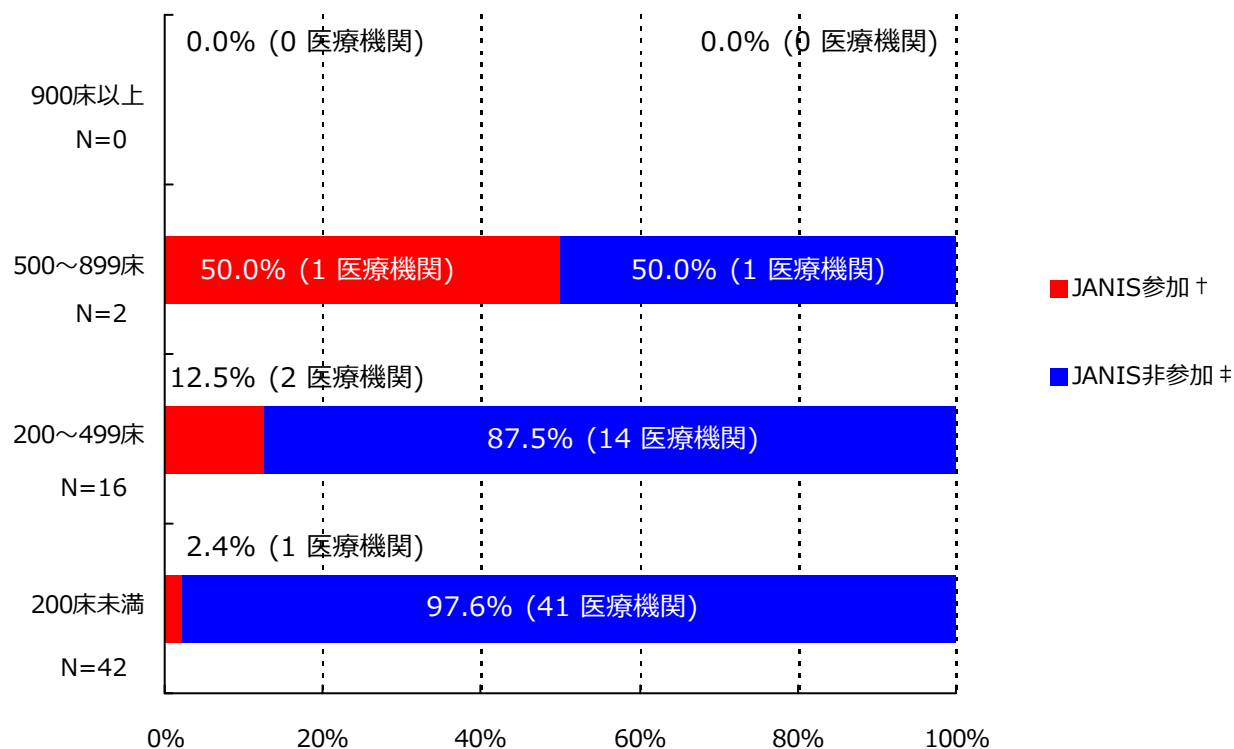
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(山梨県)
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(4医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	1 (50%)
200～499床	16	2 (12.5%)
200床未満	42	1 (2.4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	60	4 (6.7%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(山梨県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

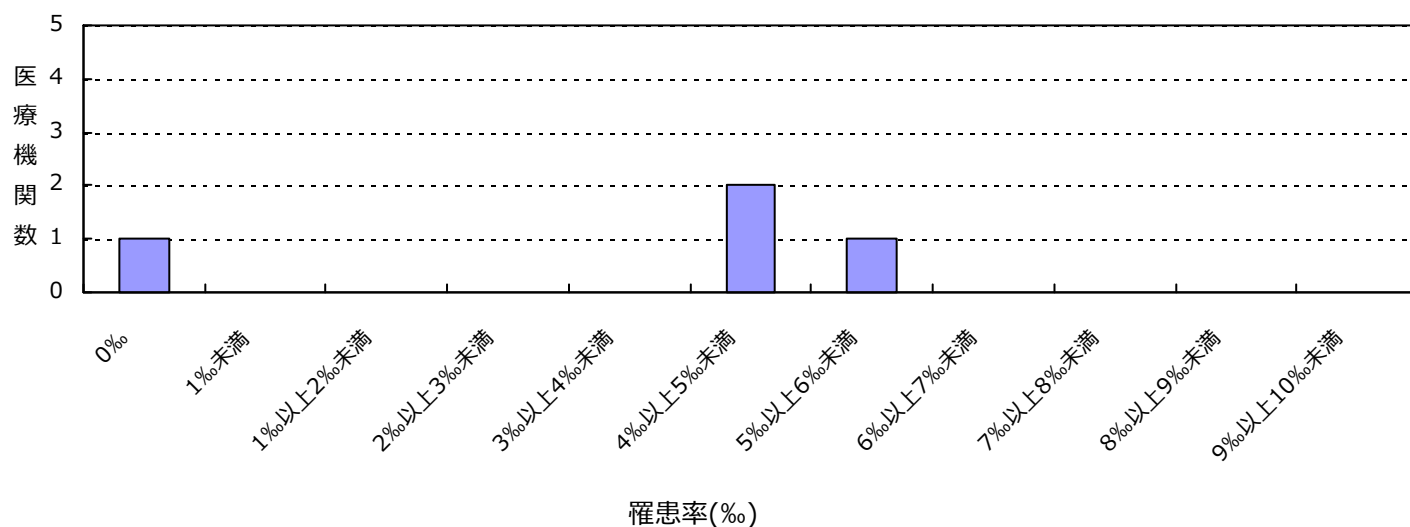


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	27,066	2	114	4.21%	0.00 4.14 5.02

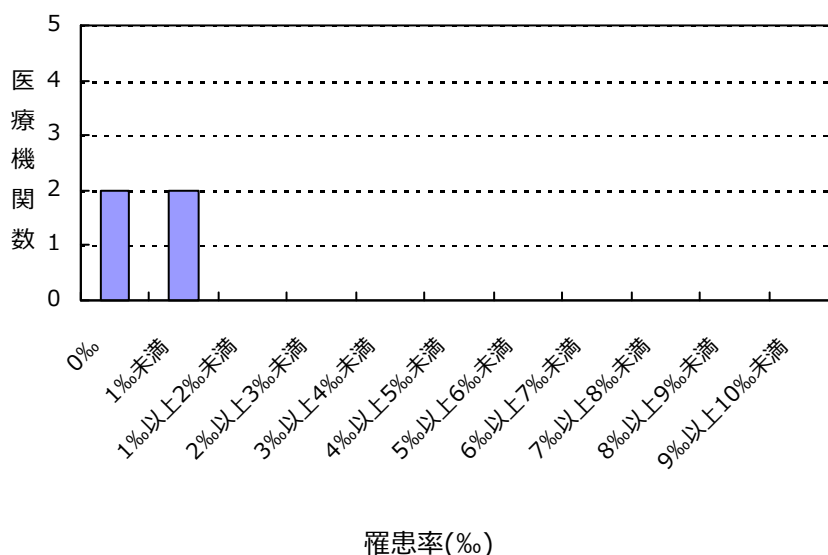
集計対象医療機関の罹患率(N=4)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	27,066	0	4	0.15%	0.00 0.15 0.39

集計対象医療機関の罹患率(N=4)



(山梨県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

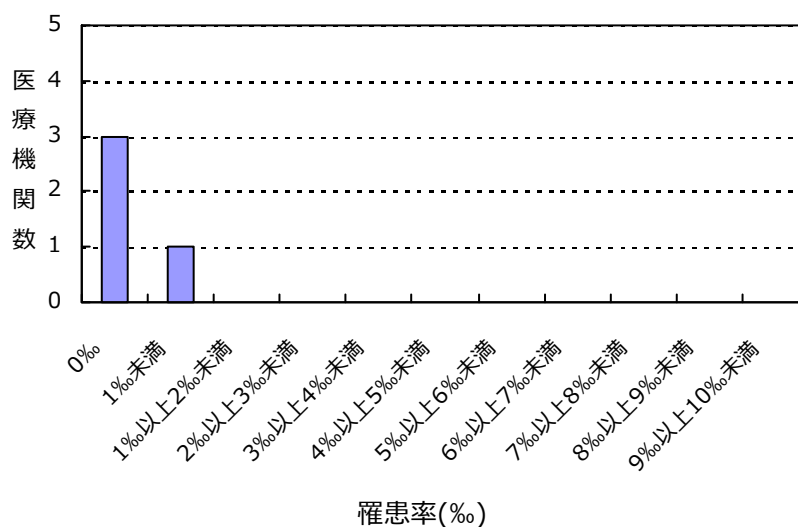


2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	27,066	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.07

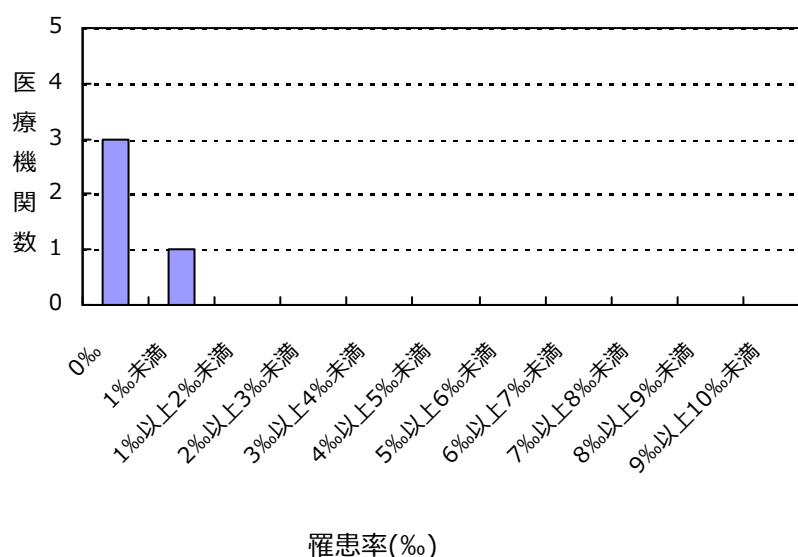
集計対象医療機関の罹患率(N=4)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	27,066	0	4	0.15%	0.00 0.00 0.27

集計対象医療機関の罹患率(N=4)



(山梨県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

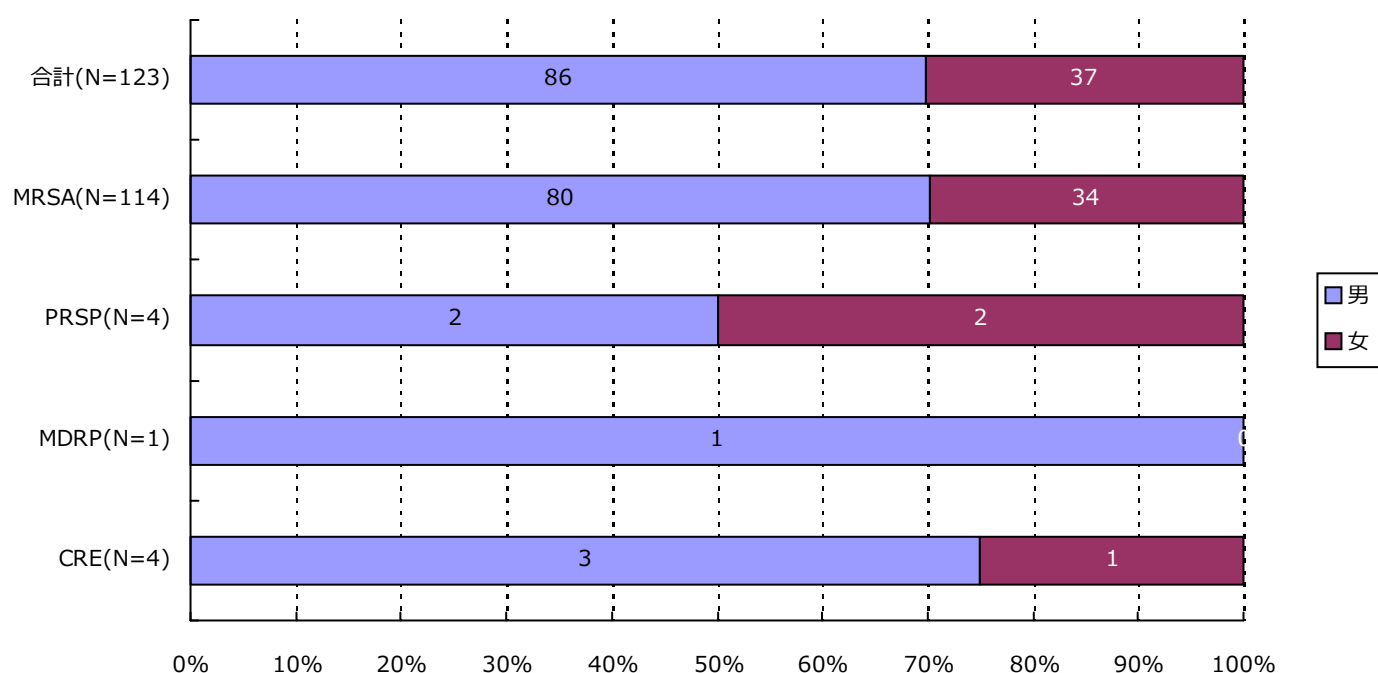
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	86 (69.9%)	80 (70.2%)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0%)	1 (100.0%)	0 (-)	3 (75.0%)
女	37 (30.1%)	34 (29.8%)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)
合計	123	114	0	0	4	1	0	4

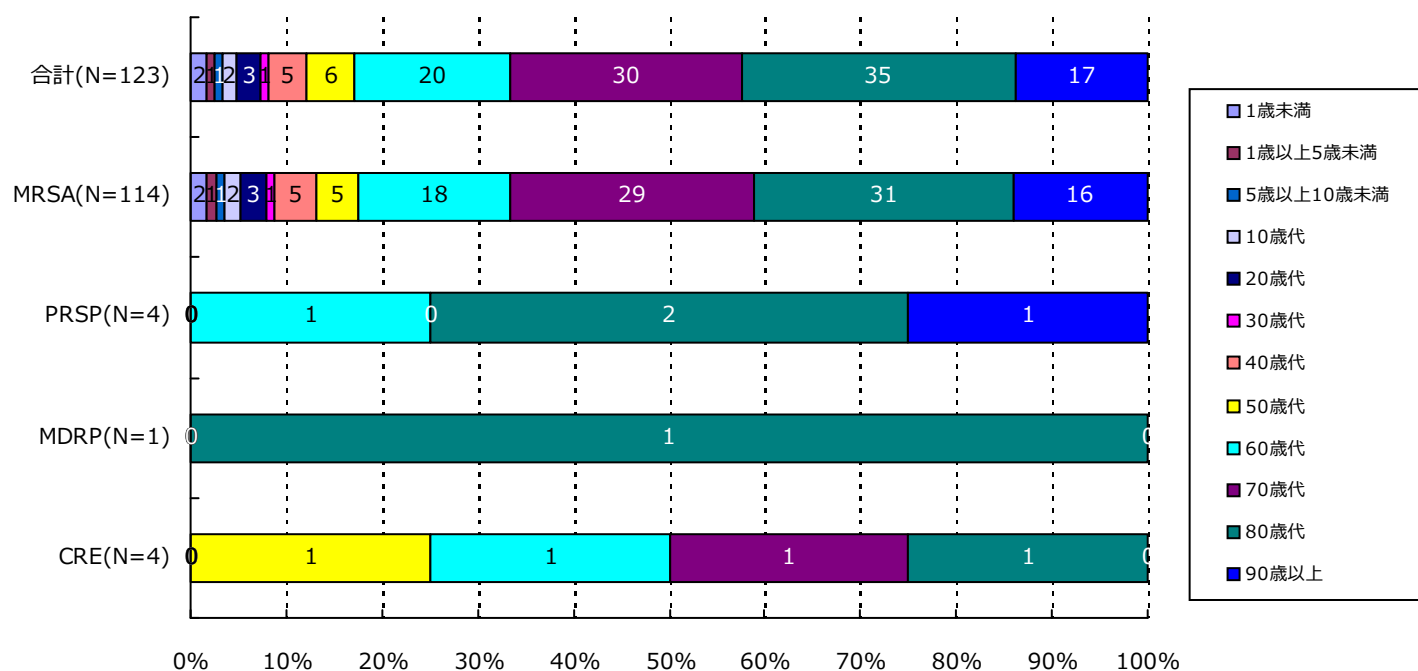
(山梨県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

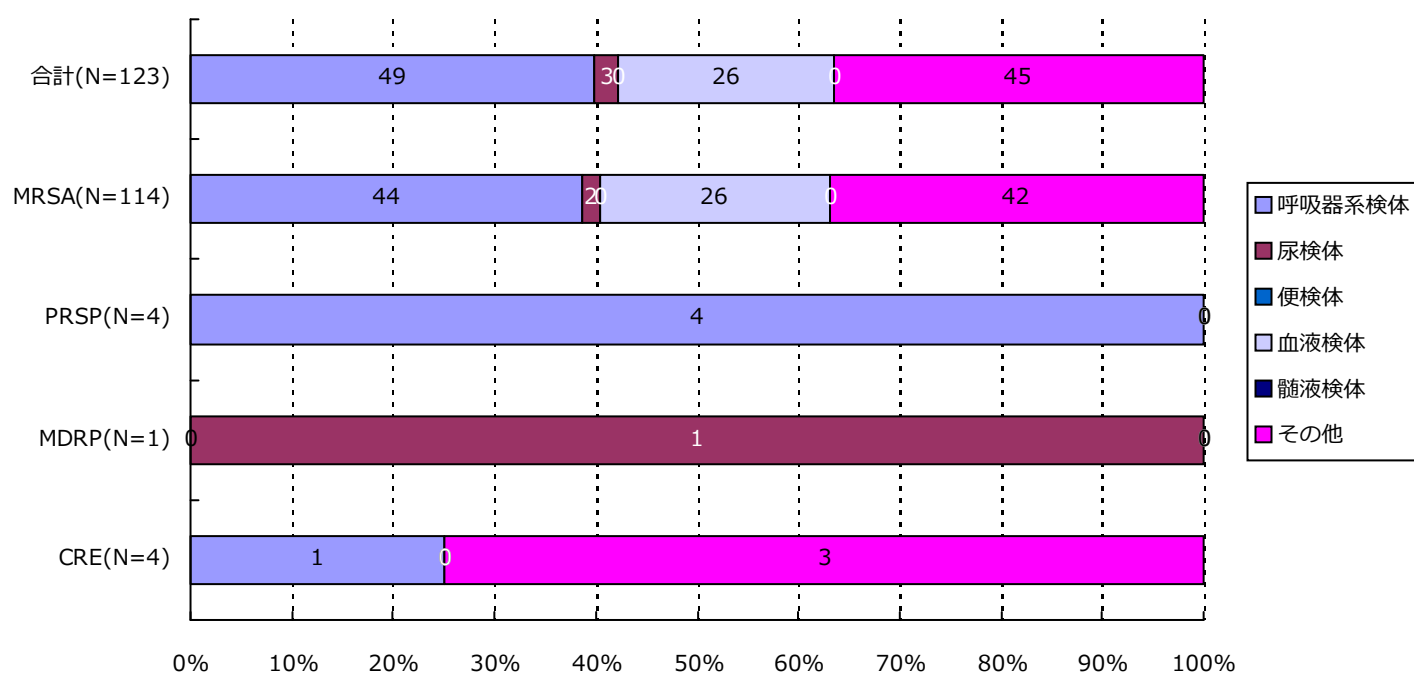


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(1.6%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(1.6%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(2.4%)	3(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.8%)	1(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(4.1%)	5(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	6(4.9%)	5(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
60歳代	20(16.3%)	18(15.8%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
70歳代	30(24.4%)	29(25.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
80歳代	35(28.5%)	31(27.2%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	1(25.0%)
90歳以上	17(13.8%)	16(14.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	123	114	0	0	4	1	0	4

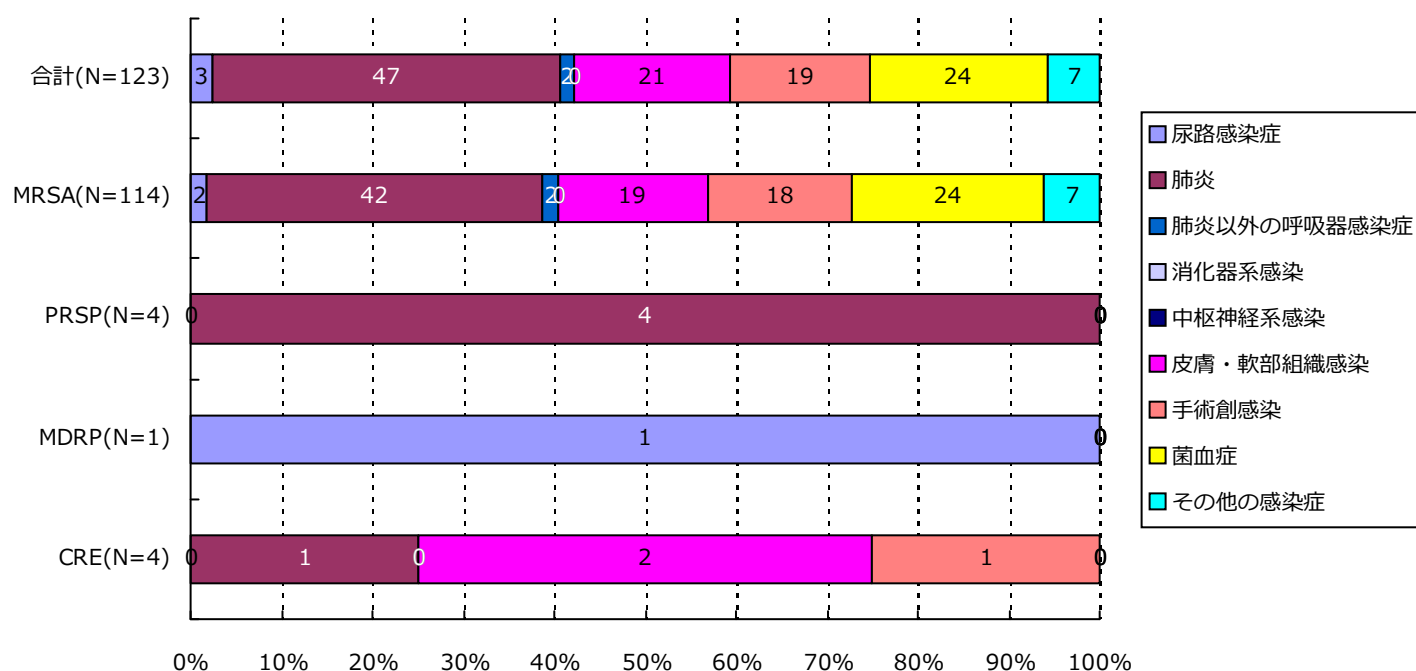
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	49(39.8%)	44(38.6%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
尿検体	3(2.4%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	26(21.1%)	26(22.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	45(36.6%)	42(36.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(75.0%)
合計	123	114	0	0	4	1	0	4

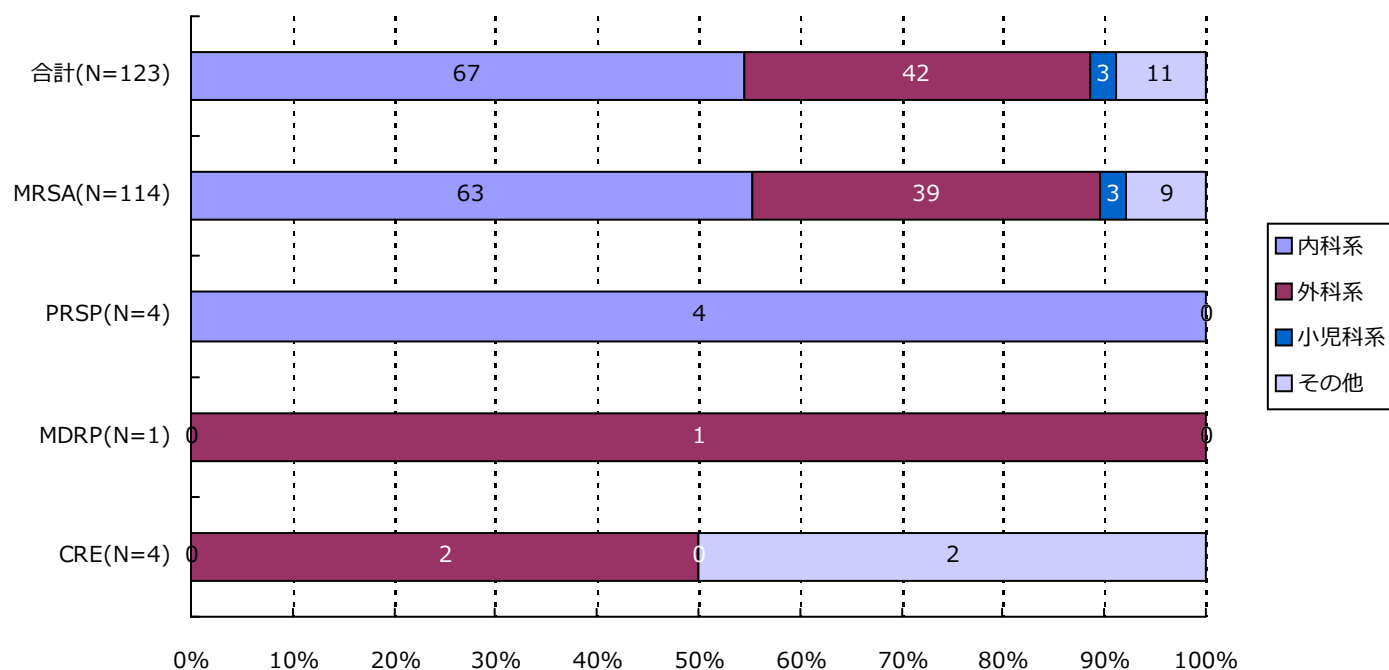
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	3(2.4%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎	47(38.2%)	42(36.8%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
肺炎以外	2(1.6%)	2(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	21(17.1%)	19(16.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
手術創	19(15.4%)	18(15.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
菌血症	24(19.5%)	24(21.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(5.7%)	7(6.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	123	114	0	0	4	1	0	4

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	67(54.5%)	63(55.3%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	42(34.1%)	39(34.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	2(50.0%)
小児科系	3(2.4%)	3(2.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	11(8.9%)	9(7.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(50.0%)
合計	123	114	0	0	4	1	0	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	小児科系
泌尿器科	
皮膚・泌尿器科	
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

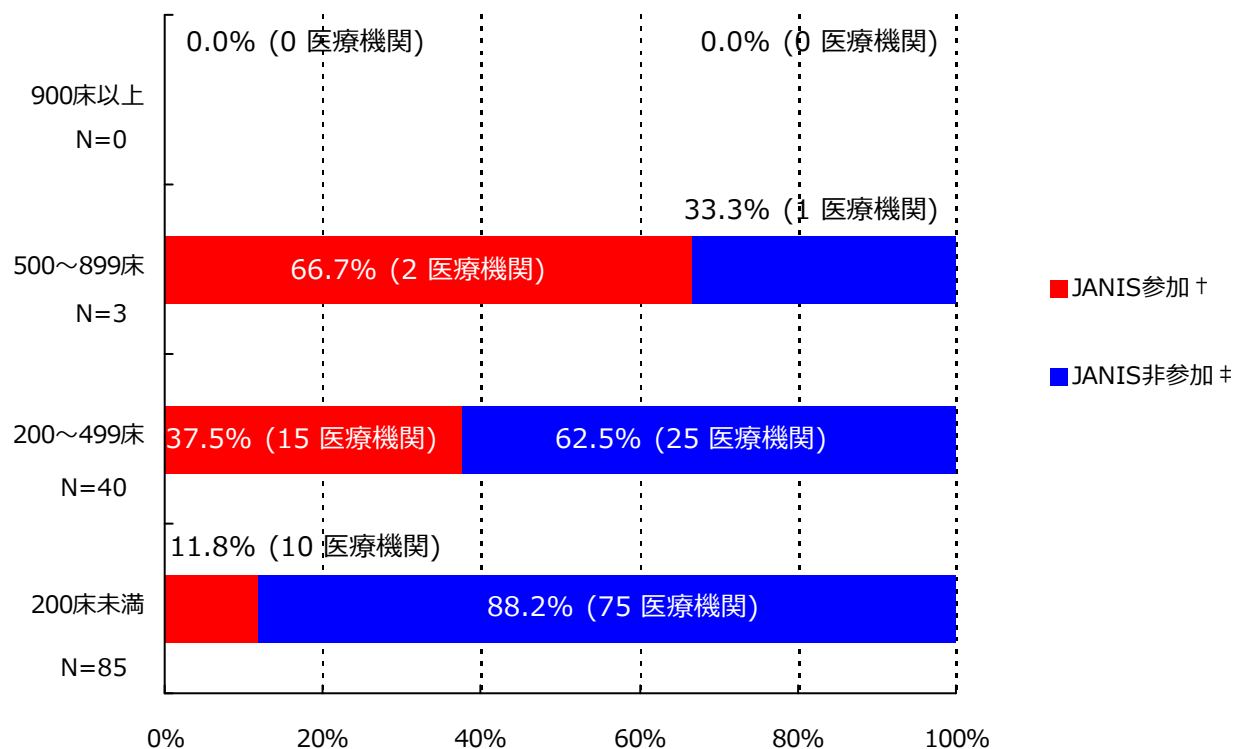
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(長野県)
公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(27医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2019年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2018年 都道府県別医療機関数¶) - (2019年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2018年 都道府県別医療機関数¶	2019年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	40	15 (37.5%)
200床未満	85	10 (11.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	128	27 (21.1%)

¶2018年医療施設（動態）調査を参照した。

(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

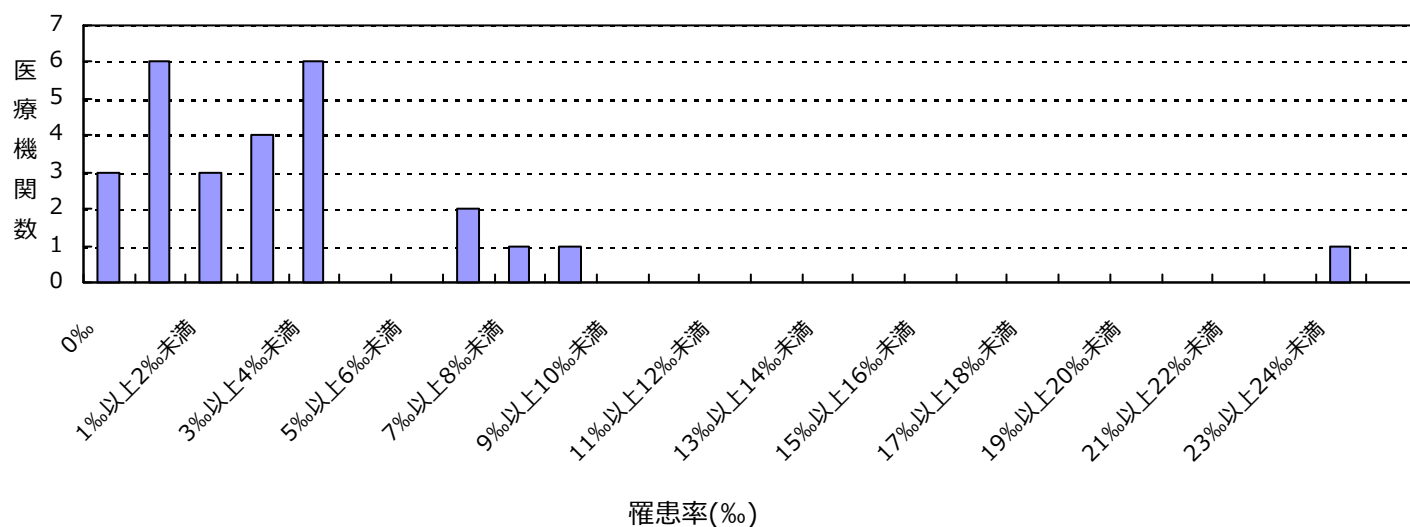


2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	155,825	3	359	2.30%	0.00 2.59 23.40 -----

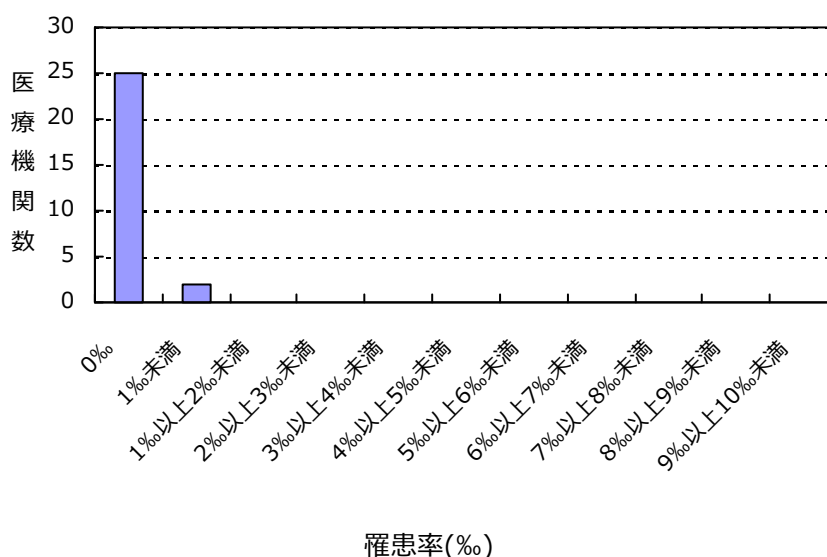
集計対象医療機関の罹患率(N=27)



ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	155,825	0	14	0.09%	0.00 0.00 0.77 -----

集計対象医療機関の罹患率(N=27)



(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

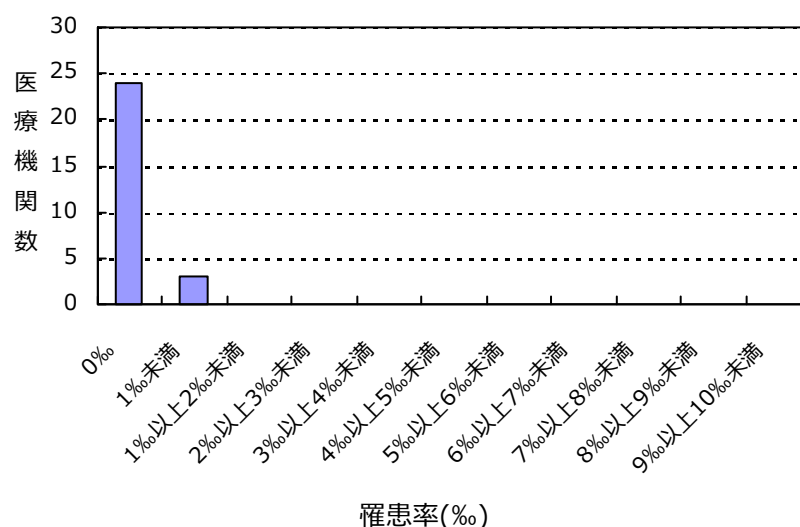


2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
MDRP	155,825	0	3	0.02‰	0.00 0.00 0.13

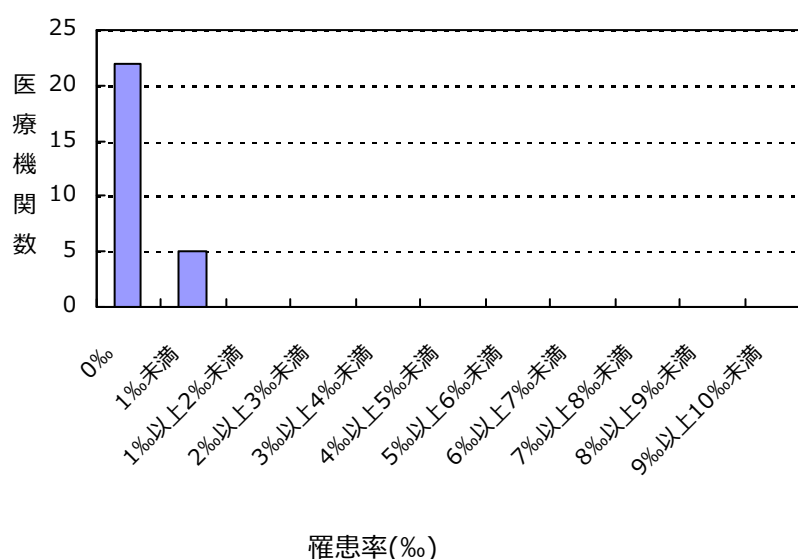
集計対象医療機関の罹患率(N=27)



カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(‰)の分布
CRE	155,825	0	12	0.08‰	0.00 0.00 0.72

集計対象医療機関の罹患率(N=27)



(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

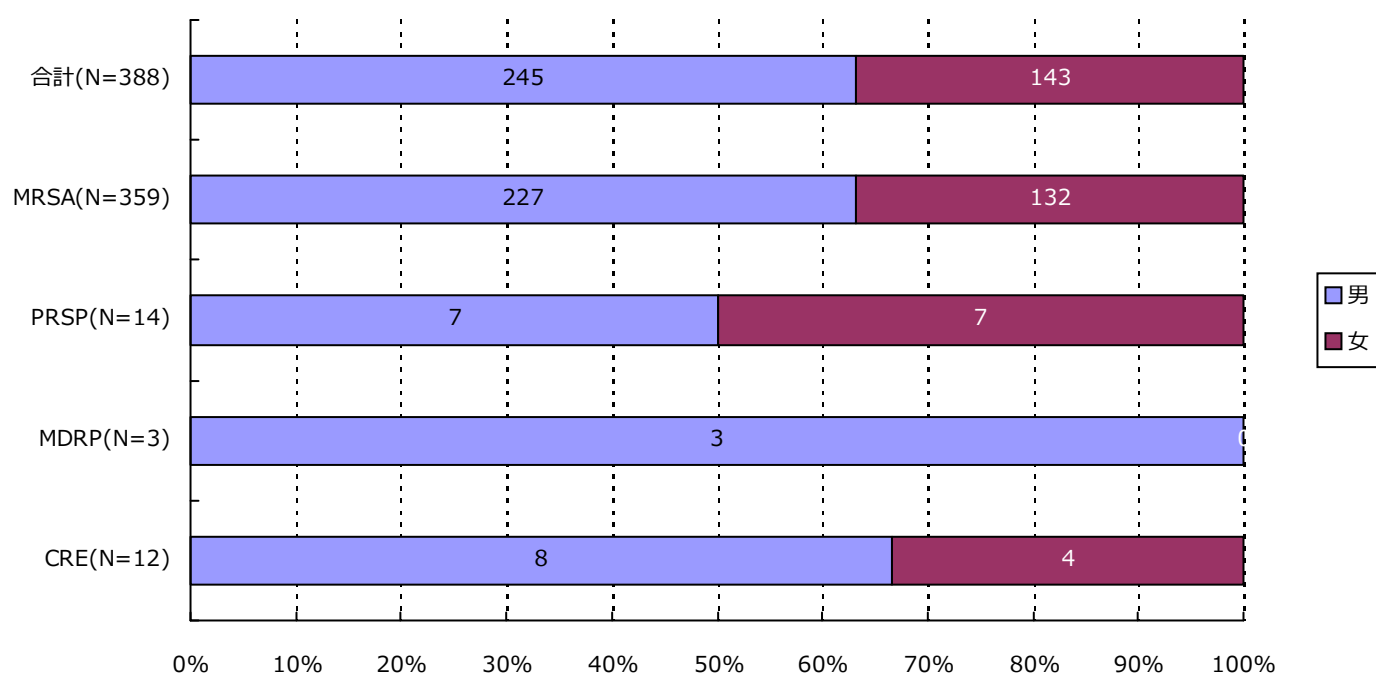
(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	245 (63.1%)	227 (63.2%)	0 (-)	0 (-)	7 (50.0%)	3 (100.0%)	0 (-)	8 (66.7%)
女	143 (36.9%)	132 (36.8%)	0 (-)	0 (-)	7 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	4 (33.3%)
合計	388	359	0	0	14	3	0	12

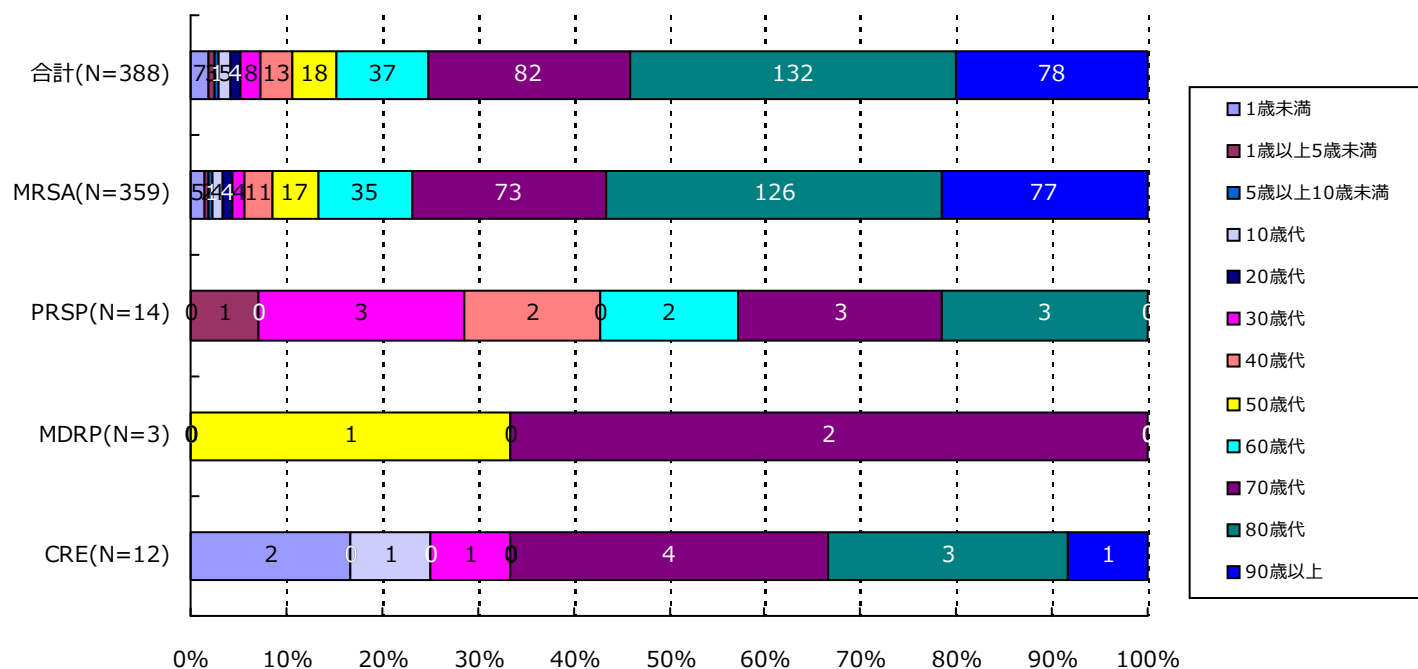
(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	7(1.8%)	5(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(16.7%)
1歳以上5歳未満	3(0.8%)	2(0.6%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.3%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	5(1.3%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
20歳代	4(1.0%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	8(2.1%)	4(1.1%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
40歳代	13(3.4%)	11(3.1%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	18(4.6%)	17(4.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
60歳代	37(9.5%)	35(9.7%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	82(21.1%)	73(20.3%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	2(66.7%)	0(-)	4(33.3%)
80歳代	132(34.0%)	126(35.1%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	0(-)	0(-)	3(25.0%)
90歳以上	78(20.1%)	77(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
合計	388	359	0	0	14	3	0	12

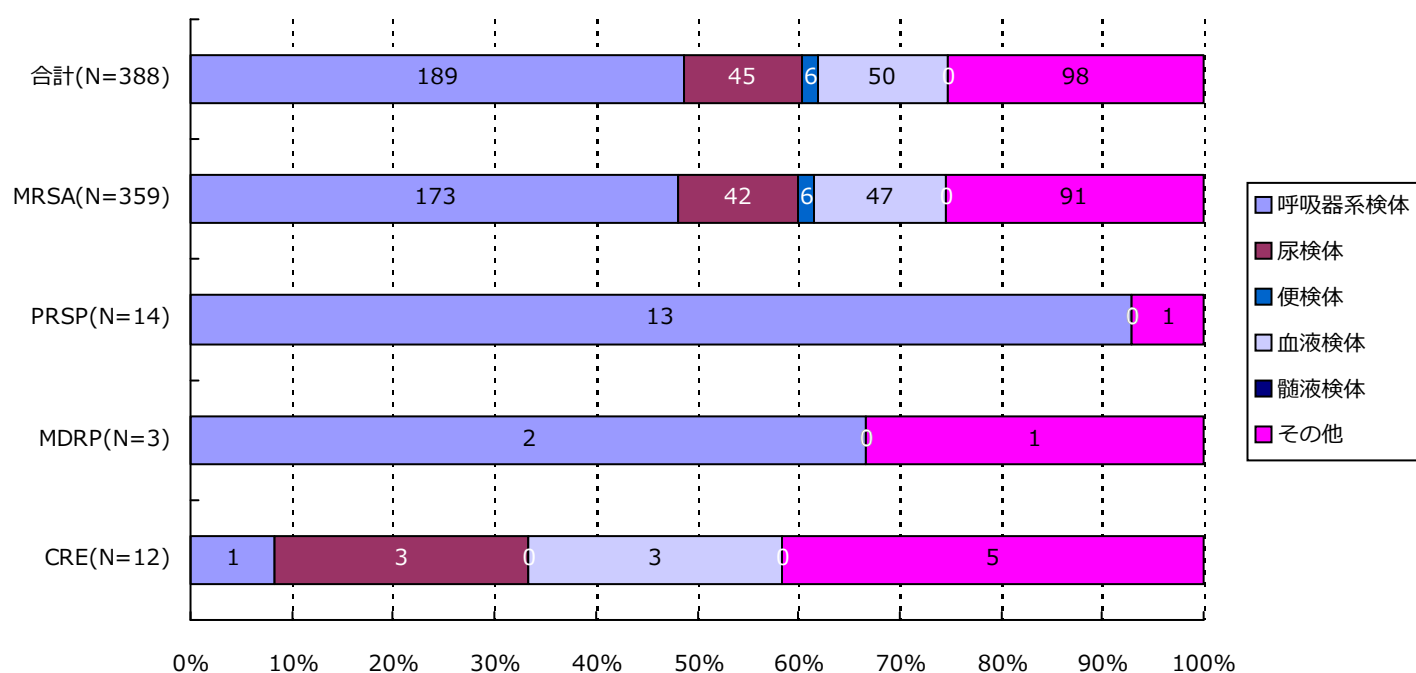
(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	189(48.7%)	173(48.2%)	0(-)	0(-)	13(92.9%)	2(66.7%)	0(-)	1(8.3%)
尿検体	45(11.6%)	42(11.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(25.0%)
便検体	6(1.5%)	6(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	50(12.9%)	47(13.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(25.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	98(25.3%)	91(25.3%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	1(33.3%)	0(-)	5(41.7%)
合計	388	359	0	0	14	3	0	12

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

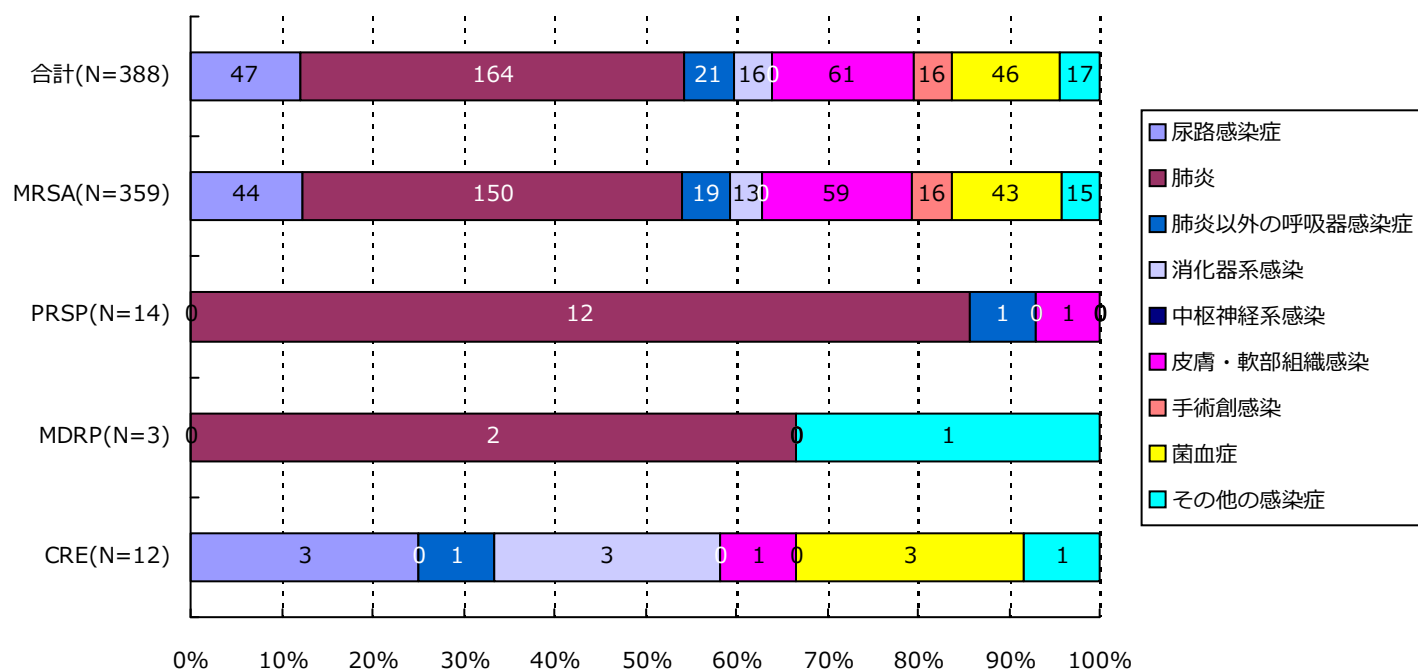
(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	47(12.1%)	44(12.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(25.0%)
肺炎	164(42.3%)	150(41.8%)	0(-)	0(-)	12(85.7%)	2(66.7%)	0(-)	0(-)
肺炎以外	21(5.4%)	19(5.3%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
消化器系	16(4.1%)	13(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(25.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	61(15.7%)	59(16.4%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	1(8.3%)
手術創	16(4.1%)	16(4.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	46(11.9%)	43(12.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(25.0%)
その他	17(4.4%)	15(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	1(8.3%)
合計	388	359	0	0	14	3	0	12

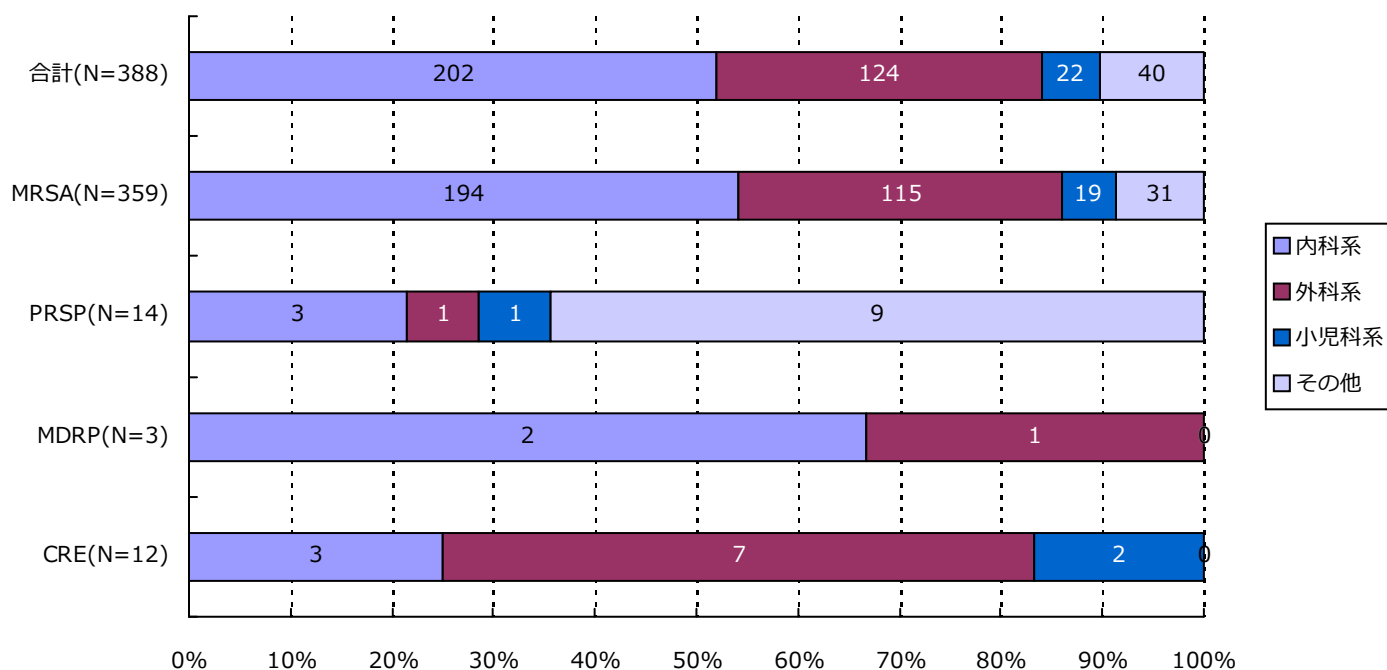
(長野県)

公開情報 2019年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	202(52.1%)	194(54.0%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)	2(66.7%)	0(-)	3(25.0%)
外科系	124(32.0%)	115(32.0%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	1(33.3%)	0(-)	7(58.3%)
小児科系	22(5.7%)	19(5.3%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)	0(-)	0(-)	2(16.7%)
その他	40(10.3%)	31(8.6%)	0(-)	0(-)	9(64.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	388	359	0	0	14	3	0	12

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
	その他
神経科	
精神科	
放射線科	
総合診療部	
救急部	
救急・集中治療部	
集中治療部(ICU)	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)	
内視鏡科	
透析科	
理学療法・リハビリテーション科	
理学療法科	
リハビリテーション科	
麻酔科	
その他	

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心臓血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	小児科系
泌尿器科	
皮膚・泌尿器科	
皮膚科	
脳神経外科	
形成外科	
歯科口腔外科	
歯科	
小児歯科	
矯正歯科	
口腔外科	
手術部	
移植・人工臓器科	
小児科	
新生児科	
新生児集中治療部(NICU)	
周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC \geq 4 μ g/mL* または CFX \geq 8 μ g/mL*	MPIPC \leq 10mm† CFX \leq 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM \geq 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM \geq 16 μ g/mL†	VCM \leq 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG \geq 0.125 μ g/mL†	MPIPC \leq 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† NFLX \geq 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX \geq 8mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm* NFLX・OFLX \leq 12mm* LVFX \leq 13mm* LFLX \leq 18mm* CPFX \leq 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM \geq 16 μ g/mL† AMK \geq 32 μ g/mL† LVFX \geq 8 μ g/mL* CPFX \geq 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM \leq 13mm† AMK \leq 14mm† LVFX \leq 13mm* CPFX \leq 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM \geq 2 μ g/mL† IPM \geq 2 μ g/mL† かつ CMZ \geq 64 μ g/mL*†	MEPM \leq 22mm† IPM \leq 22mm† かつ CMZ \leq 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠